

2020年卒 マイナビ大学生 Uターン・地元就職に関する調査



2019年5月

- 調査期間: 2019年3月20日(水)～4月7日(日)
- 調査方法: 3月20日時点のマイナビ2020会員にWEBDMで配信。
- 有効回答数: 7,734名 [内訳: 文系男子 1,367名 理系男子 1,309名 文系女子 3,550名 理系女子 1,508名]

■ 設問項目 【SA】=単一選択、【MA】=複数選択、【FA】=自由記述

《本誌》

- (1) あなたの現在の住まいは実家ですか、一人暮らしですか。【SA】
- (2) 卒業した高校の所在地を都道府県から一つ選択してください。【SA】
- (3) 現在、在学中の学校の所在地を都道府県から一つ選択してください。【SA】
- (4) あなたが「地元(Uターン先含む)」だと認識する範囲の都道府県を選択してください。【MA】
- (5) あなたが2月以前に参加したインターンシップの開催地の都道府県をすべて選択してください。【MA】
- (6) 就職活動の際、利用する交通手段をすべて選択してください。【MA】
- (7) 現在あなたが最も働きたいと思う勤務地を1つ選択してください。【SA】
- (8) 就職活動を始めた時点で、第一志望だった業界をお選び下さい。【SA】
- (9) あなたの地元の特長について、当てはまるものをすべて選択してください。【MA】
- (10) 地元(Uターン含む)就職を希望する場合、志望する企業の地域的範囲はどこまでになりますか。【SA】
- (11) 地元以外に進学している方: 地元企業への就職活動で最も障害に感じていることはどのようなことですか。【SA】
- (12) これまでに両親や親族に就職の相談をしたことはありますか。【SA】
- (13) 主に親族の誰に相談しましたか。【SA】
- (14) 両親や親族からアドバイスを受けたことが、あなたの就職活動に影響すると思いますか。【SA】
- (15) 両親や親族からのアドバイスを受けて地元(Uターン含む)就職に対する考え方はどう変わりましたか。【SA】
- (16) あなたが帰省しやすいタイミングを教えてください。【MA】
- (17) 現在在学中の学校に進学した際に、卒業後の地元(Uターン含む)就職を希望していましたか。【SA】
- (18) 現時点で地元(Uターン含む)就職を希望しますか。【SA】
- (19) 地元企業(Uターン先企業含む)がWEBセミナーやWEB面接を実施している場合、その企業への志望度は上がりますか。
あてはまるものをすべてを選択してください。【MA】
- (20) 地元(Uターン含む)就職を希望する理由は何ですか。【MA】
- (21) どのような方法で地元(Uターン先含む)の企業情報を得ましたか(得る予定ですか)。【MA】
- (22) 地元(Uターン先含む)企業の催しに参加したいと思いますか。参加したいと思うものをすべて選択してください。【MA】
- (23) 地元(Uターン先)就職の就職活動をいつから始めましたか(始める予定ですか)。【SA】
- (24) 地元就職を「希望しない/(どちらかといえば)希望しない」と答えた方: 地元(Uターン含む)就職を希望しない理由は何ですか。【MA】
- (25) 地元就職を「希望しない/(どちらかといえば)希望しない」と答えた方: 実現すれば地元就職するかもしれないものを選択してください。【MA】
- (26) 地元就職を「希望しない/(どちらかといえば)希望しない」と答えた方: 将来的に地元(Uターン含む)就職を考えていますか。【SA】
- (27) 前問で「考えている」と答えた方: 将来、どのような機会にUターンを考えるといますか。当てはまるものをすべて選択してください。【MA】
- (28) 地元(Uターン含む)就職以外に、Iターン就職のように地元以外の自然が豊かな地方で働いてみたいと思いますか。【SA】
- (29) 何故、Iターン就職を希望するのですか。当てはまるものをすべて選択してください。【MA】

《別紙》

- (30) あなたの地元で、地元(Uターン含む)就職を希望する人を増やすためのアイデアがあれば、自由にお書きください。【FA】

■ 口本資料について ■

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社 マイナビ 社長室 リサーチ&マーケティング部

TEL : 03(6267)4571 / E-mail : myrm@mynavi.jp

基本データと集計方法

■ 学生の属性データ

	回答数	比率
男子	2,676	34.6%
女子	5,058	65.4%
総計	7,734	100.0%

	回答数	比率
文系	4,917	63.6%
理系	2,817	36.4%
総計	7,734	100.0%

	回答数	比率
文系男子	1,367	17.7%
理系男子	1,309	16.9%
文系女子	3,550	45.9%
理系女子	1,508	19.5%
総計	7,734	100.0%

■ 卒業した高校の所在都道府県別データ

地域区分	都道府県	計	比率	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子
		7,734	100.0%	1,183	2,380	1,493	2,678
北海道	北海道	228	2.9%	5.7%	4.2%	1.5%	1.4%
東北	青森県	58	0.7%	0.6%	0.7%	0.7%	0.9%
	岩手県	79	1.0%	0.6%	0.5%	1.7%	1.3%
	宮城県	150	1.9%	2.7%	2.1%	1.8%	1.5%
	秋田県	54	0.7%	0.6%	0.4%	1.1%	0.8%
	山形県	68	0.9%	0.8%	0.4%	1.2%	1.1%
	福島県	79	1.0%	0.3%	0.5%	1.4%	1.6%
関東	茨城県	162	2.1%	0.9%	1.8%	3.1%	2.3%
	栃木県	95	1.2%	0.7%	0.6%	1.7%	1.8%
	群馬県	122	1.6%	1.7%	1.0%	2.0%	1.8%
	埼玉県	358	4.6%	2.8%	1.8%	7.8%	6.2%
	千葉県	307	4.0%	3.5%	2.1%	5.0%	5.3%
	東京都	761	9.8%	13.9%	17.3%	5.0%	4.1%
	神奈川県	500	6.5%	5.5%	4.5%	7.4%	8.1%
	新潟県	148	1.9%	2.0%	2.1%	2.5%	1.4%
甲信越	山梨県	52	0.7%	0.8%	0.7%	0.6%	0.6%
	長野県	123	1.6%	1.5%	0.8%	2.6%	1.8%
	岐阜県	146	1.9%	1.0%	0.5%	2.5%	3.1%
東海	静岡県	211	2.7%	1.5%	2.3%	3.5%	3.2%
	愛知県	644	8.3%	13.3%	13.7%	4.2%	3.6%
	三重県	123	1.6%	0.7%	0.4%	2.2%	2.7%
	富山県	85	1.1%	0.6%	0.4%	1.5%	1.7%
北陸	石川県	101	1.3%	1.8%	1.3%	1.5%	1.0%
	福井県	61	0.8%	1.1%	0.6%	0.5%	1.0%
	滋賀県	99	1.3%	0.7%	0.4%	1.6%	2.2%
関西	京都府	242	3.1%	2.7%	3.8%	2.6%	3.0%
	大阪府	552	7.1%	8.2%	7.1%	5.7%	7.5%
	兵庫県	435	5.6%	5.0%	6.7%	5.2%	5.2%
	奈良県	105	1.4%	0.4%	0.6%	2.6%	1.8%
	和歌山県	57	0.7%	0.3%	0.2%	0.9%	1.3%
	鳥取県	22	0.3%	0.1%	0.1%	0.5%	0.4%
中国	島根県	31	0.4%	0.3%	0.0%	0.6%	0.6%
	岡山県	148	1.9%	1.4%	2.0%	2.2%	1.9%
	広島県	259	3.3%	3.5%	3.9%	2.9%	3.1%
	山口県	69	0.9%	0.3%	0.7%	0.9%	1.3%
	徳島県	51	0.7%	0.8%	0.5%	0.7%	0.7%
四国	香川県	58	0.7%	0.1%	0.4%	0.5%	1.5%
	愛媛県	74	1.0%	0.9%	0.8%	1.0%	1.1%
	高知県	29	0.4%	0.2%	0.4%	0.5%	0.4%
	福岡県	286	3.7%	4.6%	6.2%	2.0%	2.0%
九州	佐賀県	45	0.6%	0.1%	0.3%	0.9%	0.9%
	長崎県	86	1.1%	1.4%	1.3%	0.7%	1.1%
	熊本県	85	1.1%	1.1%	1.2%	1.1%	1.0%
	大分県	50	0.6%	0.3%	0.4%	0.8%	0.9%
	宮崎県	53	0.7%	0.8%	0.5%	0.7%	0.7%
	鹿児島県	73	0.9%	1.4%	0.7%	0.7%	1.1%
	沖縄県	58	0.7%	1.0%	1.1%	0.3%	0.6%
	海外	52	0.7%	0.2%	0.0%	1.1%	1.2%

【集計に際しての定義】

・ 地元進学＝卒業した高校の都道府県と進学した大学の都道府県が一致

・ 地元外進学＝卒業した高校の都道府県と進学した大学の都道府県が不一致

※いわゆる「Ｕターン就職希望者」は今回の定義では「地元外進学者」に含まれる。

【ウエイトバック集計について】

数値の算出にあたり、2020年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。

データ集の基準数値は、2018年12月公表の平成30年度学校基本調査より、大学3年生・院1年生の在籍数から男女比を参照している。

※ウエイトバック集計とは
アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるように重み付けして集計すること。

【TOPICS】

最も就職したい都道府県と卒業高校都道府県の一致率による地元就職希望割合 ～地元就職希望割合は対前年1.0pt減の49.8%で、経年でみると減少傾向に～

卒業した高校の所在地と最も働きたい都道府県の一致率(以後、地元就職希望割合)は全国平均で49.8%(対前年1.0pt減)と、前年をやや下回った。12年卒から経年でみると、全国平均で13.5ptの減少となっている(12年卒63.3%→20年卒49.8%)。卒業高校エリア別にみると、12年卒からの9年で最も地元就職希望割合に変化がないエリアは関東(12年卒95.8%→20年卒94.8%)、地元就職希望割合の減少率が大きかった上位3エリアは東北(12年卒76.7%→20年卒51.0%)、四国(12年卒63.6%→20年卒43.9%)、中国(12年卒72.0%→20年卒53.1%)となった。地元大学に進学した学生(以後、地元進学者)の地元就職希望割合が69.4%(対前年2.3pt減)に対し、地元外の大学に進学した学生(以後、地元外進学者)は33.4%(対前年0.4pt減)と、地元外に進学した学生は地元就職希望割合が低い事がわかる。どちらの属性においても、この9年で減少傾向にあり、地方における人材確保は急務だが、学生は地元への関心が低くなってきているといえる。(P.13～16)

■(P.8～9) 2月以前に参加したインターンシップの開催地

□ 現在在学中の学校所在エリアのインターンシップに参加する割合が高い。

現在在学中の学校都道府県別に参加したインターンシップの開催エリアをみると、現在在学中の学校所在地エリアのインターンシップに参加した学生が多いといえる。これをエリアで比較してみると、東日本に学校所在地のある学生は関東へ、西日本に学校所在地のある学生は関西へ足を延ばしていたことがわかる。関東のインターンシップに参加した関東以外の学校所在都道府県に着目すると、山梨県(61.5%)、秋田県(53.8%)、山形県(53.6%)の学生の参加割合が高かった。同様に関西のインターンシップに参加した関西以外の学校都道府県に着目すると、鳥取県(52.9%)、徳島県(43.3%)、高知県(42.3%)の参加割合が高かった。

■(P.10～11) 就職活動の際に利用した交通手段

□ よく利用された交通手段は、『新幹線以外の鉄道』、『地下鉄』、『路線バス』。

全体としては、『新幹線以外の鉄道』(77.9%)、『地下鉄』(71.2%)、『路線バス』(35.0%)がよく利用される交通手段として挙げられた。現在在学中の学校所在都道府県別にみると地域によって差があることがわかる。北海道および九州エリアでは飛行機の移動割合が高かった。関東および関西といった交通網が特に発達した地域では、『地下鉄』、『新幹線以外の鉄道』の利用が全国比で高い傾向であった。一方関東・関西以外では、『長距離バス』および『路線バス』の利用割合が4割以上と比較的高い地域が多かった。沖縄県では『自家用車』の利用割合が74%と全国比で最も高く、愛媛県では『船』の利用割合が38.3%と全国比で最も高かった。

■(P.25～27) 地元外進学者が地元企業への就職活動で最も障害に感じていること

□ 最も困っていることは『地元までの交通費』次いで『地元までの距離・時間』『やりたい仕事がない』。

地元外進学者のうち、地元就職で現在最も障害に感じていることを聞いたところ、19年卒同様20年卒においても『地元までの交通費』(26.0%)が最も高かった。次いで『地元までの距離・時間』(14.4%)、『やりたい仕事がない』(13.3%)が選ばれた。※『やりたい仕事がない』は今年追加した選択肢

■(P.34、38) WEB面接・WEBセミナー、情報収集手段

□ Uターン先の情報収集源は『就職情報サイトのエリア特集ページ』。

『WEBセミナーを実施していると志望度が上がる』と回答した割合が比較的高かったのは、長崎県(55.4%)、高知県(54.2%)、佐賀県(52.6%)、大分県(52.5%)、沖縄県(51.0%)の高校出身の学生であった。(P.34)Uターン先の情報収集源としては、『就職情報サイトのエリア特集ページ』(41.8%)を活用している学生が地元進学者・地元外進学者ともに多かった。地元進学者は『学校近郊で行われる合同説明会』および『学内の企業セミナー』を活用する学生が、地元外進学者よりも高かった。(P.38)

■(P.35～37、39～40) 地元(Uターン)就職を希望する理由及び活動開始時期

□ 『自分の意思から両親の近くで生活したいから』『実家から通えて経済的に楽だから』が今年も上位に。

地元(Uターン)就職を希望する学生の理由として、『自分の意思から両親の近くで生活したいから』が最も高かった(49.2%)。次いで『実家から通えて経済的に楽だから』(43.4%)、『地元(Uターン先)での生活に慣れている』(40.1%)、『地元の風土がすきだから』(39.2%)が理由として挙がっていた。また、地元企業への就職活動開始時期は広報活動開始時期と同じ『大学4年の3月』(14.6%)が最も高かったが、20年卒では19年卒と比較して2月以前から就職活動を開始する学生が多かった。

■(P.41～43) 地元(Uターン含む)就職を希望しない理由と実現すれば地元就職するかもしれないもの

□ 実現すれば地元就職するかもしれないものは『働きたいと思うような企業が多くできる』。

地元(Uターン含む)就職を希望しない学生の理由として『都会の方が便利だから』(38.3%)次いで『志望する企業がないから』(38.1%)が19年卒同様上位に挙げられた。実現すれば地元就職するかもしれないものについても、19年卒同様の傾向がみられ、『働きたいと思うような企業が多くできる』(43.9%)『給料がよい就職先が多くできる』(39.6%)が上位となった。

※【定義】卒業した高校の都道府県と進学した大学の都道府県が一致＝地元進学、不一致＝地元外進学。

【SA】は単一選択、【MA】は複数選択

(1) あなたの現在の住まいは実家ですか、一人暮らしですか。【SA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	参考:19年卒
回答数	7,734	1,183	2,380	1,493	2,678	7,127
実家で暮らしている	61.1%	83.6%	88.0%	36.4%	43.7%	57.9%
実家を離れ一人暮らし(寮生活・ルームシェア含む)	37.9%	16.1%	11.5%	62.2%	55.0%	41.2%
その他	1.0%	0.3%	0.5%	1.5%	1.4%	0.9%

→横軸100%で表示

* あなたの現在の住まい【SA】

◎卒業高校都道府県別

		回答数	実家で暮らしている	実家を離れ一人暮らし(寮生活・ルームシェア含む)	その他
北海道	北海道	228	43.9%	54.4%	1.8%
東北	青森県	58	32.8%	62.1%	5.2%
	岩手県	79	19.0%	78.5%	2.5%
	宮城県	150	60.0%	40.0%	0.0%
	秋田県	54	22.2%	75.9%	1.9%
	山形県	68	25.0%	75.0%	0.0%
	福島県	79	21.5%	77.2%	1.3%
関東	茨城県	162	52.5%	45.7%	1.9%
	栃木県	95	44.2%	52.6%	3.2%
	群馬県	122	41.0%	58.2%	0.8%
	埼玉県	358	86.0%	12.8%	1.1%
	千葉県	307	81.4%	18.6%	0.0%
	東京都	761	88.8%	10.6%	0.5%
	神奈川県	500	90.6%	9.2%	0.2%
	新潟県	148	39.2%	59.5%	1.4%
甲信越	山梨県	52	48.1%	51.9%	0.0%
	長野県	123	18.7%	78.9%	2.4%
東海	岐阜県	146	55.5%	43.2%	1.4%
	静岡県	211	36.0%	63.5%	0.5%
	愛知県	644	73.6%	25.8%	0.6%
	三重県	123	48.8%	48.8%	2.4%
	富山県	85	30.6%	68.2%	1.2%
北陸	石川県	101	45.5%	53.5%	1.0%
	福井県	61	44.3%	55.7%	0.0%
関西	滋賀県	99	72.7%	27.3%	0.0%
	京都府	242	77.7%	22.3%	0.0%
	大阪府	552	85.5%	13.6%	0.9%
	兵庫県	435	70.6%	29.0%	0.5%
	奈良県	105	81.0%	18.1%	1.0%
	和歌山県	57	52.6%	43.9%	3.5%
中国	鳥取県	22	9.1%	86.4%	4.5%
	島根県	31	16.1%	83.9%	0.0%
	岡山県	148	45.3%	54.1%	0.7%
	広島県	259	38.2%	60.6%	1.2%
	山口県	69	24.6%	73.9%	1.4%
四国	徳島県	51	37.3%	62.7%	0.0%
	香川県	58	27.6%	72.4%	0.0%
	愛媛県	74	23.0%	75.7%	1.4%
	高知県	29	24.1%	75.9%	0.0%
	福岡県	286	62.9%	36.0%	1.0%
九州	佐賀県	45	40.0%	60.0%	0.0%
	長崎県	86	37.2%	60.5%	2.3%
	熊本県	85	45.9%	54.1%	0.0%
	大分県	50	16.0%	84.0%	0.0%
	宮崎県	53	34.0%	64.2%	1.9%
	鹿児島県	73	35.6%	63.0%	1.4%
	沖縄県	58	55.2%	43.1%	1.7%
	海外	52	17.3%	71.2%	11.5%

(2) 卒業した高校の所在地を都道府県一覧から一つ選択してください。【SA】

		全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子
回答数		7,734	1,183	2,380	1,493	2,678
北海道	北海道	3.1%	5.7%	4.2%	1.5%	1.4%
東北	青森県	0.7%	0.6%	0.7%	0.7%	0.9%
	岩手県	1.1%	0.6%	0.5%	1.7%	1.3%
	宮城県	2.0%	2.7%	2.1%	1.8%	1.5%
	秋田県	0.7%	0.6%	0.4%	1.1%	0.8%
	山形県	0.9%	0.8%	0.4%	1.2%	1.1%
	福島県	1.0%	0.3%	0.5%	1.4%	1.6%
関東	茨城県	2.1%	0.9%	1.8%	3.1%	2.3%
	栃木県	1.2%	0.7%	0.6%	1.7%	1.8%
	群馬県	1.6%	1.7%	1.0%	2.0%	1.8%
	埼玉県	5.0%	2.8%	1.8%	7.8%	6.2%
	千葉県	4.1%	3.5%	2.1%	5.0%	5.3%
	東京都	9.6%	13.9%	17.3%	5.0%	4.1%
	神奈川県	6.5%	5.5%	4.5%	7.4%	8.1%
	新潟県	2.0%	2.0%	2.1%	2.5%	1.4%
甲信越	山梨県	0.7%	0.8%	0.7%	0.6%	0.6%
	長野県	1.8%	1.5%	0.8%	2.6%	1.8%
	岐阜県	1.9%	1.0%	0.5%	2.5%	3.1%
東海	静岡県	2.7%	1.5%	2.3%	3.5%	3.2%
	愛知県	8.3%	13.3%	13.7%	4.2%	3.6%
	三重県	1.6%	0.7%	0.4%	2.2%	2.7%
北陸	富山県	1.1%	0.6%	0.4%	1.5%	1.7%
	石川県	1.4%	1.8%	1.3%	1.5%	1.0%
	福井県	0.8%	1.1%	0.6%	0.5%	1.0%
関西	滋賀県	1.2%	0.7%	0.4%	1.6%	2.2%
	京都府	3.0%	2.7%	3.8%	2.6%	3.0%
	大阪府	7.1%	8.2%	7.1%	5.7%	7.5%
	兵庫県	5.5%	5.0%	6.7%	5.2%	5.2%
	奈良県	1.5%	0.4%	0.6%	2.6%	1.8%
	和歌山県	0.7%	0.3%	0.2%	0.9%	1.3%
中国	鳥取県	0.3%	0.1%	0.1%	0.5%	0.4%
	島根県	0.4%	0.3%	0.0%	0.6%	0.6%
	岡山県	1.9%	1.4%	2.0%	2.2%	1.9%
	広島県	3.3%	3.5%	3.9%	2.9%	3.1%
	山口県	0.8%	0.3%	0.7%	0.9%	1.3%
四国	徳島県	0.7%	0.8%	0.5%	0.7%	0.7%
	香川県	0.6%	0.1%	0.4%	0.5%	1.5%
	愛媛県	1.0%	0.9%	0.8%	1.0%	1.1%
	高知県	0.4%	0.2%	0.4%	0.5%	0.4%
九州	福岡県	3.5%	4.6%	6.2%	2.0%	2.0%
	佐賀県	0.6%	0.1%	0.3%	0.9%	0.9%
	長崎県	1.1%	1.4%	1.3%	0.7%	1.1%
	熊本県	1.1%	1.1%	1.2%	1.1%	1.0%
	大分県	0.6%	0.3%	0.4%	0.8%	0.9%
	宮崎県	0.7%	0.8%	0.5%	0.7%	0.7%
	鹿児島県	1.0%	1.4%	0.7%	0.7%	1.1%
	沖縄県	0.7%	1.0%	1.1%	0.3%	0.6%
海外	海外	0.7%	0.2%	0.0%	1.1%	1.2%

データ集(地元・地元外進学男女別)

(3) 現在、在学中の学校の所在地を都道府県一覧から一つ選択してください。【SA】

		全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子
回答数		7,734	1,183	2,380	1,493	2,678
北海道	北海道	3.3%	5.7%	4.2%	1.9%	2.1%
東北	青森県	0.6%	0.6%	0.7%	0.6%	0.6%
	岩手県	0.6%	0.6%	0.5%	0.7%	0.4%
	宮城県	2.3%	2.7%	2.1%	2.7%	1.4%
	秋田県	0.5%	0.6%	0.4%	0.6%	0.5%
	山形県	1.0%	0.8%	0.4%	1.4%	1.1%
	福島県	0.5%	0.3%	0.5%	0.9%	0.4%
関東	茨城県	1.5%	0.9%	1.8%	2.1%	0.9%
	栃木県	0.7%	0.7%	0.6%	0.9%	0.7%
	群馬県	1.1%	1.7%	1.0%	1.1%	0.6%
	埼玉県	2.7%	2.8%	1.8%	2.7%	3.6%
	千葉県	3.3%	3.5%	2.1%	4.7%	2.6%
	東京都	21.1%	13.9%	17.3%	24.0%	26.9%
	神奈川県	5.1%	5.5%	4.5%	5.3%	5.1%
	新潟県	1.6%	2.0%	2.1%	1.3%	0.9%
	山梨県	0.7%	0.8%	0.7%	0.6%	0.6%
甲信越	長野県	1.1%	1.5%	0.8%	1.5%	0.7%
	岐阜県	0.8%	1.0%	0.5%	0.9%	0.9%
	静岡県	1.5%	1.5%	2.3%	1.1%	1.2%
東海	愛知県	8.8%	13.3%	13.7%	4.5%	5.2%
	三重県	0.6%	0.7%	0.4%	0.6%	0.5%
	富山県	0.7%	0.6%	0.4%	1.1%	0.4%
北陸	石川県	1.7%	1.8%	1.3%	2.2%	1.4%
	福井県	0.6%	1.1%	0.6%	0.4%	0.3%
	滋賀県	1.5%	0.7%	0.4%	2.5%	2.2%
関西	京都府	6.5%	2.7%	3.8%	8.3%	10.0%
	大阪府	7.7%	8.2%	7.1%	7.9%	7.0%
	兵庫県	4.6%	5.0%	6.7%	2.2%	5.0%
	奈良県	1.2%	0.4%	0.6%	1.3%	2.4%
	和歌山県	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%	0.3%
	鳥取県	0.3%	0.1%	0.1%	0.6%	0.5%
中国	島根県	0.4%	0.3%	0.0%	0.7%	0.6%
	岡山県	1.5%	1.4%	2.0%	1.2%	1.6%
	広島県	2.7%	3.5%	3.9%	2.3%	1.5%
	山口県	0.9%	0.3%	0.7%	1.3%	1.1%
	徳島県	0.5%	0.8%	0.5%	0.4%	0.4%
四国	香川県	0.4%	0.1%	0.4%	0.5%	0.6%
	愛媛県	0.8%	0.9%	0.8%	0.7%	0.7%
	高知県	0.4%	0.2%	0.4%	0.5%	0.5%
	福岡県	3.7%	4.6%	6.2%	2.0%	2.9%
九州	佐賀県	0.4%	0.1%	0.3%	0.6%	0.6%
	長崎県	1.0%	1.4%	1.3%	0.8%	0.7%
	熊本県	0.9%	1.1%	1.2%	0.6%	0.7%
	大分県	0.4%	0.3%	0.4%	0.4%	0.3%
	宮崎県	0.4%	0.8%	0.5%	0.1%	0.2%
	鹿児島県	0.8%	1.4%	0.7%	0.8%	0.5%
	沖縄県	0.6%	1.0%	1.1%	0.1%	0.4%
	海外	0.1%	0.2%	0.0%	0.1%	0.1%

データ集(地元・地元外進学男女別)

(4) あなたが「地元(Uターン先含む)」だと認識する範囲の都道府県を選択してください。【MA】

◎卒業高校都道府県別		回答数	卒業高校都道府県との一致率	地元地域1	地元地域2	地元地域3	地元地域4
北海道	北海道	228	99.1%				
東北	青森県	58	98.3%				
	岩手県	79	96.2%	宮城県:38.0%			
	宮城県	150	100.0%	山形県:22.7%			
	秋田県	54	94.4%	宮城県:27.8%	岩手県:22.2%	山形県:22.2%	
	山形県	68	97.1%	宮城県:27.9%			
	福島県	79	96.2%	宮城県:24.1%			
関東	茨城県	162	92.0%				
	栃木県	95	94.7%	茨城県:23.2%	群馬県:23.2%	埼玉県:22.1%	
	群馬県	122	97.5%	埼玉県:27.0%			
	埼玉県	358	93.6%	東京都:27.1%			
	千葉県	307	96.4%	東京都:28.7%			
	東京都	761	85.0%	神奈川県:26.9%	埼玉県:22.2%		
	神奈川県	500	94.4%	東京都:33.8%			
甲信越	新潟県	148	97.3%				
	山梨県	52	96.2%				
	長野県	123	98.4%				
東海	岐阜県	146	98.6%	愛知県:56.2%			
	静岡県	211	99.1%				
	愛知県	644	98.6%	岐阜県:28.7%	三重県:22.8%		
	三重県	123	96.7%	愛知県:55.3%			
北陸	富山県	85	95.3%	石川県:45.9%			
	石川県	101	97.0%	富山県:28.7%			
	福井県	61	98.4%	石川県:26.2%			
関西	滋賀県	99	97.0%	京都府:53.5%	大阪府:30.3%		
	京都府	242	92.1%	大阪府:49.6%	滋賀県:31.0%	兵庫県:21.1%	
	大阪府	552	96.0%	京都府:37.7%	兵庫県:34.1%		
	兵庫県	435	97.0%	大阪府:56.3%			
	奈良県	105	95.2%	大阪府:51.4%	京都府:36.2%		
	和歌山県	57	96.5%	大阪府:28.1%			
中国	鳥取県	22	100.0%				
	島根県	31	90.3%	広島県:22.6%			
	岡山県	148	95.3%				
	広島県	259	98.8%	岡山県:20.8%			
	山口県	69	94.2%	広島県:31.9%			
四国	徳島県	51	100.0%				
	香川県	58	100.0%				
	愛媛県	74	98.6%	香川県:24.3%			
	高知県	29	89.7%				
九州	福岡県	286	96.2%				
	佐賀県	45	93.3%	福岡県:53.3%			
	長崎県	86	95.3%	福岡県:29.1%	佐賀県:24.4%		
	熊本県	85	97.6%	福岡県:28.2%			
	大分県	50	98.0%	福岡県:30.0%	熊本県:20.0%		
	宮崎県	53	98.1%	鹿児島県:22.6%	大分県:20.8%		
	鹿児島県	73	95.9%				
	沖縄県	58	100.0%				
海外	海外	52	44.2%				

※地元地域1～4は、その都道府県を地元と認識している割合が20%以上を示した都道府県を割合が高い順に列挙したもの。

データ集(地元・地元外進学男女別)

(5) あなたが2月以前に参加したインターンシップの開催地の都道府県をすべて選択してください。【MA】

*『インターンシップに参加していない』を除いて集計

* インターンシップ開催地の都道府県はエリア別で表記

◎開催地エリア →横軸で複数回答の比率を表示

◎現在の学校の所在都道府県別		回答数	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸
全体	全体	6,065	3.3%	5.3%	50.2%	4.1%	15.8%	3.5%
北海道	北海道	192	83.9%	4.2%	29.2%	0.5%	6.8%	1.0%
東北	青森県	35	14.3%	71.4%	34.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	岩手県	27	7.4%	85.2%	11.1%	0.0%	0.0%	7.4%
	宮城県	125	0.0%	81.6%	43.2%	1.6%	1.6%	0.0%
	秋田県	26	0.0%	65.4%	53.8%	7.7%	3.8%	0.0%
	山形県	56	1.8%	64.3%	53.6%	1.8%	14.3%	1.8%
	福島県	30	0.0%	80.0%	53.3%	3.3%	3.3%	0.0%
関東	茨城県	94	0.0%	5.3%	95.7%	3.2%	6.4%	0.0%
	栃木県	37	0.0%	5.4%	97.3%	2.7%	0.0%	0.0%
	群馬県	54	1.9%	0.0%	94.4%	5.6%	3.7%	1.9%
	埼玉県	158	0.6%	3.2%	98.1%	2.5%	1.9%	1.3%
	千葉県	181	0.0%	3.9%	98.9%	5.0%	2.8%	1.7%
	東京都	1,368	0.6%	1.2%	97.4%	2.0%	3.3%	0.9%
	神奈川県	303	0.3%	2.6%	96.4%	3.6%	5.6%	0.7%
	新潟県	93	0.0%	9.7%	43.0%	75.3%	4.3%	5.4%
甲信越	山梨県	39	2.6%	2.6%	61.5%	56.4%	25.6%	5.1%
	長野県	55	1.8%	1.8%	45.5%	54.5%	18.2%	5.5%
東海	岐阜県	46	0.0%	4.3%	19.6%	2.2%	89.1%	0.0%
	静岡県	104	1.0%	0.0%	39.4%	1.0%	80.8%	1.0%
	愛知県	552	0.2%	0.5%	18.7%	1.3%	94.2%	1.1%
	三重県	32	0.0%	0.0%	18.8%	0.0%	84.4%	0.0%
北陸	富山県	34	0.0%	0.0%	29.4%	17.6%	17.6%	55.9%
	石川県	100	1.0%	0.0%	30.0%	10.0%	18.0%	73.0%
	福井県	33	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	24.2%	84.8%
関西	滋賀県	90	1.1%	1.1%	16.7%	0.0%	12.2%	3.3%
	京都府	414	0.5%	1.0%	18.1%	1.2%	6.0%	4.1%
	大阪府	452	0.0%	0.0%	18.4%	0.7%	5.3%	1.3%
	兵庫県	298	0.3%	0.3%	14.4%	0.0%	2.7%	1.0%
	奈良県	67	0.0%	0.0%	13.4%	0.0%	4.5%	1.5%
	和歌山県	14	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
中国	鳥取県	17	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	5.9%	0.0%
	島根県	28	0.0%	0.0%	17.9%	0.0%	21.4%	3.6%
	岡山県	99	0.0%	2.0%	17.2%	0.0%	2.0%	1.0%
	広島県	164	0.6%	1.8%	17.7%	0.0%	4.3%	1.2%
	山口県	53	0.0%	0.0%	20.8%	0.0%	5.7%	0.0%
四国	徳島県	30	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	6.7%	0.0%
	香川県	27	0.0%	3.7%	7.4%	0.0%	7.4%	0.0%
	愛媛県	39	0.0%	0.0%	12.8%	0.0%	5.1%	0.0%
	高知県	26	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	7.7%	3.8%
九州	福岡県	222	0.0%	0.5%	16.7%	0.0%	2.3%	0.0%
	佐賀県	23	0.0%	0.0%	13.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	長崎県	57	0.0%	1.8%	12.3%	0.0%	7.0%	0.0%
	熊本県	45	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	2.2%	0.0%
	大分県	17	0.0%	0.0%	23.5%	0.0%	5.9%	0.0%
	宮崎県	24	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	4.2%	0.0%
	鹿児島県	47	0.0%	0.0%	25.5%	2.1%	0.0%	0.0%
	沖縄県	36	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%

※現在の学校所在都道府県「海外」の学生は2名なので表示していない。全体数字には含んで算出している。

※参加したインターンシップの都道府県を11のエリアに集約し、再集計した結果を表示。

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

▼あなたが2月以前に参加したインターンシップの開催地の都道府県をすべて選択してください。【MA】※

*『インターンシップに参加していない』を除いて集計

* インターンシップ開催地の都道府県はエリア別で表記

◎開催地エリア →横軸で複数回答の比率を表示

◎現在の学校の所在都道府県別		回答数	関西	中国	四国	九州	海外
全体	全体	6,065	27.6%	6.3%	2.4%	8.7%	0.7%
北海道	北海道	192	5.2%	0.5%	0.5%	1.0%	0.5%
東北	青森県	35	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	岩手県	27	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%
	宮城県	125	5.6%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%
	秋田県	26	3.8%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%
	山形県	56	3.6%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%
	福島県	30	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%
関東	茨城県	94	0.0%	0.0%	2.1%	1.1%	1.1%
	栃木県	37	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	群馬県	54	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	埼玉県	158	1.3%	0.0%	0.6%	0.0%	0.6%
	千葉県	181	5.5%	0.0%	0.6%	1.7%	0.6%
	東京都	1368	3.0%	0.6%	0.5%	1.1%	0.5%
	神奈川県	303	3.6%	0.0%	0.3%	1.3%	0.3%
甲信越	新潟県	93	3.2%	1.1%	0.0%	1.1%	1.1%
	山梨県	39	7.7%	2.6%	2.6%	2.6%	5.1%
	長野県	55	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東海	岐阜県	46	19.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	静岡県	104	9.6%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%
	愛知県	552	14.5%	0.9%	0.2%	0.7%	0.9%
	三重県	32	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%
北陸	富山県	34	8.8%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%
	石川県	100	18.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%
	福井県	33	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%
関西	滋賀県	90	94.4%	1.1%	1.1%	1.1%	0.0%
	京都府	414	93.7%	2.7%	1.2%	2.9%	0.0%
	大阪府	452	95.1%	2.0%	2.0%	1.5%	0.9%
	兵庫県	298	97.7%	3.0%	1.3%	1.3%	0.3%
	奈良県	67	92.5%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%
中国	和歌山県	14	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鳥取県	17	52.9%	47.1%	5.9%	0.0%	0.0%
	島根県	28	17.9%	75.0%	7.1%	7.1%	0.0%
	岡山県	99	35.4%	78.8%	10.1%	3.0%	1.0%
	広島県	164	26.8%	84.8%	2.4%	9.1%	0.6%
四国	山口県	53	30.2%	66.0%	0.0%	39.6%	1.9%
	徳島県	30	43.3%	10.0%	63.3%	6.7%	0.0%
	香川県	27	22.2%	40.7%	85.2%	0.0%	0.0%
	愛媛県	39	28.2%	28.2%	74.4%	0.0%	0.0%
	高知県	26	42.3%	23.1%	61.5%	3.8%	0.0%
九州	福岡県	222	11.3%	5.9%	0.9%	94.6%	1.4%
	佐賀県	23	17.4%	0.0%	0.0%	95.7%	0.0%
	長崎県	57	14.0%	3.5%	0.0%	91.2%	3.5%
	熊本県	45	6.7%	4.4%	0.0%	84.4%	0.0%
	大分県	17	17.6%	5.9%	0.0%	88.2%	0.0%
	宮崎県	24	20.8%	4.2%	0.0%	83.3%	8.3%
	鹿児島県	47	17.0%	6.4%	0.0%	78.7%	0.0%
	沖縄県	36	5.6%	0.0%	2.8%	94.4%	2.8%

※現在の学校所在都道府県「海外」の学生は2名なので表示していない。全体数字には含んで算出している。

※参加したインターンシップの都道府県を11のエリアに集約し、再集計した結果を表示。

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

(6) 就職活動の際、利用する交通手段をすべて選択してください。【MA】

→横軸で複数回答の比率を表示

◎現在の学校の所在都道府県別

		回答数	新幹線	新幹線以外の 鉄道	地下鉄	長距離バス	路線バス	船
全体	全体	7,734	30.1%	77.9%	71.2%	26.9%	35.0%	1.0%
北海道	北海道	252	14.3%	61.5%	82.5%	27.4%	39.7%	3.6%
東北	青森県	47	55.3%	59.6%	51.1%	72.3%	34.0%	6.4%
	岩手県	41	61.0%	48.8%	39.0%	82.9%	36.6%	7.3%
	宮城県	161	59.6%	56.5%	77.0%	59.0%	37.3%	0.0%
	秋田県	38	55.3%	63.2%	47.4%	63.2%	44.7%	2.6%
	山形県	71	64.8%	64.8%	52.1%	76.1%	33.8%	0.0%
	福島県	37	70.3%	75.7%	54.1%	86.5%	29.7%	0.0%
関東	茨城県	110	10.9%	85.5%	57.3%	37.3%	47.3%	0.0%
	栃木県	54	35.2%	83.3%	48.1%	7.4%	38.9%	0.0%
	群馬県	77	27.3%	92.2%	54.5%	13.0%	16.9%	0.0%
	埼玉県	211	10.4%	86.3%	77.7%	6.6%	37.0%	0.0%
	千葉県	229	14.4%	83.8%	79.5%	8.3%	24.0%	0.4%
	東京都	1656	10.3%	83.4%	86.8%	6.6%	29.6%	0.2%
	神奈川県	389	14.9%	85.1%	76.1%	9.0%	36.0%	0.0%
	新潟県	118	50.0%	71.2%	26.3%	52.5%	45.8%	0.0%
甲信越	山梨県	52	19.2%	76.9%	34.6%	48.1%	15.4%	1.9%
	長野県	77	33.8%	80.5%	37.7%	51.9%	32.5%	0.0%
	岐阜県	62	33.9%	88.7%	79.0%	35.5%	45.2%	0.0%
東海	静岡県	123	58.5%	89.4%	45.5%	43.1%	43.1%	0.8%
	愛知県	691	40.2%	74.5%	89.1%	30.0%	28.8%	0.3%
	三重県	40	30.0%	87.5%	70.0%	17.5%	45.0%	0.0%
	富山県	46	34.8%	50.0%	37.0%	50.0%	39.1%	0.0%
北陸	石川県	121	45.5%	65.3%	33.9%	50.4%	58.7%	0.0%
	福井県	42	26.2%	66.7%	28.6%	21.4%	26.2%	0.0%
	滋賀県	113	35.4%	92.9%	77.9%	20.4%	30.1%	0.9%
関西	京都府	515	39.0%	84.7%	86.2%	29.1%	42.9%	0.2%
	大阪府	570	33.3%	81.2%	87.5%	19.5%	27.2%	0.0%
	兵庫県	387	29.2%	90.4%	80.1%	19.6%	30.5%	0.8%
	奈良県	102	26.5%	89.2%	79.4%	28.4%	30.4%	0.0%
	和歌山県	18	27.8%	77.8%	83.3%	5.6%	22.2%	0.0%
	鳥取県	26	23.1%	84.6%	57.7%	73.1%	30.8%	0.0%
中国	島根県	32	37.5%	62.5%	34.4%	75.0%	34.4%	6.3%
	岡山県	126	49.2%	73.8%	40.5%	34.9%	40.5%	0.8%
	広島県	208	57.7%	76.0%	37.5%	45.2%	60.6%	2.9%
	山口県	69	75.4%	72.5%	56.5%	50.7%	44.9%	4.3%
	徳島県	40	20.0%	50.0%	40.0%	75.0%	22.5%	0.0%
四国	香川県	33	39.4%	72.7%	42.4%	66.7%	42.4%	3.0%
	愛媛県	60	16.7%	66.7%	26.7%	53.3%	35.0%	38.3%
	高知県	32	34.4%	59.4%	43.8%	87.5%	31.3%	0.0%
	福岡県	309	39.2%	66.7%	76.4%	29.8%	58.3%	2.6%
九州	佐賀県	33	36.4%	84.8%	57.6%	27.3%	48.5%	0.0%
	長崎県	78	21.8%	51.3%	44.9%	69.2%	60.3%	0.0%
	熊本県	69	49.3%	55.1%	37.7%	68.1%	66.7%	0.0%
	大分県	28	21.4%	57.1%	35.7%	67.9%	28.6%	10.7%
	宮崎県	29	10.3%	41.4%	24.1%	55.2%	41.4%	6.9%
	鹿児島県	57	47.4%	45.6%	45.6%	52.6%	52.6%	1.8%
	沖縄県	50	4.0%	20.0%	22.0%	22.0%	36.0%	2.0%

※現在の学校所在都道府県「海外」の学生は5名なので表示していない。全体数字には含んで算出している。

※各交通手段毎全体よりも5%高い項目に色付け

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

▼就職活動の際、利用する交通手段をすべて選択してください。【MA】

→横軸で複数回答の比率を表示

◎現在の学校の所在都道府県別		回答数	飛行機 (JAL・ANA)	飛行機(その 他LCCなど)	タクシー	自家用車	レンタカー	その他
全体	全体	7,734	5.5%	6.7%	4.2%	14.4%	0.2%	3.7%
北海道	北海道	252	32.1%	44.4%	7.5%	11.5%	0.0%	3.6%
東北	青森県	47	12.8%	6.4%	6.4%	36.2%	0.0%	0.0%
	岩手県	41	9.8%	2.4%	4.9%	14.6%	2.4%	7.3%
	宮城県	161	3.7%	5.6%	3.1%	18.0%	0.0%	2.5%
	秋田県	38	28.9%	10.5%	0.0%	26.3%	0.0%	2.6%
	山形県	71	2.8%	2.8%	15.5%	15.5%	0.0%	2.8%
	福島県	37	0.0%	0.0%	2.7%	16.2%	0.0%	10.8%
関東	茨城県	110	2.7%	1.8%	8.2%	31.8%	0.0%	3.6%
	栃木県	54	0.0%	1.9%	9.3%	31.5%	0.0%	11.1%
	群馬県	77	0.0%	0.0%	2.6%	50.6%	0.0%	1.3%
	埼玉県	211	0.9%	1.4%	1.9%	9.5%	0.5%	6.2%
	千葉県	229	3.1%	2.2%	3.9%	6.6%	0.4%	4.4%
	東京都	1656	1.7%	1.9%	3.0%	4.1%	0.1%	2.2%
	神奈川県	389	3.1%	1.8%	2.6%	5.9%	0.3%	3.9%
	新潟県	118	1.7%	3.4%	5.1%	33.9%	0.0%	5.9%
甲信越	山梨県	52	0.0%	0.0%	5.8%	30.8%	0.0%	0.0%
	長野県	77	2.6%	0.0%	2.6%	23.4%	0.0%	2.6%
東海	岐阜県	62	4.8%	1.6%	4.8%	27.4%	0.0%	1.6%
	静岡県	123	1.6%	1.6%	5.7%	18.7%	0.0%	3.3%
	愛知県	691	1.0%	0.7%	3.2%	16.2%	0.3%	2.5%
	三重県	40	0.0%	0.0%	0.0%	7.5%	0.0%	5.0%
北陸	富山県	46	0.0%	0.0%	4.3%	50.0%	0.0%	2.2%
	石川県	121	3.3%	1.7%	5.0%	45.5%	0.0%	1.7%
	福井県	42	0.0%	2.4%	9.5%	69.0%	0.0%	7.1%
関西	滋賀県	113	2.7%	1.8%	1.8%	9.7%	0.0%	0.9%
	京都府	515	3.1%	2.9%	3.9%	5.8%	0.0%	3.1%
	大阪府	570	5.3%	4.6%	2.8%	7.0%	0.0%	2.5%
	兵庫県	387	3.6%	2.6%	1.8%	5.9%	0.0%	2.3%
	奈良県	102	2.0%	4.9%	2.0%	3.9%	0.0%	1.0%
	和歌山県	18	5.6%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
中国	鳥取県	26	3.8%	0.0%	15.4%	15.4%	0.0%	3.8%
	島根県	32	9.4%	3.1%	6.3%	31.3%	0.0%	9.4%
	岡山県	126	4.8%	2.4%	3.2%	22.2%	0.0%	7.9%
	広島県	208	3.8%	7.2%	7.7%	15.4%	0.5%	4.8%
	山口県	69	15.9%	14.5%	5.8%	29.0%	0.0%	0.0%
四国	徳島県	40	12.5%	15.0%	5.0%	50.0%	0.0%	17.5%
	香川県	33	6.1%	12.1%	9.1%	27.3%	0.0%	15.2%
	愛媛県	60	5.0%	20.0%	10.0%	15.0%	0.0%	13.3%
	高知県	32	6.3%	15.6%	6.3%	12.5%	0.0%	15.6%
九州	福岡県	309	18.8%	30.4%	4.5%	11.0%	0.6%	3.2%
	佐賀県	33	15.2%	27.3%	0.0%	33.3%	0.0%	3.0%
	長崎県	78	23.1%	29.5%	6.4%	17.9%	1.3%	6.4%
	熊本県	69	21.7%	21.7%	5.8%	30.4%	0.0%	8.7%
	大分県	28	14.3%	17.9%	10.7%	14.3%	3.6%	10.7%
	宮崎県	29	20.7%	24.1%	6.9%	58.6%	0.0%	3.4%
	鹿児島県	57	12.3%	45.6%	8.8%	24.6%	0.0%	14.0%
	沖縄県	50	32.0%	32.0%	8.0%	74.0%	0.0%	12.0%

※現在の学校所在都道府県「海外」の学生は5名なので表示していない。全体数字には含んで算出している。

※各交通手段毎全体よりも5%高い項目に色付け

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

(7) 現在あなたが最も働きたいと思う勤務地を1つ選択してください。【SA】

		全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子
回答数		7,734	1,183	2,380	1,493	2,678
北海道	北海道	2.6%	5.1%	3.7%	1.2%	1.0%
東北	青森県	0.3%	0.3%	0.4%	0.4%	0.2%
	岩手県	0.4%	0.3%	0.3%	0.7%	0.2%
	宮城県	1.9%	2.5%	2.1%	1.7%	1.5%
	秋田県	0.3%	0.3%	0.3%	0.4%	0.2%
	山形県	0.4%	0.5%	0.3%	0.3%	0.6%
	福島県	0.4%	0.2%	0.2%	0.5%	0.4%
関東	茨城県	0.9%	0.4%	1.3%	1.2%	0.7%
	栃木県	0.7%	0.5%	0.4%	0.9%	0.7%
	群馬県	0.8%	1.1%	0.7%	0.7%	0.7%
	埼玉県	1.7%	1.5%	1.3%	2.1%	1.9%
	千葉県	1.7%	1.9%	1.0%	2.0%	1.7%
	東京都	33.5%	28.3%	28.8%	38.2%	36.5%
	神奈川県	4.3%	4.4%	3.9%	4.3%	5.0%
甲信越	新潟県	1.1%	1.4%	1.5%	1.1%	0.6%
	山梨県	0.4%	0.4%	0.4%	0.5%	0.2%
	長野県	1.2%	1.4%	0.8%	1.5%	0.9%
東海	岐阜県	0.6%	0.8%	0.3%	0.7%	0.7%
	静岡県	1.6%	1.9%	2.0%	1.8%	0.9%
	愛知県	8.4%	11.3%	12.7%	5.2%	5.6%
	三重県	0.4%	0.5%	0.2%	0.4%	0.7%
北陸	富山県	0.6%	0.4%	0.3%	1.1%	0.6%
	石川県	1.1%	1.5%	0.8%	1.0%	0.9%
	福井県	0.5%	1.0%	0.5%	0.1%	0.5%
関西	滋賀県	0.6%	0.4%	0.2%	0.8%	0.9%
	京都府	2.9%	2.2%	2.6%	2.7%	4.1%
	大阪府	13.3%	11.0%	11.6%	13.7%	16.5%
	兵庫県	2.9%	2.8%	3.8%	2.5%	2.6%
	奈良県	0.3%	0.2%	0.2%	0.3%	0.4%
	和歌山県	0.2%	0.0%	0.1%	0.3%	0.4%
中国	鳥取県	0.1%	0.2%	0.0%	0.1%	0.2%
	島根県	0.2%	0.3%	0.0%	0.1%	0.1%
	岡山県	1.2%	1.1%	1.6%	1.0%	1.0%
	広島県	2.4%	2.6%	2.9%	2.3%	1.7%
	山口県	0.3%	0.3%	0.3%	0.4%	0.3%
四国	徳島県	0.3%	0.4%	0.3%	0.1%	0.3%
	香川県	0.4%	0.0%	0.4%	0.3%	0.8%
	愛媛県	0.5%	0.7%	0.6%	0.1%	0.4%
	高知県	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%
九州	福岡県	4.8%	5.0%	6.8%	3.4%	4.6%
	佐賀県	0.2%	0.0%	0.2%	0.3%	0.1%
	長崎県	0.2%	0.3%	0.5%	0.1%	0.2%
	熊本県	0.6%	0.8%	0.7%	0.6%	0.3%
	大分県	0.2%	0.1%	0.3%	0.1%	0.1%
	宮崎県	0.4%	0.6%	0.3%	0.3%	0.3%
	鹿児島県	0.4%	0.7%	0.4%	0.3%	0.5%
	沖縄県	0.6%	0.8%	1.0%	0.3%	0.3%
海外	海外	1.0%	1.3%	0.6%	1.3%	0.6%

* 地元就職希望(最も就職したい都道府県が卒業高校都道府県に一致)の割合

【地元進学】現在の学校所在都道府県が卒業高校都道府県に一致

【地元外進学】現在の学校所在都道府県が卒業高校都道府県に不一致

◎卒業高校都道府県別		全体		地元進学		地元外進学		地元進学と地元外進学の差 (pt)
		回答数	地元就職希望	回答数	地元就職希望	回答数	地元就職希望	
全体		7,734	49.8%	3,563	69.4%	4,171	33.4%	+36.0pt
北海道	北海道	228	65.4%	168	79.8%	60	25.0%	+54.8pt
東北	青森県	58	34.5%	23	56.5%	35	20.0%	+36.5pt
	岩手県	79	29.1%	19	47.4%	60	23.3%	+24.1pt
	宮城県	150	49.3%	82	67.1%	68	27.9%	+39.2pt
	秋田県	54	27.8%	16	43.8%	38	21.1%	+22.7pt
	山形県	68	39.7%	20	60.0%	48	31.3%	+28.7pt
	福島県	79	26.6%	14	42.9%	65	23.1%	+19.8pt
関東	茨城県	162	34.6%	53	58.5%	109	22.9%	+35.6pt
	栃木県	95	32.6%	23	60.9%	72	23.6%	+37.3pt
	群馬県	122	41.0%	44	63.6%	78	28.2%	+35.4pt
	埼玉県	358	20.4%	75	33.3%	283	17.0%	+16.3pt
	千葉県	307	22.5%	90	36.7%	217	16.6%	+20.1pt
	東京都	761	89.1%	576	91.7%	185	81.1%	+10.6pt
甲信越	神奈川県	500	40.4%	173	55.5%	327	32.4%	+23.1pt
	新潟県	148	50.7%	73	71.2%	75	30.7%	+40.5pt
	山梨県	52	42.3%	26	50.0%	26	34.6%	+15.4pt
東海	長野県	123	56.1%	37	81.1%	86	45.3%	+35.8pt
	岐阜県	146	26.7%	25	48.0%	121	22.3%	+25.7pt
	静岡県	211	43.6%	73	76.7%	138	26.1%	+50.6pt
	愛知県	644	74.5%	484	82.0%	160	51.9%	+30.1pt
北陸	三重県	123	21.1%	17	35.3%	106	18.9%	+16.4pt
	富山県	85	44.7%	17	70.6%	68	38.2%	+32.4pt
	石川県	101	60.4%	51	72.5%	50	48.0%	+24.5pt
関西	福井県	61	59.0%	28	85.7%	33	36.4%	+49.3pt
	滋賀県	99	32.3%	17	41.2%	82	30.5%	+10.7pt
	京都府	242	41.3%	123	49.6%	119	32.8%	+16.8pt
	大阪府	552	78.1%	265	83.8%	287	72.8%	+11.0pt
	兵庫県	435	38.9%	219	50.2%	216	27.3%	+22.9pt
	奈良県	105	12.4%	19	26.3%	86	9.3%	+17.0pt
中国	和歌山県	57	28.1%	8	37.5%	49	26.5%	+11.0pt
	鳥取県	22	40.9%	3	66.7%	19	36.8%	+29.9pt
	島根県	31	29.0%	5	100.0%	26	15.4%	+84.6pt
	岡山県	148	50.0%	65	70.8%	83	33.7%	+37.1pt
	広島県	259	53.3%	133	69.9%	126	35.7%	+34.2pt
四国	山口県	69	27.5%	21	38.1%	48	22.9%	+15.2pt
	徳島県	51	41.2%	22	54.5%	29	31.0%	+23.5pt
	香川県	58	43.1%	11	72.7%	47	36.2%	+36.5pt
	愛媛県	74	43.2%	29	72.4%	45	24.4%	+48.0pt
九州	高知県	29	17.2%	11	36.4%	18	5.6%	+30.8pt
	福岡県	286	69.2%	202	75.2%	84	54.8%	+20.4pt
	佐賀県	45	17.8%	9	33.3%	36	13.9%	+19.4pt
	長崎県	86	23.3%	46	28.3%	40	17.5%	+10.8pt
	熊本県	85	44.7%	42	57.1%	43	32.6%	+24.5pt
	大分県	50	22.0%	13	53.8%	37	10.8%	+43.0pt
	宮崎県	53	50.9%	22	68.2%	31	38.7%	+29.5pt
	鹿児島県	73	34.2%	32	53.1%	41	19.5%	+33.6pt
	沖縄県	58	67.2%	37	81.1%	21	42.9%	+38.2pt
海外	海外	52	0.0%	2	0.0%	50	0.0%	±0.0pt

※回答数50未満は参考値とする。

* 地元就職希望(最も就職したい都道府県が卒業高校都道府県に一致)の割合【時系列】

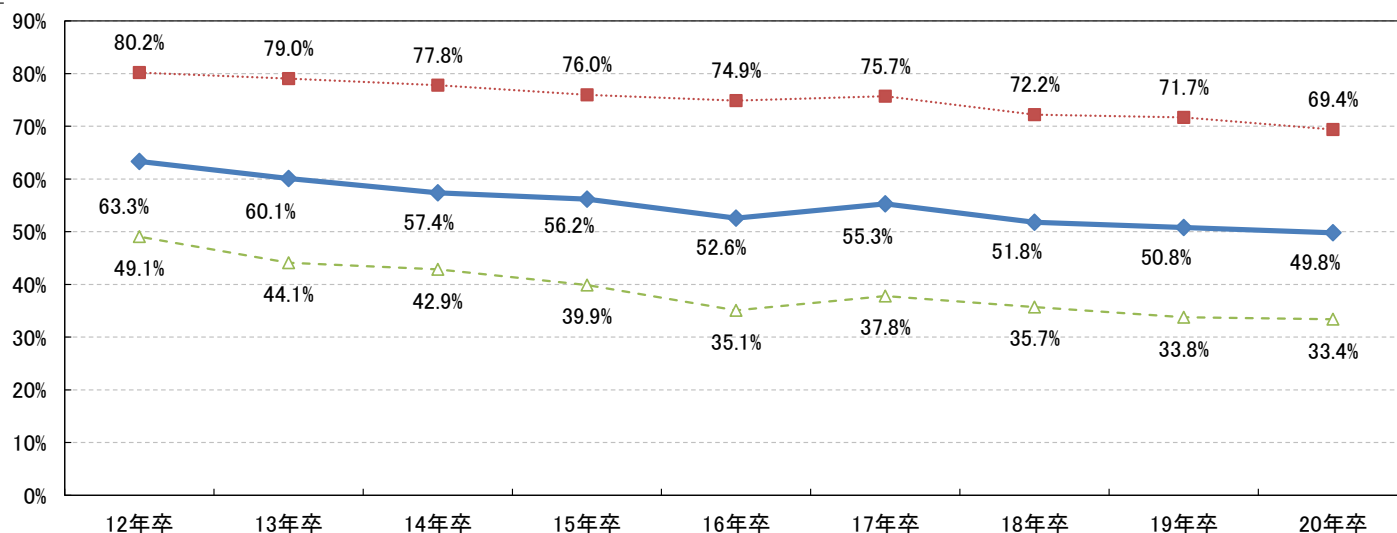
【地元進学】現在の学校所在都道府県が卒業高校都道府県に一致

【地元外進学】現在の学校所在都道府県が卒業高校都道府県に不一致

	全体		地元進学		地元外進学		地元進学と地元外進学との差	全回答者に占める地元進学比率
	回答数	地元就職希望	回答数	地元就職希望	回答数	地元就職希望		
20年卒	7,734	49.8%	3,563	69.4%	4,171	33.4%	+36.0pt	46.1%
19年卒	7,127	50.8%	3,175	71.7%	3,952	33.8%	+37.9pt	44.5%
18年卒	6,969	51.8%	3,075	72.2%	3,894	35.7%	+36.5pt	44.1%
17年卒	6,717	55.3%	3,101	75.7%	3,616	37.8%	+37.9pt	46.2%
16年卒	7,058	52.6%	3,102	74.9%	3,956	35.1%	+39.8pt	44.0%
15年卒	4,964	56.2%	2,243	76.0%	2,721	39.9%	+36.1pt	45.2%
14年卒	4,320	57.4%	1,874	77.8%	2,446	42.9%	+34.9pt	43.4%
13年卒	3,136	60.1%	1,317	79.0%	1,819	44.1%	+34.9pt	42.0%
12年卒	4,346	63.3%	1,994	80.2%	2,352	49.1%	+31.1pt	45.9%

【地元就職希望割合】

全体

◆ 全体
■ 地元進学
△ 地元外進学


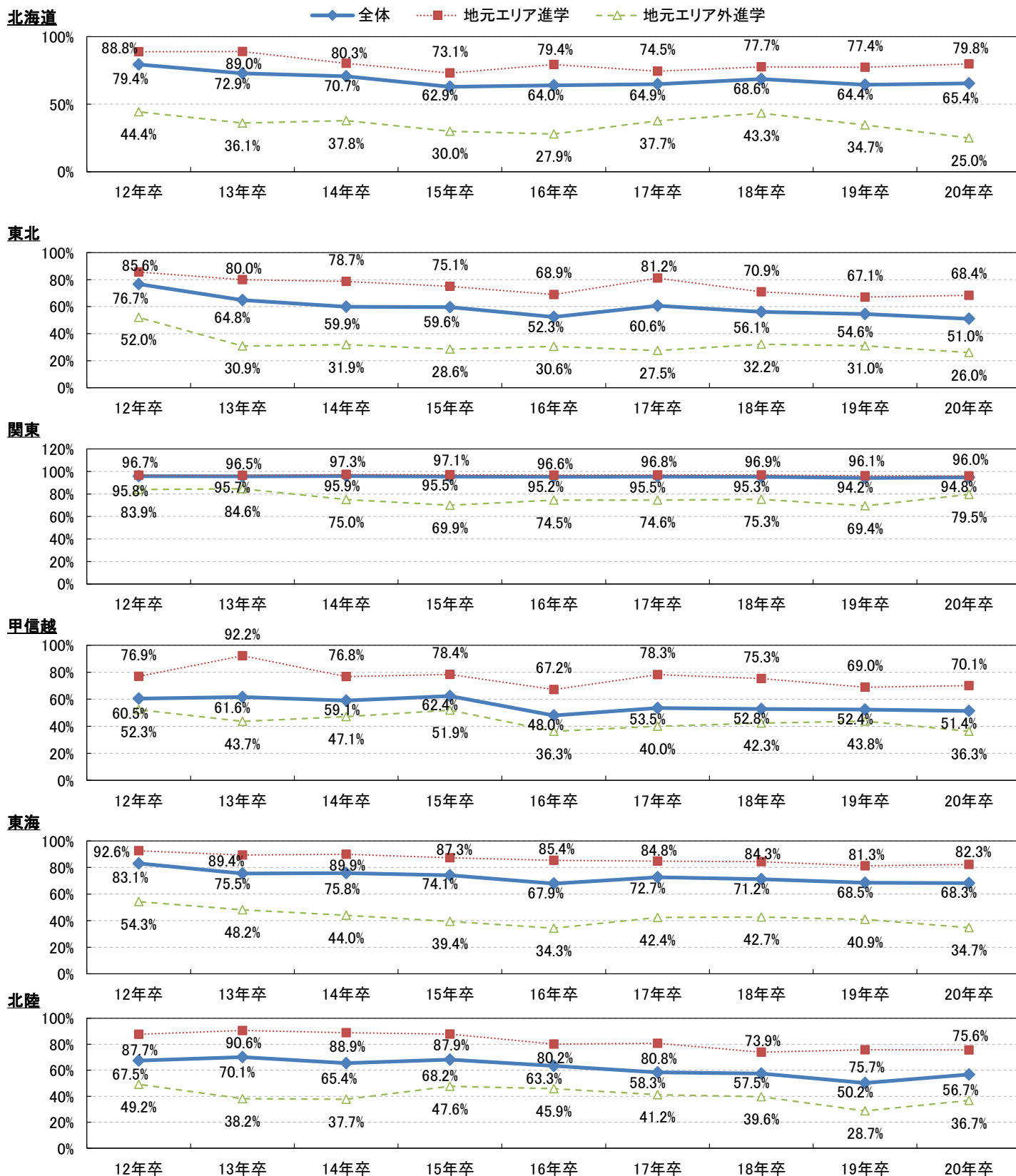
* 地元エリア就職希望(最も就職したいエリアが卒業高校エリアに一致)の割合【時系列】

各エリアに関しては①出身高校エリア、②進学先大学エリア、③最も就職したいエリアで集計している。※希望就職先「海外」を除いて集計

例: 東北6県いずれかの高校を卒業し、同じく6県のいずれかの大学に進学した学生は地元進学学生として集計。

山形県の高校を卒業し、福島県の大学に進学、宮城県が最も働きたい県の場合→地元エリア進学の地元エリア就職希望

山形県の高校を卒業し、東京都の大学に進学、宮城県が最も働きたい県の場合→地元エリア外進学の地元エリア就職希望



データ集(地元・地元外進学男女別)

* 地元エリア就職希望(最も就職したいエリアが卒業高校エリアに一致)の割合【時系列】

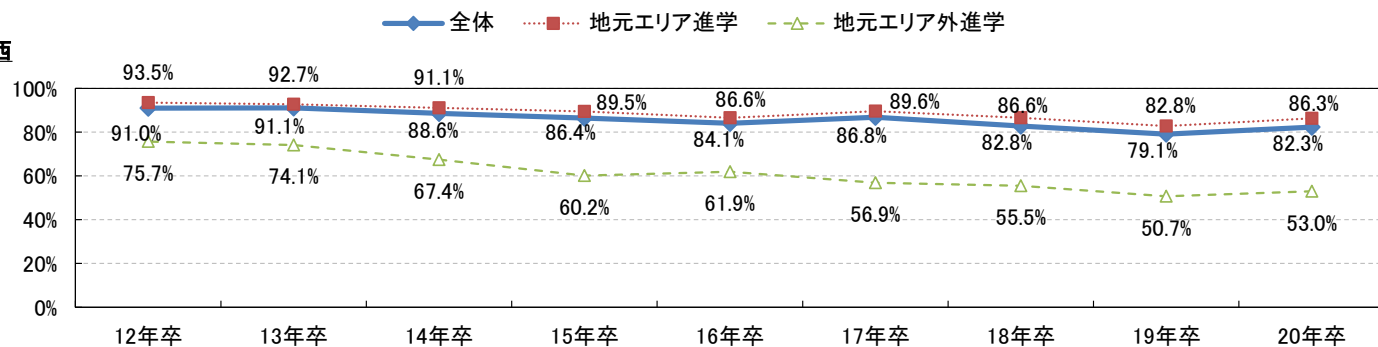
各エリアに関しては①出身高校エリア、②進学先大学エリア、③最も就職したいエリアで集計している。※希望就職先「海外」を除いて集計

例: 東北6県いずれかの高校を卒業し、同じく6県のいずれかの大学に進学した学生は地元進学学生として集計。

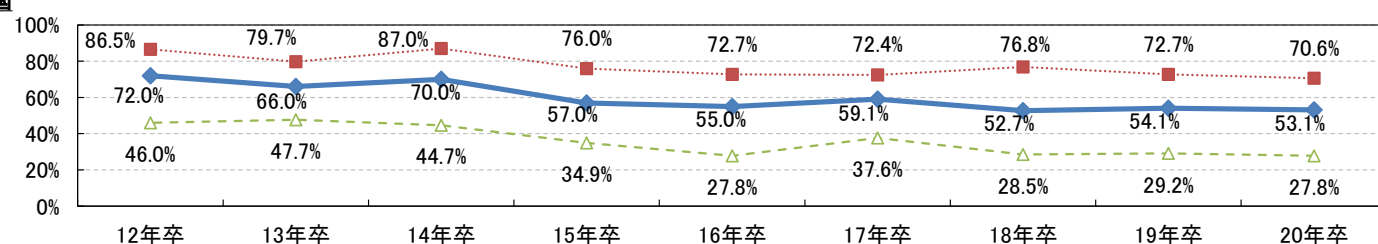
山形県の高校を卒業し、福島県の大学に進学、宮城県が最も働きたい県の場合→地元エリア進学の地元エリア就職希望

山形県の高校を卒業し、東京都の大学に進学、宮城県が最も働きたい県の場合→地元エリア外進学の地元エリア就職希望

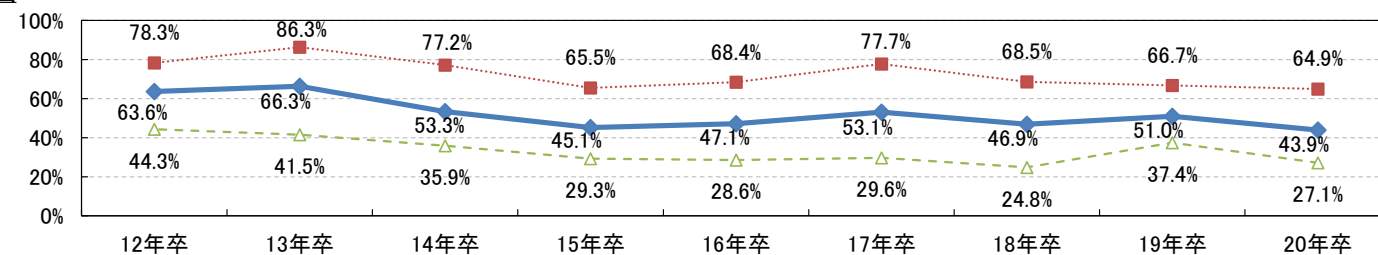
関西



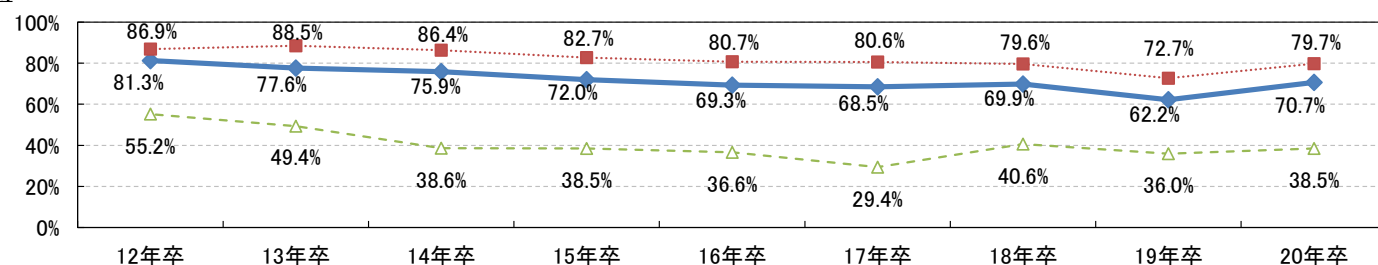
中国



四国



九州



データ集(地元・地元外進学男女別)

(8) 就職活動を始めた時点で、第一志望だった業界をお選び下さい。【SA】

		全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子
回答数		7,734	1,183	2,380	1,493	2,678
建設	建設・設備工事	2.6%	3.8%	1.3%	3.7%	1.6%
	住宅・インテリア	3.2%	2.5%	4.0%	2.5%	4.2%
製造(建設除く)	食品・農林・水産	10.0%	8.0%	12.3%	8.8%	12.8%
	アパレル・服飾関連	1.1%	0.5%	1.6%	0.6%	2.0%
	繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック	3.3%	3.2%	1.9%	5.4%	2.9%
	薬品・化粧品	4.4%	2.5%	4.7%	5.1%	6.4%
	鉄鋼・金属・鉱業	0.7%	1.1%	0.4%	1.0%	0.4%
	機械・プラント	2.1%	3.2%	0.5%	3.8%	0.9%
	電子・電気機器	2.5%	3.6%	0.8%	4.2%	1.4%
	自動車・輸送用機器	3.3%	5.8%	2.1%	3.8%	1.4%
	精密・医療機器	1.7%	2.1%	1.3%	2.0%	1.3%
	印刷・事務機器・日用品	1.9%	0.6%	3.3%	1.0%	3.0%
	スポーツ・玩具・ゲーム製品	1.9%	2.5%	1.6%	1.9%	1.6%
	その他メーカー	0.9%	1.2%	1.1%	0.6%	0.8%
商社	総合商社	1.7%	1.9%	2.0%	1.2%	1.6%
	専門商社	2.1%	1.8%	2.2%	1.8%	2.2%
小売	百貨店・スーパー・コンビニ	1.4%	2.1%	1.4%	0.8%	1.2%
	専門店	0.7%	0.6%	1.1%	0.2%	0.9%
金融	銀行・証券	4.4%	4.4%	5.3%	3.4%	4.0%
	クレジット・信販・リース・その他金融	0.8%	0.6%	0.9%	0.8%	0.7%
	生保・損保	1.5%	0.8%	1.8%	1.9%	1.2%
マスコミ	放送・新聞・出版	3.0%	1.9%	3.7%	2.5%	3.8%
	広告・芸能	2.9%	1.9%	3.7%	2.1%	4.0%
ソフトウェア・通信	ソフトウェア・情報処理・ネット関連	8.2%	12.6%	4.5%	10.2%	5.2%
	ゲームソフト	0.7%	1.0%	0.5%	1.0%	0.3%
	通信	0.7%	1.1%	0.3%	1.1%	0.3%
インフラ	鉄道・航空	4.1%	3.7%	3.2%	5.2%	3.5%
	陸運・海運・物流	1.4%	1.4%	1.6%	1.3%	1.3%
	電力・ガス・エネルギー	1.8%	2.6%	0.8%	2.3%	1.2%
サービス	不動産	1.7%	2.2%	1.3%	1.6%	1.2%
	給食・フードサービス	0.8%	0.1%	1.8%	0.2%	1.5%
	ホテル・旅行	3.8%	3.5%	5.3%	2.0%	4.5%
	医療・調剤薬局	2.8%	1.5%	5.3%	1.5%	4.2%
	介護・福祉サービス	1.0%	0.8%	1.6%	0.5%	1.2%
	アミューズメント・レジャー	1.1%	1.2%	0.9%	0.9%	1.2%
	コンサルティング・調査	1.6%	1.3%	1.0%	2.5%	1.6%
	人材サービス(派遣・紹介)	1.1%	0.9%	1.3%	1.1%	0.9%
	教育	2.5%	2.2%	2.9%	1.7%	3.1%
	エステ・理美容・フィットネス	0.2%	0.1%	0.4%	0.1%	0.3%
	冠婚葬祭	0.5%	0.1%	1.1%	0.1%	0.8%
	その他サービス	1.3%	1.6%	1.4%	0.8%	1.4%
官公庁・公社・団体		6.2%	5.6%	5.8%	6.6%	6.0%
		建設	5.9%	6.3%	5.4%	6.2%
		製造(建設除く)	34.0%	34.3%	31.5%	38.2%
		商社	3.8%	3.7%	4.2%	3.0%
		小売	2.1%	2.7%	2.5%	1.0%
		金融	6.7%	5.8%	7.9%	6.1%
		マスコミ	5.9%	3.7%	7.4%	4.7%
		ソフトウェア・通信	9.7%	14.7%	5.3%	12.3%
		インフラ	7.3%	7.7%	5.5%	8.8%
		サービス	18.4%	15.4%	24.4%	13.1%
		官公庁・公社・団体	6.2%	5.6%	5.8%	6.6%

※全体+5.0%に色付け

データ集(地元・地元外進学男女別)

▼地元外進学で地元エリア就職希望者の志望業種

* 地元エリア就職希望(最も就職したいエリアが卒業高校エリアに一致)の割合

◎卒業高校エリア別

回答数		全体	北海道	東北	関東	甲信越	東海
建設	建設・設備工事	2.4%	0.0%	3.3%	2.1%	4.2%	3.4%
	住宅・インテリア	3.6%	6.7%	5.0%	2.6%	2.8%	3.8%
製造(建設除く)	食品・農林・水産	11.2%	33.3%	9.2%	11.1%	18.3%	15.8%
	アパレル・服飾関連	1.3%	0.0%	0.8%	1.4%	1.4%	1.1%
	繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック	3.4%	0.0%	1.7%	3.3%	0.0%	4.5%
	薬品・化粧品	4.6%	0.0%	7.5%	5.1%	1.4%	4.9%
	鉄鋼・金属・鉱業	0.8%	0.0%	0.8%	0.3%	1.4%	1.1%
	機械・プラント	2.7%	0.0%	0.0%	2.3%	4.2%	3.0%
	電子・電気機器	2.5%	0.0%	2.5%	1.8%	5.6%	1.5%
	自動車・輸送用機器	2.8%	6.7%	1.7%	1.8%	0.0%	7.9%
	精密・医療機器	1.5%	0.0%	1.7%	1.8%	2.8%	0.4%
	印刷・事務機器・日用品	1.9%	0.0%	1.7%	2.0%	0.0%	2.3%
	スポーツ・玩具・ゲーム製品	1.5%	0.0%	0.8%	1.1%	0.0%	0.4%
	その他メーカー	0.7%	0.0%	0.8%	0.7%	0.0%	0.8%
商社	総合商社	1.3%	0.0%	1.7%	1.2%	0.0%	0.8%
	専門商社	2.2%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	2.3%
小売	百貨店・スーパー・コンビニ	1.2%	0.0%	1.7%	0.6%	4.2%	1.9%
	専門店	0.6%	0.0%	0.8%	0.8%	1.4%	0.4%
金融	銀行・証券	4.7%	0.0%	3.3%	4.9%	4.2%	3.8%
	クレジット・信販・リース・その他金融	0.9%	0.0%	0.8%	1.2%	1.4%	0.4%
	生保・損保	1.5%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	1.5%
マスコミ	放送・新聞・出版	2.7%	13.3%	4.2%	2.7%	1.4%	1.5%
	広告・芸能	3.0%	0.0%	0.0%	4.6%	0.0%	1.9%
ソフトウェア・通信	ソフトウェア・情報処理・ネット関連	7.4%	6.7%	5.0%	7.5%	8.5%	8.6%
	ゲームソフト	0.6%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%
	通信	0.7%	0.0%	0.8%	0.7%	1.4%	0.8%
インフラ	鉄道・航空	4.5%	0.0%	3.3%	5.1%	1.4%	4.1%
	陸運・海運・物流	1.2%	0.0%	0.0%	1.3%	1.4%	1.9%
	電力・ガス・エネルギー	2.0%	13.3%	3.3%	1.3%	1.4%	2.3%
サービス	不動産	1.6%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%
	給食・フードサービス	0.9%	0.0%	1.7%	0.8%	0.0%	0.8%
	ホテル・旅行	3.0%	13.3%	1.7%	3.9%	4.2%	1.1%
	医療・調剤薬局	2.7%	0.0%	5.8%	2.7%	2.8%	2.3%
	介護・福祉サービス	1.0%	0.0%	3.3%	0.9%	2.8%	0.8%
	アミューズメント・レジャー	1.1%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.8%
	コンサルティング・調査	1.7%	0.0%	4.2%	2.1%	1.4%	1.5%
	人材サービス(派遣・紹介)	1.2%	0.0%	0.8%	0.5%	1.4%	1.1%
	教育	2.4%	0.0%	3.3%	2.6%	4.2%	1.5%
	エステ・理美容・フィットネス	0.2%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%
	冠婚葬祭	0.4%	0.0%	0.8%	0.5%	0.0%	0.4%
	その他サービス	0.8%	0.0%	1.7%	0.9%	1.4%	0.0%
	官公庁・公社・団体	7.7%	6.7%	14.2%	7.2%	12.7%	7.1%
官公庁・公社・団体	建設	6.0%	6.7%	8.3%	4.7%	7.0%	7.1%
	製造(建設除く)	34.9%	40.0%	29.2%	32.4%	35.2%	43.6%
	商社	3.5%	0.0%	1.7%	4.1%	0.0%	3.0%
	小売	1.7%	0.0%	2.5%	1.3%	5.6%	2.3%
	金融	7.1%	0.0%	4.2%	7.9%	5.6%	5.6%
	マスコミ	5.6%	13.3%	4.2%	7.3%	1.4%	3.4%
	ソフトウェア・通信	8.7%	6.7%	5.8%	8.7%	9.9%	9.4%
	インフラ	7.8%	13.3%	6.7%	7.8%	4.2%	8.3%
	サービス	17.0%	13.3%	23.3%	18.5%	18.3%	10.2%
	官公庁・公社・団体	7.7%	6.7%	14.2%	7.2%	12.7%	7.1%

※全体±5.0%に色付け

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

▼地元外進学で地元エリア就職希望者の志望業種

* 地元エリア就職希望(最も就職したいエリアが卒業高校エリアに一致)の割合

◎卒業高校エリア別		全体	北陸	関西	中国	四国	九州
回答数		2,773	67	667	121	46	207
建設	建設・設備工事	2.4%	3.0%	1.8%	0.0%	0.0%	1.9%
	住宅・インテリア	3.6%	7.5%	5.2%	3.3%	6.5%	5.8%
製造(建設除く)	食品・農林・水産	11.2%	1.5%	12.3%	17.4%	17.4%	12.1%
	アパレル・服飾関連	1.3%	0.0%	2.1%	1.7%	0.0%	1.4%
	繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック	3.4%	3.0%	4.3%	3.3%	4.3%	1.0%
	薬品・化粧品	4.6%	3.0%	5.8%	3.3%	15.2%	3.9%
	鉄鋼・金属・鉱業	0.8%	3.0%	0.7%	1.7%	0.0%	0.0%
	機械・プラント	2.7%	3.0%	2.1%	0.8%	4.3%	1.0%
	電子・電気機器	2.5%	4.5%	2.5%	2.5%	0.0%	1.4%
	自動車・輸送用機器	2.8%	1.5%	1.8%	3.3%	2.2%	1.4%
	精密・医療機器	1.5%	1.5%	1.6%	1.7%	0.0%	0.5%
	印刷・事務機器・日用品	1.9%	6.0%	3.4%	2.5%	0.0%	2.9%
	スポーツ・玩具・ゲーム製品	1.5%	0.0%	2.7%	0.8%	0.0%	1.9%
	その他メーカー	0.7%	3.0%	0.9%	0.8%	0.0%	0.0%
商社	総合商社	1.3%	1.5%	1.8%	0.8%	0.0%	2.4%
	専門商社	2.2%	0.0%	1.9%	1.7%	0.0%	1.9%
小売	百貨店・スーパー・コンビニ	1.2%	1.5%	1.0%	4.1%	2.2%	1.0%
	専門店	0.6%	1.5%	0.7%	0.0%	0.0%	1.0%
金融	銀行・証券	4.7%	6.0%	4.6%	6.6%	0.0%	3.4%
	クレジット・信販・リース・その他金融	0.9%	0.0%	0.4%	0.8%	0.0%	1.0%
	生保・損保	1.5%	6.0%	0.6%	0.8%	6.5%	1.4%
マスコミ	放送・新聞・出版	2.7%	4.5%	1.2%	5.8%	0.0%	5.3%
	広告・芸能	3.0%	1.5%	2.7%	0.8%	2.2%	3.4%
ソフトウェア・通信	ソフトウェア・情報処理・ネット関連	7.4%	7.5%	5.8%	5.0%	0.0%	4.3%
	ゲームソフト	0.6%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	通信	0.7%	0.0%	0.1%	0.8%	2.2%	0.0%
インフラ	鉄道・航空	4.5%	0.0%	2.5%	3.3%	2.2%	4.8%
	陸運・海運・物流	1.2%	0.0%	0.6%	0.8%	2.2%	2.4%
	電力・ガス・エネルギー	2.0%	4.5%	1.2%	0.0%	6.5%	2.4%
サービス	不動産	1.6%	1.5%	2.2%	0.8%	0.0%	1.0%
	給食・フードサービス	0.9%	1.5%	2.1%	0.8%	4.3%	2.4%
	ホテル・旅行	3.0%	6.0%	3.4%	3.3%	4.3%	3.4%
	医療・調剤薬局	2.7%	4.5%	3.9%	5.8%	0.0%	5.3%
	介護・福祉サービス	1.0%	0.0%	0.9%	4.1%	2.2%	1.4%
	アミューズメント・レジャー	1.1%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.5%
	コンサルティング・調査	1.7%	0.0%	0.9%	0.8%	0.0%	1.0%
	人材サービス(派遣・紹介)	1.2%	1.5%	1.3%	1.7%	0.0%	1.4%
	教育	2.4%	0.0%	2.4%	1.7%	4.3%	3.4%
	エステ・理美容・フィットネス	0.2%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	冠婚葬祭	0.4%	0.0%	0.6%	1.7%	4.3%	0.0%
	その他サービス	0.8%	4.5%	1.3%	0.0%	2.2%	0.0%
	官公庁・公社・団体	7.7%	6.0%	5.1%	5.0%	4.3%	10.1%
	建設	6.0%	10.4%	7.0%	3.3%	6.5%	7.7%
	製造(建設除く)	34.9%	29.9%	40.5%	39.7%	43.5%	27.5%
	商社	3.5%	1.5%	3.7%	2.5%	0.0%	4.3%
	小売	1.7%	3.0%	1.8%	4.1%	2.2%	1.9%
	金融	7.1%	11.9%	5.7%	8.3%	6.5%	5.8%
	マスコミ	5.6%	6.0%	3.9%	6.6%	2.2%	8.7%
	ソフトウェア・通信	8.7%	7.5%	6.9%	5.8%	2.2%	4.3%
	インフラ	7.8%	4.5%	4.3%	4.1%	10.9%	9.7%
	サービス	17.0%	19.4%	21.0%	20.7%	21.7%	19.8%
	官公庁・公社・団体	7.7%	6.0%	5.1%	5.0%	4.3%	10.1%

※全体±5.0%に色付け

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

(9) あなたの地元の特長について、当てはまるものをすべて選択してください。【MA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	参考:19年卒
回答数	7,734	1,183	2,380	1,493	2,678	7,127
郷土愛の強い人が多い	34.9%	36.1%	34.3%	34.5%	34.1%	35.1%
人間関係が濃い	22.1%	22.4%	16.5%	25.1%	21.8%	22.4%
子供の数が多	6.9%	5.7%	8.6%	6.2%	7.4%	6.2%
自然が豊かで空気が綺麗だ	42.4%	36.9%	38.4%	45.0%	47.9%	41.4%
お金持ちが多い	6.2%	6.7%	6.6%	5.7%	6.0%	6.0%
家が広い	12.5%	10.3%	9.1%	14.4%	15.8%	12.1%
教育に力を入れている	9.6%	9.3%	10.0%	9.8%	9.3%	9.0%
外国人観光客が集まる観光地がある	22.0%	21.9%	27.2%	17.8%	22.4%	18.8%
リゾート施設が充実している	5.2%	5.5%	4.9%	5.8%	4.4%	4.4%
全国的に知名度の高い特産物や名産品がある	24.9%	24.2%	28.3%	22.0%	25.8%	23.4%
様々な買い物をするのに便利	30.4%	28.6%	40.3%	25.2%	30.5%	25.4%
有名な祭りがある	18.0%	19.3%	20.0%	16.5%	16.4%	16.9%
郷土の歴史や文化財を大切にしている	24.3%	21.6%	24.0%	23.7%	27.4%	23.6%
皆で助け合って生活している	11.4%	9.6%	10.8%	11.9%	12.8%	10.3%
喧騒が少ない	21.8%	21.4%	19.4%	22.0%	23.6%	20.9%
自分専用の車を持っている人が多い	41.9%	37.7%	40.7%	40.7%	48.9%	37.5%

◎卒業高校エリア別

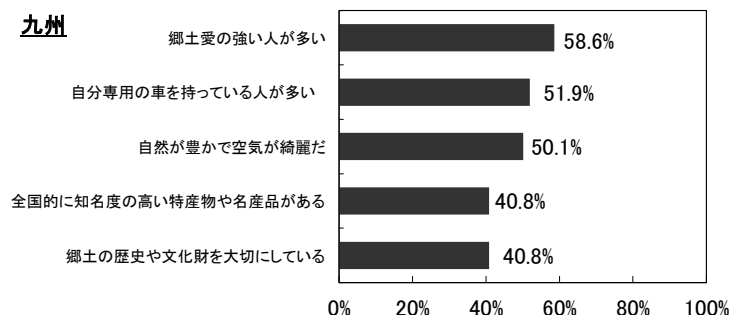
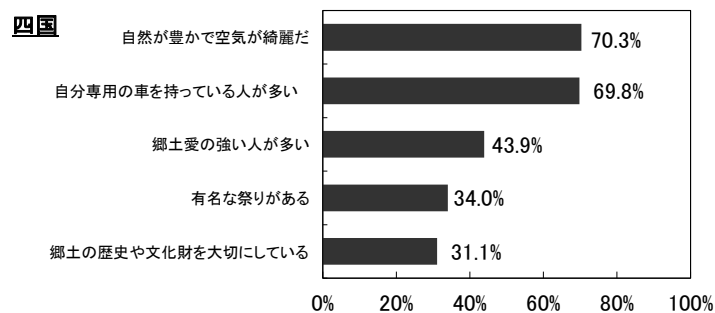
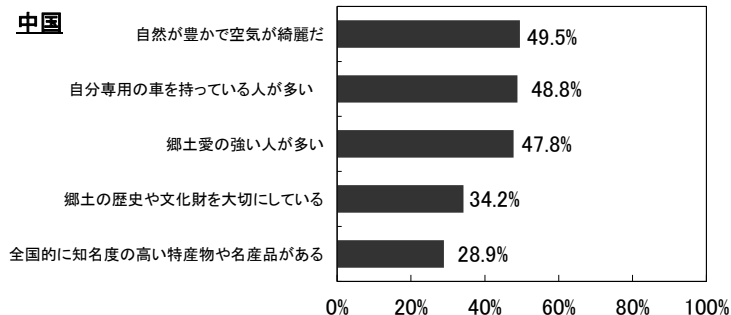
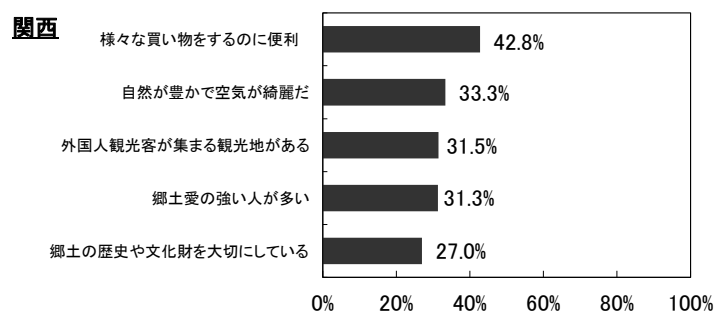
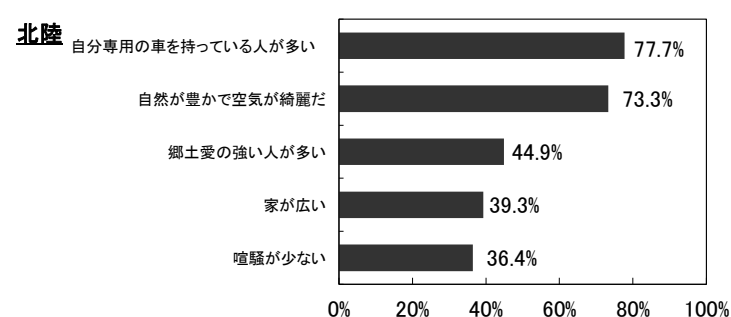
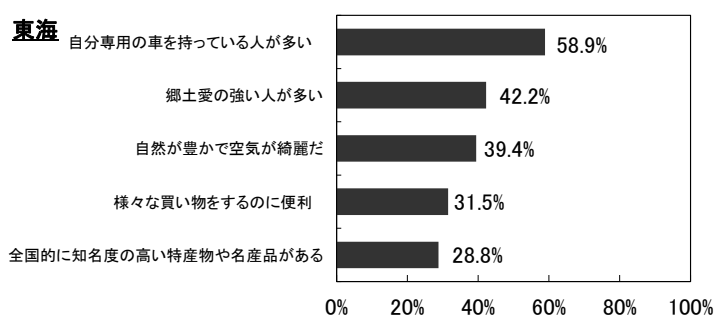
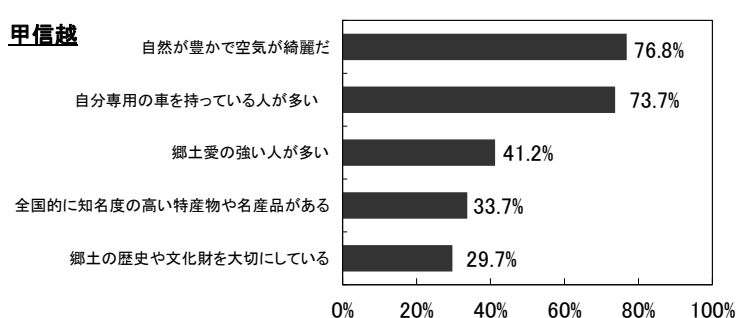
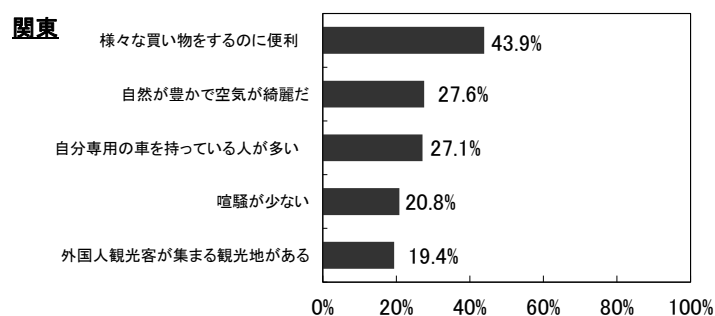
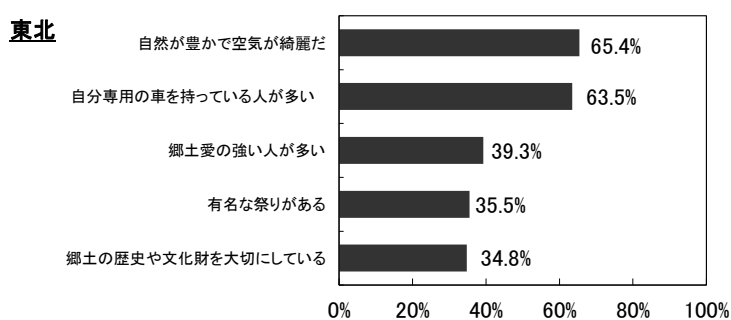
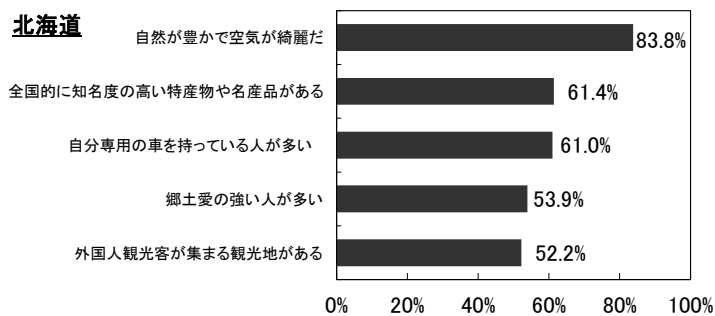
	全体	北海道	東北	関東	甲信越	東海
回答数	7,734	228	488	2305	323	1124
郷土愛の強い人が多い	34.9%	53.9%	39.3%	16.7%	41.2%	42.2%
人間関係が濃い	22.1%	20.2%	32.4%	12.3%	27.9%	18.0%
子供の数が多	6.9%	2.6%	2.7%	11.0%	1.2%	4.9%
自然が豊かで空気が綺麗だ	42.4%	83.8%	65.4%	27.6%	76.8%	39.4%
お金持ちが多い	6.2%	1.3%	1.6%	10.0%	0.3%	5.5%
家が広い	12.5%	33.3%	22.5%	8.9%	26.0%	9.6%
教育に力を入れている	9.6%	0.4%	7.2%	11.5%	8.0%	7.0%
外国人観光客が集まる観光地がある	22.0%	52.2%	9.8%	19.4%	19.2%	11.6%
リゾート施設が充実している	5.2%	23.7%	1.8%	5.2%	8.4%	3.6%
全国的に知名度の高い特産物や名産品がある	24.9%	61.4%	29.1%	13.0%	33.7%	28.8%
様々な買い物をするのに便利	30.4%	23.2%	13.9%	43.9%	6.5%	31.5%
有名な祭りがある	18.0%	27.2%	35.5%	9.5%	24.1%	17.5%
郷土の歴史や文化財を大切にしている	24.3%	25.0%	34.8%	13.0%	29.7%	22.0%
皆で助け合って生活している	11.4%	8.8%	20.5%	6.6%	18.6%	8.6%
喧騒が少ない	21.8%	28.1%	32.4%	20.8%	28.5%	18.4%
自分専用の車を持っている人が多い	41.9%	61.0%	63.5%	27.1%	73.7%	58.9%

◎卒業高校エリア別

	北陸	関西	中国	四国	九州
回答数	247	1490	529	212	736
郷土愛の強い人が多い	44.9%	31.3%	47.8%	43.9%	58.6%
人間関係が濃い	27.5%	22.7%	23.1%	25.9%	32.9%
子供の数が多	4.0%	7.4%	4.5%	2.4%	10.5%
自然が豊かで空気が綺麗だ	73.3%	33.3%	49.5%	70.3%	50.1%
お金持ちが多い	6.1%	8.3%	2.3%	4.2%	1.9%
家が広い	39.3%	8.0%	12.1%	14.6%	9.9%
教育に力を入れている	30.4%	11.9%	7.2%	4.7%	4.9%
外国人観光客が集まる観光地がある	20.6%	31.5%	28.5%	12.3%	34.0%
リゾート施設が充実している	0.8%	3.7%	1.7%	1.4%	8.3%
全国的に知名度の高い特産物や名産品がある	23.9%	25.9%	28.9%	28.8%	40.8%
様々な買い物をするのに便利	4.9%	42.8%	20.6%	9.9%	24.3%
有名な祭りがある	15.0%	19.7%	10.8%	34.0%	26.8%
郷土の歴史や文化財を大切にしている	35.6%	27.0%	34.2%	31.1%	40.8%
皆で助け合って生活している	21.1%	10.3%	12.1%	15.1%	20.7%
喧騒が少ない	36.4%	20.4%	19.3%	27.4%	16.3%
自分専用の車を持っている人が多い	77.7%	24.6%	48.8%	69.8%	51.9%

▼あなたの地元の特長について、当てはまるものをすべて選択してください。【MA】

【地元の特長について 上位5位抜粋(エリア別)】



データ集(地元・地元外進学男女別)

▼あなたの地元の特長について、当てはまるものをすべて選択してください。【MA】

→横軸で複数回答の比率を表示

◎卒業高校都道府県別	回答数	郷土愛の強い 人が多い	人間関係 が濃い	子供の数 が多い	自然が豊かで 空気が綺麗だ	お金持ち が多い	家が広い	教育に力を 入れている	外国人観光客 が集まる 観光地がある
全体	7734	34.9%	22.1%	6.9%	42.4%	6.2%	12.5%	9.6%	22.0%
北海道	228	53.9%	20.2%	2.6%	83.8%	1.3%	33.3%	0.4%	52.2%
青森県	58	32.8%	27.6%	1.7%	69.0%	0.0%	31.0%	0.0%	19.0%
岩手県	79	40.5%	38.0%	0.0%	69.6%	1.3%	16.5%	0.0%	3.8%
宮城県	150	37.3%	19.3%	4.0%	49.3%	3.3%	16.0%	6.0%	12.7%
秋田県	54	35.2%	35.2%	1.9%	79.6%	1.9%	20.4%	38.9%	3.7%
山形県	68	47.1%	51.5%	0.0%	83.8%	0.0%	41.2%	2.9%	7.4%
福島県	79	43.0%	36.7%	6.3%	63.3%	1.3%	20.3%	3.8%	10.1%
茨城県	162	25.3%	21.0%	6.8%	53.7%	4.3%	21.0%	6.8%	4.9%
栃木県	95	28.4%	15.8%	3.2%	61.1%	3.2%	28.4%	8.4%	24.2%
群馬県	122	43.4%	18.9%	4.9%	68.9%	0.8%	24.6%	3.3%	9.8%
埼玉県	358	14.2%	10.3%	10.1%	24.6%	2.2%	10.6%	9.2%	6.7%
千葉県	307	13.7%	13.4%	12.4%	29.3%	4.6%	9.4%	9.1%	18.9%
東京都	761	8.7%	10.6%	14.5%	15.6%	17.9%	3.8%	17.6%	23.3%
神奈川県	500	21.0%	10.4%	10.0%	22.2%	12.4%	3.6%	9.2%	29.0%
新潟県	148	39.2%	21.6%	1.4%	64.2%	0.7%	27.0%	2.7%	2.0%
山梨県	52	30.8%	34.6%	0.0%	80.8%	0.0%	26.9%	1.9%	30.8%
長野県	123	48.0%	32.5%	1.6%	90.2%	0.0%	24.4%	17.1%	35.0%
岐阜県	146	32.2%	24.7%	1.4%	69.9%	1.4%	17.1%	5.5%	8.9%
静岡県	211	44.5%	20.4%	3.3%	69.2%	2.4%	12.3%	4.7%	18.5%
愛知県	644	45.0%	14.6%	6.7%	19.1%	8.2%	5.7%	8.5%	7.5%
三重県	123	35.0%	23.6%	2.4%	58.5%	1.6%	16.3%	4.9%	24.4%
富山県	85	48.2%	28.2%	4.7%	80.0%	14.1%	68.2%	30.6%	7.1%
石川県	101	44.6%	22.8%	1.0%	66.3%	2.0%	19.8%	19.8%	42.6%
福井県	61	41.0%	34.4%	8.2%	75.4%	1.6%	31.1%	47.5%	3.3%
滋賀県	99	32.3%	25.3%	16.2%	71.7%	6.1%	22.2%	5.1%	10.1%
京都府	242	36.4%	18.6%	5.8%	32.6%	6.2%	7.4%	14.0%	54.5%
大阪府	552	32.2%	29.9%	8.9%	18.5%	9.2%	3.8%	8.3%	31.2%
兵庫県	435	30.6%	17.2%	6.4%	33.1%	9.9%	9.4%	14.0%	25.1%
奈良県	105	21.9%	13.3%	3.8%	44.8%	7.6%	9.5%	27.6%	35.2%
和歌山県	57	22.8%	24.6%	0.0%	93.0%	0.0%	12.3%	3.5%	17.5%
鳥取県	22	45.5%	18.2%	9.1%	86.4%	0.0%	31.8%	13.6%	27.3%
島根県	31	51.6%	35.5%	3.2%	80.6%	0.0%	22.6%	3.2%	16.1%
岡山県	148	30.4%	20.9%	5.4%	49.3%	2.7%	12.8%	9.5%	11.5%
広島県	259	62.2%	23.6%	4.6%	37.8%	2.3%	6.9%	6.2%	44.0%
山口県	69	30.4%	21.7%	1.4%	68.1%	2.9%	18.8%	5.8%	13.0%
徳島県	51	33.3%	23.5%	2.0%	78.4%	3.9%	21.6%	0.0%	2.0%
香川県	58	41.4%	17.2%	1.7%	62.1%	10.3%	12.1%	8.6%	15.5%
愛媛県	74	48.6%	28.4%	2.7%	67.6%	1.4%	10.8%	5.4%	18.9%
高知県	29	55.2%	41.4%	3.4%	79.3%	0.0%	17.2%	3.4%	6.9%
福岡県	286	62.2%	25.5%	7.3%	29.0%	3.1%	8.0%	6.3%	34.6%
佐賀県	45	48.9%	31.1%	8.9%	68.9%	0.0%	26.7%	15.6%	17.8%
長崎県	86	32.6%	26.7%	2.3%	53.5%	0.0%	9.3%	2.3%	50.0%
熊本県	85	54.1%	31.8%	3.5%	67.1%	2.4%	10.6%	2.4%	9.4%
大分県	50	46.0%	30.0%	4.0%	80.0%	0.0%	14.0%	6.0%	40.0%
宮崎県	53	56.6%	39.6%	7.5%	73.6%	1.9%	17.0%	5.7%	9.4%
鹿児島県	73	69.9%	41.1%	6.8%	54.8%	2.7%	6.8%	1.4%	26.0%
沖縄県	58	91.4%	67.2%	62.1%	56.9%	0.0%	0.0%	0.0%	82.8%
海外	52	19.2%	23.1%	1.9%	23.1%	7.7%	19.2%	5.8%	36.5%

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

▼あなたの地元の特長について、当てはまるものをすべて選択してください。【MA】

→横軸で複数回答の比率を表示

	回答数	リゾート施設 が充実 している	全国的に 知名度の高い 特産物や 名産品がある	様々な買い物 をするのに 便利	有名な祭り がある	郷土の歴史や 文化財を大切 にしている	皆で 助け合って 生活している	喧騒が少ない	自分専用の車 を持っている 人が多い
◎卒業高校都道府県別									
全体	7734	5.2%	24.9%	30.4%	18.0%	24.3%	11.4%	21.8%	41.9%
北海道	228	23.7%	61.4%	23.2%	27.2%	25.0%	8.8%	28.1%	61.0%
青森県	58	1.7%	37.9%	1.7%	60.3%	44.8%	24.1%	31.0%	75.9%
岩手県	79	1.3%	12.7%	1.3%	25.3%	38.0%	19.0%	32.9%	63.3%
宮城県	150	2.0%	34.7%	39.3%	41.3%	28.7%	14.7%	30.0%	41.3%
秋田県	54	0.0%	27.8%	0.0%	35.2%	35.2%	24.1%	27.8%	70.4%
山形県	68	1.5%	41.2%	2.9%	29.4%	38.2%	30.9%	45.6%	79.4%
福島県	79	3.8%	19.0%	6.3%	21.5%	32.9%	19.0%	29.1%	78.5%
茨城県	162	0.0%	10.5%	15.4%	13.0%	13.6%	11.7%	16.0%	73.5%
栃木県	95	7.4%	27.4%	12.6%	9.5%	20.0%	14.7%	24.2%	73.7%
群馬県	122	0.8%	11.5%	8.2%	5.7%	24.6%	13.1%	23.0%	77.9%
埼玉県	358	1.4%	7.5%	43.0%	12.8%	14.2%	7.5%	29.1%	28.5%
千葉県	307	11.1%	19.2%	43.3%	8.5%	13.4%	6.2%	20.8%	27.4%
東京都	761	4.6%	7.8%	54.8%	9.1%	9.9%	4.7%	18.3%	11.3%
神奈川県	500	7.8%	19.4%	52.2%	8.0%	12.4%	4.4%	19.0%	13.8%
新潟県	148	4.1%	35.1%	7.4%	30.4%	21.6%	13.5%	30.4%	75.7%
山梨県	52	7.7%	30.8%	5.8%	11.5%	30.8%	15.4%	25.0%	84.6%
長野県	123	13.8%	33.3%	5.7%	22.0%	39.0%	26.0%	27.6%	66.7%
岐阜県	146	1.4%	11.6%	8.9%	16.4%	34.9%	11.6%	26.0%	69.9%
静岡県	211	5.7%	38.9%	18.0%	19.4%	27.5%	13.7%	30.8%	60.2%
愛知県	644	2.3%	28.9%	44.9%	17.4%	17.1%	6.4%	12.0%	56.1%
三重県	123	8.9%	31.7%	11.4%	16.3%	22.8%	8.1%	22.0%	58.5%
富山県	85	0.0%	18.8%	3.5%	15.3%	34.1%	23.5%	41.2%	80.0%
石川県	101	2.0%	35.6%	5.0%	17.8%	40.6%	17.8%	26.7%	73.3%
福井県	61	0.0%	11.5%	6.6%	9.8%	29.5%	23.0%	45.9%	82.0%
滋賀県	99	1.0%	14.1%	13.1%	11.1%	39.4%	18.2%	33.3%	66.7%
京都府	242	6.6%	44.6%	38.8%	40.9%	51.7%	9.1%	19.0%	20.7%
大阪府	552	4.5%	23.9%	58.7%	18.8%	16.7%	9.1%	15.2%	12.1%
兵庫県	435	2.5%	23.4%	43.4%	14.9%	20.0%	10.3%	19.8%	25.3%
奈良県	105	1.0%	12.4%	15.2%	9.5%	46.7%	7.6%	31.4%	33.3%
和歌山県	57	1.8%	29.8%	3.5%	8.8%	19.3%	17.5%	38.6%	68.4%
鳥取県	22	4.5%	40.9%	13.6%	13.6%	40.9%	36.4%	40.9%	90.9%
島根県	31	0.0%	9.7%	3.2%	6.5%	45.2%	16.1%	35.5%	67.7%
岡山県	148	1.4%	15.5%	21.6%	12.8%	26.4%	10.1%	14.2%	57.4%
広島県	259	2.3%	39.8%	27.4%	10.8%	35.9%	12.0%	16.2%	34.7%
山口県	69	0.0%	21.7%	2.9%	7.2%	37.7%	7.2%	27.5%	60.9%
徳島県	51	0.0%	17.6%	3.9%	66.7%	33.3%	3.9%	17.6%	82.4%
香川県	58	1.7%	37.9%	13.8%	6.9%	15.5%	15.5%	25.9%	69.0%
愛媛県	74	1.4%	29.7%	13.5%	27.0%	40.5%	13.5%	37.8%	60.8%
高知県	29	3.4%	27.6%	3.4%	48.3%	34.5%	37.9%	20.7%	72.4%
福岡県	286	4.2%	46.9%	54.2%	37.8%	31.8%	12.6%	10.8%	29.7%
佐賀県	45	2.2%	24.4%	8.9%	26.7%	42.2%	22.2%	31.1%	71.1%
長崎県	86	7.0%	37.2%	4.7%	32.6%	51.2%	7.0%	14.0%	59.3%
熊本県	85	1.2%	30.6%	5.9%	16.5%	35.3%	28.2%	22.4%	62.4%
大分県	50	4.0%	18.0%	4.0%	6.0%	28.0%	18.0%	24.0%	62.0%
宮崎県	53	7.5%	39.6%	1.9%	7.5%	26.4%	24.5%	22.6%	71.7%
鹿児島県	73	1.4%	39.7%	9.6%	24.7%	65.8%	30.1%	21.9%	58.9%
沖縄県	58	58.6%	65.5%	1.7%	17.2%	69.0%	55.2%	6.9%	84.5%
海外	52	5.8%	7.7%	40.4%	9.6%	15.4%	15.4%	5.8%	17.3%

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

(10) 地元(Uターン含む)就職を希望する場合、志望する企業の地域的範囲はどこまでになりますか。【SA】

※自宅を中心に(本社・支社・支店等)勤務可能な地域の範囲を選択。

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	参考:19年卒
回答数	4,601	753	1,691	760	1,397	4,162
同じ市区内	14.1%	14.1%	17.4%	12.5%	11.8%	15.0%
同じ都道府県内	41.1%	45.8%	45.7%	36.2%	35.1%	42.1%
隣接する都道府県まで	36.2%	32.4%	31.9%	39.6%	42.6%	34.7%
同じ地域内(ex.関東、北陸など)	8.6%	7.7%	5.0%	11.7%	10.5%	8.2%

* 志望する企業の地域的範囲【SA】

→横軸100%で表示

◎卒業高校都道府県別		回答数	同じ市区内	同じ都道府県内	隣接する 都道府県まで	同じ地域内 (ex.関東、 北陸など)
全体	全体	4,601	14.1%	41.1%	36.2%	8.6%
北海道	北海道	134	35.8%	59.0%	2.2%	3.0%
東北	青森県	23	39.1%	47.8%	8.7%	4.3%
	岩手県	38	15.8%	34.2%	34.2%	15.8%
	宮城県	89	23.6%	49.4%	16.9%	10.1%
	秋田県	28	21.4%	42.9%	17.9%	17.9%
	山形県	36	25.0%	38.9%	30.6%	5.6%
	福島県	33	24.2%	48.5%	21.2%	6.1%
関東	茨城県	86	11.6%	53.5%	24.4%	10.5%
	栃木県	44	11.4%	45.5%	25.0%	18.2%
	群馬県	59	8.5%	54.2%	25.4%	11.9%
	埼玉県	155	5.8%	31.6%	44.5%	18.1%
	千葉県	142	5.6%	28.2%	55.6%	10.6%
	東京都	466	5.8%	37.1%	49.6%	7.5%
	神奈川県	306	6.5%	32.0%	54.9%	6.5%
	新潟県	88	30.7%	63.6%	4.5%	1.1%
甲信越	山梨県	26	15.4%	69.2%	7.7%	7.7%
	長野県	76	23.7%	63.2%	10.5%	2.6%
	岐阜県	83	8.4%	20.5%	63.9%	7.2%
東海	静岡県	124	15.3%	63.7%	16.9%	4.0%
	愛知県	484	12.4%	56.4%	28.3%	2.9%
	三重県	61	13.1%	18.0%	62.3%	6.6%
	富山県	50	16.0%	54.0%	28.0%	2.0%
北陸	石川県	67	16.4%	55.2%	20.9%	7.5%
	福井県	39	30.8%	43.6%	17.9%	7.7%
	滋賀県	56	0.0%	23.2%	58.9%	17.9%
関西	京都府	151	15.9%	11.9%	62.3%	9.9%
	大阪府	417	5.8%	32.1%	51.1%	11.0%
	兵庫県	276	8.7%	17.4%	60.5%	13.4%
	奈良県	56	3.6%	16.1%	62.5%	17.9%
	和歌山県	27	33.3%	29.6%	33.3%	3.7%
	鳥取県	13	30.8%	46.2%	23.1%	0.0%
中国	島根県	13	30.8%	23.1%	23.1%	23.1%
	岡山県	89	19.1%	56.2%	23.6%	1.1%
	広島県	159	35.2%	37.1%	22.0%	5.7%
	山口県	30	16.7%	43.3%	36.7%	3.3%
	徳島県	29	10.3%	62.1%	24.1%	3.4%
四国	香川県	32	21.9%	53.1%	18.8%	6.3%
	愛媛県	40	20.0%	40.0%	32.5%	7.5%
	高知県	10	20.0%	60.0%	10.0%	10.0%
	福岡県	197	20.8%	53.8%	16.8%	8.6%
九州	佐賀県	24	20.8%	20.8%	58.3%	0.0%
	長崎県	35	34.3%	28.6%	20.0%	17.1%
	熊本県	54	24.1%	48.1%	16.7%	11.1%
	大分県	20	20.0%	60.0%	10.0%	10.0%
	宮崎県	32	25.0%	43.8%	18.8%	12.5%
	鹿児島県	36	19.4%	52.8%	11.1%	16.7%
	沖縄県	43	18.6%	79.1%	0.0%	2.3%
	海外	25	36.0%	40.0%	20.0%	4.0%

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

(11) 地元以外に進学している方: 地元企業への就職活動で最も障害に感じていることはどのようなことですか。【SA】

	地元外進学全体	地元外進学男子	地元外進学女子
回答数	3,348	1,262	2,086
地元までの交通費	26.0%	25.0%	27.7%
地元までの距離・時間	14.4%	14.5%	14.3%
やりたい仕事がない※	13.3%	13.2%	13.5%
地元企業数が少ない	10.8%	10.5%	11.0%
地元企業の情報不足	6.2%	6.0%	6.3%
学業とのスケジュール調整	5.2%	5.5%	4.9%
地元企業の雇用条件(福利厚生など)	4.5%	5.2%	3.5%
地元以外での就職活動とのスケジュール調整	3.0%	2.5%	3.7%
地元企業に知り合いが多すぎる	1.3%	1.6%	1.0%
地元企業の選考スケジュール	0.9%	1.0%	0.8%
その他	3.1%	2.7%	3.5%
特に障害に感じていることはない	11.3%	12.3%	9.7%

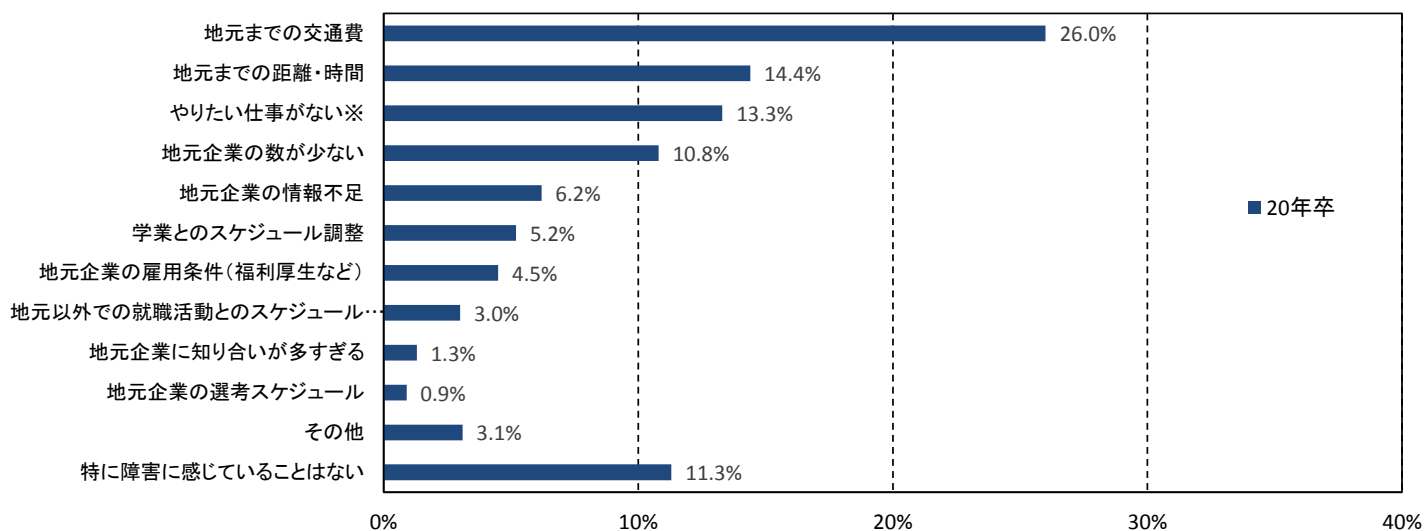
※『やりたい仕事がない』は今年度新しく選択肢に追加、以下同じ

※上位3項目に色付け、以下同じ

◎卒業高校エリア別	地元外進学全体	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸
回答数	3,348	60	303	868	176	452	143
地元までの交通費	26.0%	33.3%	25.4%	21.1%	33.5%	31.9%	25.9%
地元までの距離・時間	14.4%	23.3%	13.5%	16.0%	10.8%	12.8%	14.7%
やりたい仕事がない※	13.3%	8.3%	17.2%	12.7%	15.9%	13.7%	17.5%
地元企業数が少ない	10.8%	3.3%	13.2%	9.0%	12.5%	8.6%	18.2%
地元企業の情報不足	6.2%	5.0%	6.6%	6.8%	5.7%	6.9%	3.5%
学業とのスケジュール調整	5.2%	3.3%	5.0%	5.2%	4.5%	5.5%	4.9%
地元企業の雇用条件(福利厚生など)	4.5%	0.0%	8.3%	3.1%	4.5%	5.3%	1.4%
地元以外での就職活動とのスケジュール調整	3.0%	6.7%	3.6%	2.1%	4.0%	2.4%	4.2%
地元企業に知り合いが多すぎる	1.3%	1.7%	1.3%	1.4%	1.7%	1.3%	0.7%
地元企業の選考スケジュール	0.9%	5.0%	0.3%	0.9%	1.1%	0.4%	0.7%
その他	3.1%	5.0%	2.6%	3.1%	2.3%	3.1%	2.8%
特に障害に感じていることはない	11.3%	5.0%	3.0%	18.7%	3.4%	8.0%	5.6%

◎卒業高校エリア別	地元外進学全体	関西	中国	四国	九州	海外
回答数	3,348	581	283	136	309	37
地元までの交通費	26.0%	23.2%	29.7%	33.1%	33.7%	10.8%
地元までの距離・時間	14.4%	15.5%	15.5%	9.6%	10.4%	27.0%
やりたい仕事がない※	13.3%	9.1%	15.9%	18.4%	13.6%	5.4%
地元企業数が少ない	10.8%	10.5%	12.7%	13.2%	12.6%	5.4%
地元企業の情報不足	6.2%	6.2%	7.8%	3.7%	4.9%	5.4%
学業とのスケジュール調整	5.2%	7.1%	3.9%	3.7%	3.9%	0.0%
地元企業の雇用条件(福利厚生など)	4.5%	2.4%	2.5%	6.6%	7.1%	5.4%
地元以外での就職活動とのスケジュール調整	3.0%	3.4%	3.5%	4.4%	4.9%	2.7%
地元企業に知り合いが多すぎる	1.3%	0.5%	0.4%	2.2%	1.6%	2.7%
地元企業の選考スケジュール	0.9%	0.5%	2.1%	0.0%	1.0%	0.0%
その他	3.1%	5.0%	1.4%	2.9%	1.6%	16.2%
特に障害に感じていることはない	11.3%	16.5%	4.6%	2.2%	4.9%	18.9%

【地元企業への就職活動で最も障害に感じていること】



データ集(地元・地元外進学男女別)

▼地元以外に進学している方:地元企業への就職活動で最も障害に感じていることはどのようなことですか。【SA】

→横軸100%で表示

◎卒業高校都道府県別

		回答数	地元までの 交通費	地元までの 距離・時間	やりたい仕事 がない	地元企業の 数が少ない	地元企業の 情報不足	学業とのスケ ジュール調整
全体		3,348	26.0%	14.4%	13.3%	10.8%	6.2%	5.2%
北海道	北海道	60	33.3%	23.3%	8.3%	3.3%	5.0%	3.3%
東北	青森県	34	32.4%	5.9%	17.6%	17.6%	2.9%	2.9%
	岩手県	58	29.3%	17.2%	19.0%	6.9%	10.3%	3.4%
	宮城県	64	28.1%	15.6%	12.5%	14.1%	7.8%	6.3%
	秋田県	35	22.9%	20.0%	25.7%	8.6%	2.9%	0.0%
	山形県	47	23.4%	6.4%	10.6%	17.0%	6.4%	8.5%
	福島県	65	18.5%	13.8%	20.0%	15.4%	6.2%	6.2%
関東	茨城県	97	21.6%	21.6%	11.3%	10.3%	7.2%	3.1%
	栃木県	67	22.4%	10.4%	25.4%	14.9%	7.5%	10.4%
	群馬県	73	28.8%	13.7%	15.1%	4.1%	12.3%	4.1%
	埼玉県	202	18.3%	12.4%	14.9%	12.9%	6.4%	5.0%
	千葉県	150	16.7%	16.0%	16.7%	8.7%	6.7%	3.3%
	東京都	109	31.2%	19.3%	4.6%	4.6%	4.6%	7.3%
	神奈川県	170	17.6%	18.2%	6.5%	6.5%	5.9%	5.3%
甲信越	新潟県	71	39.4%	9.9%	12.7%	9.9%	7.0%	1.4%
	山梨県	25	16.0%	4.0%	24.0%	16.0%	12.0%	8.0%
	長野県	80	33.8%	13.8%	16.3%	13.8%	2.5%	6.3%
東海	岐阜県	92	26.1%	10.9%	18.5%	15.2%	9.8%	3.3%
	静岡県	131	36.6%	13.0%	13.7%	7.6%	3.8%	4.6%
	愛知県	141	36.2%	13.5%	8.5%	2.1%	7.1%	8.5%
	三重県	88	23.9%	13.6%	17.0%	13.6%	8.0%	4.5%
北陸	富山県	62	19.4%	19.4%	16.1%	16.1%	3.2%	8.1%
	石川県	48	37.5%	12.5%	10.4%	16.7%	6.3%	2.1%
	福井県	33	21.2%	9.1%	30.3%	24.2%	0.0%	3.0%
関西	滋賀県	61	21.3%	16.4%	9.8%	19.7%	11.5%	3.3%
	京都府	85	30.6%	16.5%	5.9%	5.9%	4.7%	7.1%
	大阪府	162	23.5%	15.4%	4.3%	1.9%	4.9%	10.5%
	兵庫県	167	22.2%	17.4%	12.6%	12.0%	7.8%	7.8%
	奈良県	59	22.0%	10.2%	15.3%	15.3%	5.1%	3.4%
	和歌山県	47	17.0%	12.8%	10.6%	25.5%	2.1%	2.1%
中国	鳥取県	17	11.8%	17.6%	17.6%	29.4%	11.8%	0.0%
	島根県	26	7.7%	19.2%	19.2%	19.2%	7.7%	7.7%
	岡山県	77	33.8%	15.6%	11.7%	10.4%	3.9%	3.9%
	広島県	118	38.1%	13.6%	12.7%	6.8%	11.0%	4.2%
	山口県	45	20.0%	17.8%	28.9%	22.2%	4.4%	2.2%
四国	徳島県	27	40.7%	14.8%	11.1%	14.8%	7.4%	3.7%
	香川県	46	34.8%	6.5%	15.2%	13.0%	4.3%	4.3%
	愛媛県	45	35.6%	13.3%	22.2%	11.1%	2.2%	4.4%
	高知県	18	11.1%	0.0%	27.8%	16.7%	0.0%	0.0%
九州	福岡県	75	44.0%	6.7%	5.3%	4.0%	8.0%	8.0%
	佐賀県	31	12.9%	16.1%	22.6%	6.5%	6.5%	6.5%
	長崎県	38	36.8%	5.3%	15.8%	7.9%	2.6%	2.6%
	熊本県	42	47.6%	7.1%	11.9%	11.9%	4.8%	2.4%
	大分県	34	23.5%	14.7%	14.7%	23.5%	0.0%	0.0%
	宮崎県	30	40.0%	10.0%	13.3%	26.7%	3.3%	0.0%
	鹿児島県	39	23.1%	23.1%	15.4%	17.9%	5.1%	2.6%
	沖縄県	20	20.0%	0.0%	25.0%	15.0%	5.0%	5.0%
海外	海外	37	10.8%	27.0%	5.4%	5.4%	5.4%	0.0%

※回答数50未満は参考値とする。

▼地元以外に進学している方:地元企業への就職活動で最も障害に感じていることはどのようなことですか。【SA】

→横軸100%で表示

◎卒業高校都道府県別

		回答数	地元企業の雇用条件(福利厚生など)	地元以外での就職活動とのスケジュール調整	地元企業に知り合いが多すぎる	地元企業の選考スケジュール	その他	特に障害に感じていることはない
全体		3,348	4.5%	3.0%	1.3%	0.9%	3.1%	11.3%
北海道	北海道	60	0.0%	6.7%	1.7%	5.0%	5.0%	5.0%
東北	青森県	34	11.8%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%
	岩手県	58	3.4%	1.7%	3.4%	0.0%	3.4%	1.7%
	宮城県	64	1.6%	6.3%	1.6%	0.0%	3.1%	3.1%
	秋田県	35	8.6%	0.0%	2.9%	0.0%	8.6%	0.0%
	山形県	47	17.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.4%
	福島県	65	10.8%	4.6%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%
関東	茨城県	97	3.1%	4.1%	3.1%	2.1%	1.0%	11.3%
	栃木県	67	1.5%	3.0%	1.5%	0.0%	1.5%	1.5%
	群馬県	73	1.4%	5.5%	0.0%	0.0%	5.5%	9.6%
	埼玉県	202	2.5%	1.5%	1.5%	0.5%	2.5%	21.8%
	千葉県	150	8.7%	0.0%	0.7%	2.7%	2.7%	17.3%
	東京都	109	1.8%	0.0%	0.0%	0.9%	4.6%	21.1%
	神奈川県	170	1.2%	2.9%	2.4%	0.0%	4.1%	29.4%
甲信越	新潟県	71	5.6%	2.8%	2.8%	1.4%	2.8%	4.2%
	山梨県	25	4.0%	8.0%	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%
	長野県	80	3.8%	3.8%	1.3%	1.3%	1.3%	2.5%
東海	岐阜県	92	7.6%	0.0%	2.2%	0.0%	1.1%	5.4%
	静岡県	131	5.3%	1.5%	1.5%	0.0%	2.3%	9.9%
	愛知県	141	2.8%	5.0%	0.7%	1.4%	5.7%	8.5%
	三重県	88	6.8%	2.3%	1.1%	0.0%	2.3%	6.8%
北陸	富山県	62	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	4.8%	8.1%
	石川県	48	2.1%	4.2%	0.0%	0.0%	2.1%	6.3%
	福井県	33	3.0%	3.0%	3.0%	3.0%	0.0%	0.0%
関西	滋賀県	61	0.0%	6.6%	1.6%	0.0%	3.3%	6.6%
	京都府	85	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	5.9%	21.2%
	大阪府	162	1.9%	2.5%	0.0%	0.0%	10.5%	24.7%
	兵庫県	167	0.6%	4.8%	0.6%	1.8%	1.2%	11.4%
	奈良県	59	5.1%	1.7%	0.0%	0.0%	3.4%	18.6%
	和歌山県	47	12.8%	4.3%	2.1%	0.0%	2.1%	8.5%
中国	鳥取県	17	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%
	島根県	26	11.5%	3.8%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%
	岡山県	77	1.3%	2.6%	1.3%	5.2%	1.3%	9.1%
	広島県	118	0.8%	5.1%	0.0%	1.7%	1.7%	4.2%
	山口県	45	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
四国	徳島県	27	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%
	香川県	46	10.9%	4.3%	4.3%	0.0%	2.2%	0.0%
	愛媛県	45	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	2.2%	2.2%
	高知県	18	16.7%	5.6%	5.6%	0.0%	5.6%	11.1%
九州	福岡県	75	4.0%	5.3%	1.3%	0.0%	4.0%	9.3%
	佐賀県	31	9.7%	0.0%	3.2%	0.0%	3.2%	12.9%
	長崎県	38	7.9%	2.6%	5.3%	5.3%	2.6%	5.3%
	熊本県	42	7.1%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%
	大分県	34	8.8%	11.8%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	宮崎県	30	3.3%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鹿児島県	39	5.1%	2.6%	0.0%	2.6%	0.0%	2.6%
	沖縄県	20	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
海外	海外	37	5.4%	2.7%	2.7%	0.0%	16.2%	18.9%

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

(12) これまでに両親や親族に就職の相談をしたことはありますか。【SA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	19年卒全体
回答数	7,734	1,183	2,380	1,493	2,678	7,127
相談したことがある	78.1%	73.1%	86.2%	73.1%	82.2%	78.6%
相談したことがない	21.9%	26.9%	13.8%	26.9%	17.8%	21.4%

▼(12)で両親や親族に就職の相談をしたことがある方のみ回答

(13) 主に親族の誰に相談しましたか。【SA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	19年卒全体
回答数	6,209	865	2,051	1,091	2,202	5,695
父親	25.9%	32.5%	15.3%	35.5%	18.5%	28.2%
母親	63.5%	57.3%	74.4%	54.3%	70.1%	61.4%
兄弟姉妹	8.1%	6.7%	8.8%	7.2%	9.4%	7.7%
祖父母	1.2%	1.3%	0.7%	1.8%	0.7%	1.1%
祖父母以外の親戚	1.4%	2.2%	0.8%	1.2%	1.2%	1.5%

(14) 両親や親族からアドバイスを受けたことが、あなたの就職活動に影響すると思いますか。【SA】

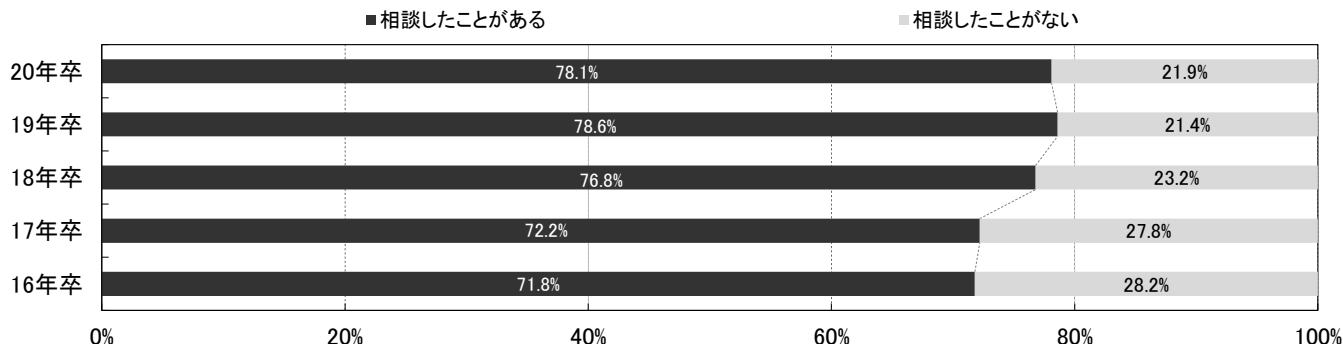
	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	19年卒全体
回答数	6,183	859	2,038	1,088	2,198	5,662
大きく影響と思う	20.6%	18.5%	22.2%	20.8%	20.5%	19.3%
多少影響と思う	57.7%	57.9%	57.9%	56.0%	59.3%	58.8%
あまり影響しないと思う	19.5%	21.9%	17.9%	20.3%	18.2%	19.9%
全く影響しないと思う	2.2%	1.7%	1.9%	2.9%	2.0%	2.0%

▼(14)で「大きく影響を受けた」「多少は影響を受けた」と回答した方のみ回答

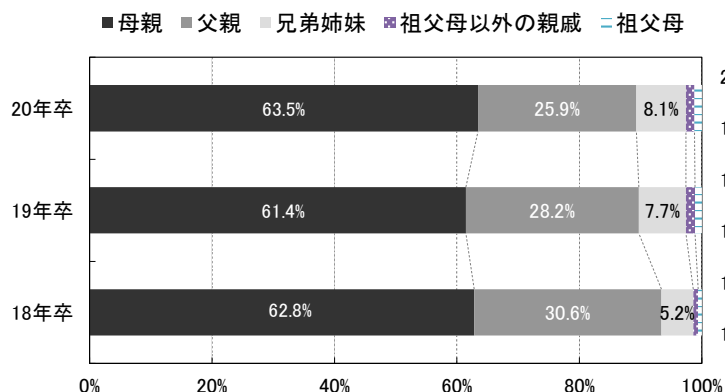
(15) 両親や親族からのアドバイスを受けて地元(Uターン含む)就職に対する考え方はどう変わりましたか。【SA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	19年卒全体
回答数	4,788	650	1,591	826	1,721	4,333
強く地元就職を意識するようになった	20.2%	21.7%	29.5%	16.5%	13.9%	19.1%
多少地元就職を意識するようになった	44.5%	48.0%	43.9%	43.2%	43.3%	44.0%
あまり地元就職を意識しなくなった	24.3%	22.3%	20.1%	26.3%	28.1%	26.0%
全く地元就職を意識しなくなった	11.0%	8.0%	6.5%	14.0%	14.6%	10.9%

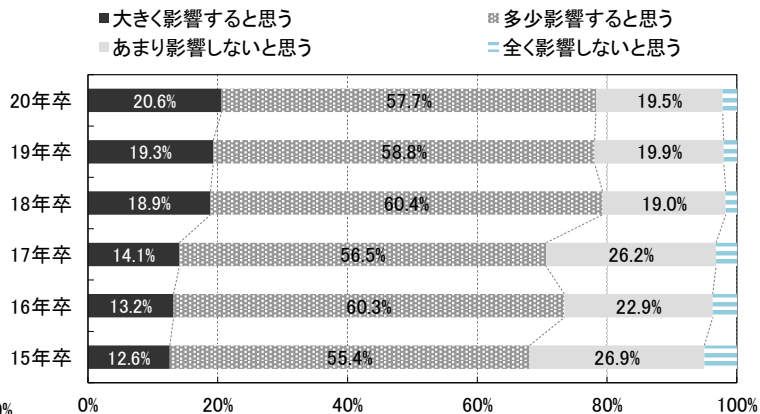
【両親や親族に就職の相談をしたことはあるか】



【主に親族の誰に相談したか】



【就職活動に影響するか】



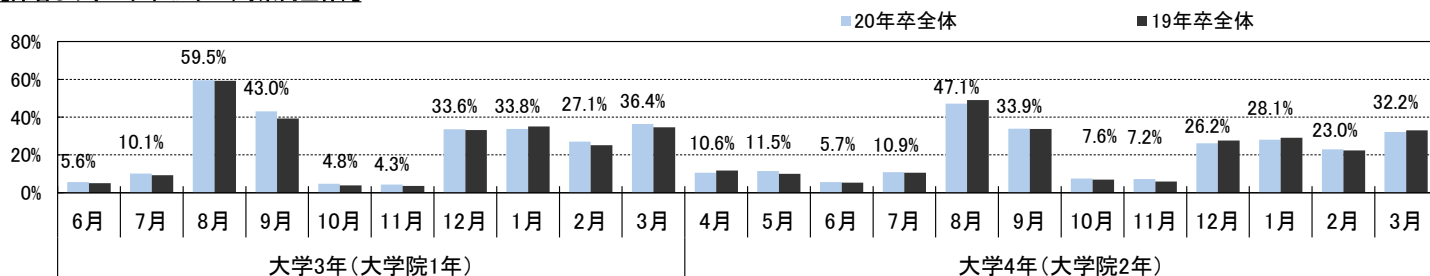
データ集(地元・地元外進学男女別)

▼以下全員にお聞きします。

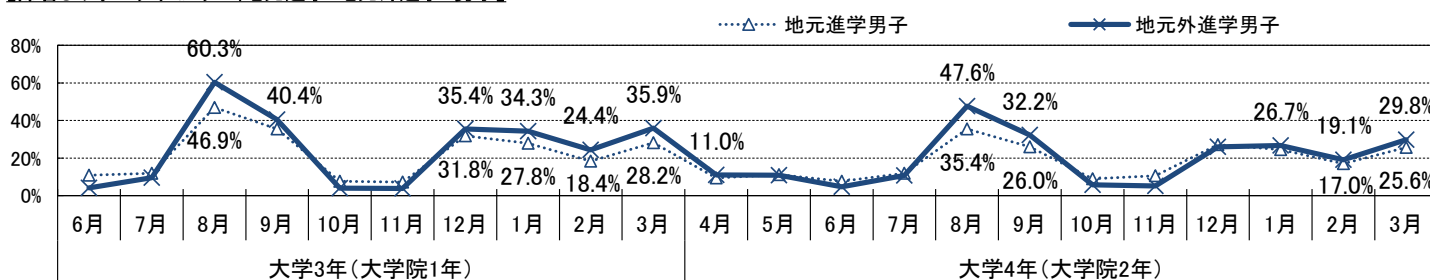
(16) あなたが帰省しやすいタイミングを教えてください。【MA】 ※「実家なので帰省自体がない」を除いて集計

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	19年卒全体
回答数	3,209	277	343	1,013	1,576	3,104
大学3年(大学院1年)の6月	5.6%	10.8%	9.3%	4.1%	4.9%	5.1%
大学3年(大学院1年)の7月	10.1%	11.9%	11.7%	9.5%	9.6%	9.3%
大学3年(大学院1年)の8月	59.5%	46.9%	57.4%	60.3%	65.0%	59.2%
大学3年(大学院1年)の9月	43.0%	35.4%	48.4%	40.4%	49.2%	39.3%
大学3年(大学院1年)の10月	4.8%	7.6%	8.5%	4.0%	4.0%	3.9%
大学3年(大学院1年)の11月	4.3%	7.2%	6.7%	3.8%	3.2%	3.6%
大学3年(大学院1年)の12月	33.6%	31.8%	30.3%	35.4%	33.4%	33.1%
大学3年(大学院1年)の1月	33.8%	27.8%	34.4%	34.3%	36.4%	35.1%
大学3年(大学院1年)の2月	27.1%	18.4%	28.6%	24.4%	33.5%	25.2%
大学3年(大学院1年)の3月	36.4%	28.2%	33.5%	35.9%	41.4%	34.6%
大学4年(大学院2年)の4月	10.6%	9.4%	10.2%	11.0%	10.4%	11.7%
大学4年(大学院2年)の5月	11.5%	11.2%	10.5%	10.9%	12.8%	10.9%
大学4年(大学院2年)の6月	5.7%	7.6%	5.8%	4.7%	6.1%	5.4%
大学4年(大学院2年)の7月	10.9%	11.9%	9.0%	10.7%	10.7%	10.6%
大学4年(大学院2年)の8月	47.1%	35.4%	38.5%	47.6%	52.6%	49.1%
大学4年(大学院2年)の9月	33.9%	26.0%	35.9%	32.2%	38.8%	33.7%
大学4年(大学院2年)の10月	7.6%	9.0%	10.5%	5.8%	8.3%	6.9%
大学4年(大学院2年)の11月	7.2%	10.5%	10.8%	5.2%	7.2%	6.0%
大学4年(大学院2年)の12月	26.2%	27.1%	27.7%	25.9%	25.8%	27.6%
大学4年(大学院2年)の1月	28.1%	24.5%	30.9%	26.7%	30.1%	29.1%
大学4年(大学院2年)の2月	23.0%	17.0%	24.5%	19.1%	29.4%	22.4%
大学4年(大学院2年)の3月	32.2%	25.6%	33.5%	29.8%	38.4%	33.0%

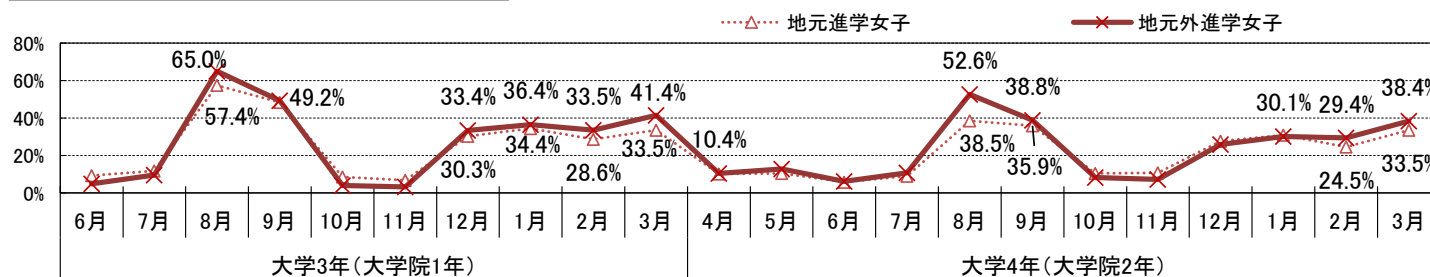
【帰省しやすいタイミング (時系列全体)】



【帰省しやすいタイミング (地元進学・地元外進学 男子)】



【帰省しやすいタイミング (地元進学・地元外進学 女子)】



データ集(地元・地元外進学男女別)

(17) 現在在学中の学校に進学した際に、卒業後の地元(Uターン含む)就職を希望していましたか。【SA】

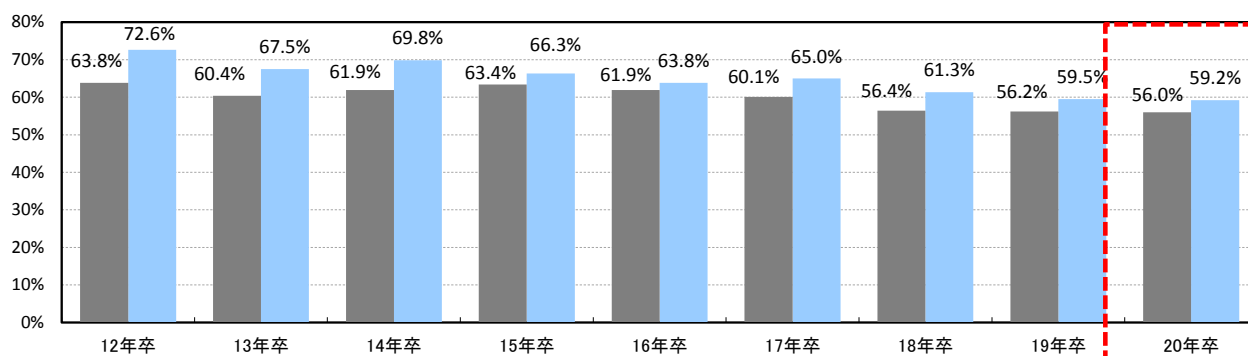
	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	19年卒全体
回答数	7,734	1,183	2,380	1,493	2,678	7,127
希望していた	31.1%	33.6%	44.5%	23.4%	26.3%	32.6%
どちらかという希望していた	24.9%	27.8%	22.9%	25.5%	23.2%	23.6%
どちらかという希望していなかった	17.4%	13.9%	12.7%	21.7%	19.7%	16.9%
希望していなかった	26.6%	24.6%	19.9%	29.4%	30.9%	26.9%

(18) 現時点で地元(Uターン含む)就職を希望しますか。【SA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	19年卒全体
回答数	7,734	1,183	2,380	1,493	2,678	7,127
希望する	34.4%	38.9%	48.7%	25.1%	28.9%	35.2%
どちらかという希望する	24.8%	25.7%	22.8%	26.3%	23.8%	24.3%
どちらかという希望しない	19.5%	17.8%	13.5%	23.4%	21.7%	19.7%
全く希望しない	21.3%	17.7%	15.0%	25.3%	25.7%	20.8%

「希望する(していた)」+「どちらかという希望する(していた)」の割合

■ 現時点 ■ 大学(大学院)に進学した際



▼ 現時点で地元(Uターン含む)就職を希望しますか。【SA】

→横軸100%で表示

◎卒業高校エリア別	回答数	希望する	どちらかという希望する	どちらかという希望しない	全く希望しない	希望する+どちらかという
北海道	228	39.5%	19.3%	20.2%	21.1%	58.8%
東北	488	28.7%	22.3%	25.0%	24.0%	51.0%
関東	2,305	30.1%	25.2%	18.6%	26.2%	55.3%
甲信越	323	42.1%	16.7%	18.3%	22.9%	58.8%
東海	1,124	41.7%	25.4%	16.3%	16.6%	67.1%
北陸	247	48.2%	15.0%	21.9%	15.0%	63.2%
関西	1,490	37.7%	29.1%	16.6%	16.6%	66.8%
中国	529	34.8%	23.3%	21.0%	21.0%	58.1%
四国	212	34.4%	18.4%	19.8%	27.4%	52.8%
九州	736	38.9%	21.5%	21.3%	18.3%	60.4%
海外	52	26.9%	25.0%	23.1%	25.0%	51.9%

→横軸100%で表示

◎卒業高校エリア別(19年卒)	回答数	希望する	どちらかという希望する	どちらかという希望しない	全く希望しない	希望する+どちらかという
北海道	236	39.4%	26.3%	15.7%	18.6%	65.7%
東北	487	30.2%	21.8%	24.8%	23.2%	52.0%
関東	2,183	34.2%	23.3%	18.3%	24.2%	57.5%
甲信越	332	40.7%	19.3%	15.4%	24.7%	60.0%
東海	987	43.8%	22.7%	16.9%	16.6%	66.5%
北陸	225	36.0%	16.9%	28.0%	19.1%	52.9%
関西	1,308	37.2%	30.3%	17.0%	15.5%	67.5%
中国	416	34.4%	24.5%	21.2%	20.0%	58.9%
四国	200	36.0%	20.0%	21.5%	22.5%	56.0%
九州	687	31.1%	23.4%	23.7%	21.7%	54.5%

＜全体＞現時点で地元(Uターン含む)就職を希望しますか。【SA】

→横軸100%で表示

◎卒業高校都道府県別

		回答数	希望する	どちらかという と希望する	どちらかという と希望しない	全く希望しない	希望する+ どちらかという
北海道	北海道	228	39.5%	19.3%	20.2%	21.1%	58.8%
東北	青森県	58	29.3%	10.3%	24.1%	36.2%	39.6%
	岩手県	79	20.3%	27.8%	26.6%	25.3%	48.1%
	宮城県	150	34.7%	24.7%	26.0%	14.7%	59.4%
	秋田県	54	22.2%	29.6%	27.8%	20.4%	51.8%
	山形県	68	35.3%	19.1%	19.1%	26.5%	54.4%
	福島県	79	24.1%	19.0%	25.3%	31.6%	43.1%
関東	茨城県	162	30.2%	24.1%	20.4%	25.3%	54.3%
	栃木県	95	29.5%	16.8%	29.5%	24.2%	46.3%
	群馬県	122	34.4%	13.9%	24.6%	27.0%	48.3%
	埼玉県	358	15.9%	27.7%	25.1%	31.3%	43.6%
	千葉県	307	18.6%	27.7%	22.1%	31.6%	46.3%
	東京都	761	40.5%	21.8%	13.0%	24.7%	62.3%
	神奈川県	500	30.6%	31.6%	16.0%	21.8%	62.2%
甲信越	新潟県	148	44.6%	14.9%	13.5%	27.0%	59.5%
	山梨県	52	36.5%	13.5%	25.0%	25.0%	50.0%
	長野県	123	41.5%	20.3%	21.1%	17.1%	61.8%
東海	岐阜県	146	30.1%	26.7%	22.6%	20.5%	56.8%
	静岡県	211	35.5%	23.2%	20.9%	20.4%	58.7%
	愛知県	644	49.7%	25.8%	11.8%	12.7%	75.5%
	三重県	123	24.4%	25.2%	24.4%	26.0%	49.6%
北陸	富山県	85	44.7%	14.1%	23.5%	17.6%	58.8%
	石川県	101	47.5%	18.8%	21.8%	11.9%	66.3%
	福井県	61	54.1%	9.8%	19.7%	16.4%	63.9%
関西	滋賀県	99	21.2%	36.4%	22.2%	20.2%	57.6%
	京都府	242	36.8%	26.4%	17.4%	19.4%	63.2%
	大阪府	552	45.3%	31.0%	12.0%	11.8%	76.3%
	兵庫県	435	35.4%	29.2%	17.9%	17.5%	64.6%
	奈良県	105	27.6%	25.7%	21.0%	25.7%	53.3%
	和歌山県	57	31.6%	15.8%	29.8%	22.8%	47.4%
中国	鳥取県	22	36.4%	27.3%	13.6%	22.7%	63.7%
	島根県	31	32.3%	9.7%	29.0%	29.0%	42.0%
	岡山県	148	43.9%	16.9%	16.9%	22.3%	60.8%
	広島県	259	34.7%	27.0%	20.8%	17.4%	61.7%
	山口県	69	15.9%	27.5%	29.0%	27.5%	43.4%
四国	徳島県	51	41.2%	17.6%	15.7%	25.5%	58.8%
	香川県	58	37.9%	17.2%	19.0%	25.9%	55.1%
	愛媛県	74	31.1%	23.0%	23.0%	23.0%	54.1%
	高知県	29	24.1%	10.3%	20.7%	44.8%	34.4%
九州	福岡県	286	45.8%	23.4%	17.1%	13.6%	69.2%
	佐賀県	45	33.3%	20.0%	24.4%	22.2%	53.3%
	長崎県	86	22.1%	20.9%	27.9%	29.1%	43.0%
	熊本県	85	31.8%	31.8%	17.6%	18.8%	63.6%
	大分県	50	24.0%	16.0%	28.0%	32.0%	40.0%
	宮崎県	53	45.3%	15.1%	26.4%	13.2%	60.4%
	鹿児島県	73	32.9%	16.4%	26.0%	24.7%	49.3%
	沖縄県	58	58.6%	15.5%	19.0%	6.9%	74.1%
海外	海外	52	26.9%	25.0%	23.1%	25.0%	51.9%

※回答数50未満は参考値とする。

＜地元進学＞現時点で地元(Uターン含む)就職を希望しますか。【SA】

→横軸100%で表示

◎卒業高校都道府県別

		回答数	希望する	どちらかとい と希望する	どちらかとい と希望しない	全く希望しない	希望する+ どちらかとい と
北海道	北海道	168	45.2%	20.8%	18.5%	15.5%	66.0%
東北	青森県	23	52.2%	13.0%	21.7%	13.0%	65.2%
	岩手県	19	21.1%	42.1%	26.3%	10.5%	63.2%
	宮城県	82	46.3%	25.6%	18.3%	9.8%	71.9%
	秋田県	16	31.3%	25.0%	43.8%	0.0%	56.3%
	山形県	20	50.0%	20.0%	30.0%	0.0%	70.0%
	福島県	14	21.4%	28.6%	21.4%	28.6%	50.0%
関東	茨城県	53	49.1%	13.2%	13.2%	24.5%	62.3%
	栃木県	23	52.2%	4.3%	34.8%	8.7%	56.5%
	群馬県	44	54.5%	11.4%	15.9%	18.2%	65.9%
	埼玉県	75	21.3%	36.0%	25.3%	17.3%	57.3%
	千葉県	90	27.8%	30.0%	16.7%	25.6%	57.8%
	東京都	576	39.9%	19.6%	13.2%	27.3%	59.5%
	神奈川県	173	34.1%	31.2%	11.6%	23.1%	65.3%
甲信越	新潟県	73	63.0%	15.1%	8.2%	13.7%	78.1%
	山梨県	26	46.2%	15.4%	23.1%	15.4%	61.6%
	長野県	37	59.5%	29.7%	2.7%	8.1%	89.2%
東海	岐阜県	25	24.0%	44.0%	28.0%	4.0%	68.0%
	静岡県	73	58.9%	20.5%	13.7%	6.8%	79.4%
	愛知県	484	53.7%	26.7%	9.7%	9.9%	80.4%
	三重県	17	35.3%	23.5%	23.5%	17.6%	58.8%
北陸	富山県	17	70.6%	5.9%	5.9%	17.6%	76.5%
	石川県	51	52.9%	21.6%	21.6%	3.9%	74.5%
	福井県	28	78.6%	17.9%	0.0%	3.6%	96.5%
関西	滋賀県	17	17.6%	35.3%	29.4%	17.6%	52.9%
	京都府	123	40.7%	27.6%	15.4%	16.3%	68.3%
	大阪府	265	46.0%	27.9%	13.2%	12.8%	73.9%
	兵庫県	219	42.0%	28.8%	14.6%	14.6%	70.8%
	奈良県	19	47.4%	15.8%	21.1%	15.8%	63.2%
	和歌山県	8	37.5%	12.5%	37.5%	12.5%	50.0%
中国	鳥取県	3	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	島根県	5	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	岡山県	65	61.5%	13.8%	9.2%	15.4%	75.3%
	広島県	133	45.9%	25.6%	18.8%	9.8%	71.5%
	山口県	21	19.0%	33.3%	23.8%	23.8%	52.3%
四国	徳島県	22	50.0%	22.7%	18.2%	9.1%	72.7%
	香川県	11	63.6%	18.2%	9.1%	9.1%	81.8%
	愛媛県	29	44.8%	27.6%	13.8%	13.8%	72.4%
	高知県	11	54.5%	0.0%	9.1%	36.4%	54.5%
九州	福岡県	202	51.0%	20.3%	14.4%	14.4%	71.3%
	佐賀県	9	66.7%	11.1%	22.2%	0.0%	77.8%
	長崎県	46	21.7%	26.1%	30.4%	21.7%	47.8%
	熊本県	42	47.6%	23.8%	16.7%	11.9%	71.4%
	大分県	13	38.5%	23.1%	23.1%	15.4%	61.6%
	宮崎県	22	54.5%	13.6%	27.3%	4.5%	68.1%
	鹿児島県	32	43.8%	25.0%	15.6%	15.6%	68.8%
	沖縄県	37	70.3%	13.5%	10.8%	5.4%	83.8%
海外	海外	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%

※回答数50未満は参考値とする。

＜地元外進学＞現時点で地元(Uターン含む)就職を希望しますか。【SA】

→横軸100%で表示

◎卒業高校都道府県別

		回答数	希望する	どちらかという と希望する	どちらかという と希望しない	全く希望しない	希望する+ どちらかという
北海道	北海道	60	23.3%	15.0%	25.0%	36.7%	38.3%
東北	青森県	35	14.3%	8.6%	25.7%	51.4%	22.9%
	岩手県	60	20.0%	23.3%	26.7%	30.0%	43.3%
	宮城県	68	20.6%	23.5%	35.3%	20.6%	44.1%
	秋田県	38	18.4%	31.6%	21.1%	28.9%	50.0%
	山形県	48	29.2%	18.8%	14.6%	37.5%	48.0%
	福島県	65	24.6%	16.9%	26.2%	32.3%	41.5%
関東	茨城県	109	21.1%	29.4%	23.9%	25.7%	50.5%
	栃木県	72	22.2%	20.8%	27.8%	29.2%	43.0%
	群馬県	78	23.1%	15.4%	29.5%	32.1%	38.5%
	埼玉県	283	14.5%	25.4%	25.1%	35.0%	39.9%
	千葉県	217	14.7%	26.7%	24.4%	34.1%	41.4%
	東京都	185	42.2%	28.6%	12.4%	16.8%	70.8%
	神奈川県	327	28.7%	31.8%	18.3%	21.1%	60.5%
甲信越	新潟県	75	26.7%	14.7%	18.7%	40.0%	41.4%
	山梨県	26	26.9%	11.5%	26.9%	34.6%	38.4%
	長野県	86	33.7%	16.3%	29.1%	20.9%	50.0%
東海	岐阜県	121	31.4%	23.1%	21.5%	24.0%	54.5%
	静岡県	138	23.2%	24.6%	24.6%	27.5%	47.8%
	愛知県	160	37.5%	23.1%	18.1%	21.3%	60.6%
	三重県	106	22.6%	25.5%	24.5%	27.4%	48.1%
北陸	富山県	68	38.2%	16.2%	27.9%	17.6%	54.4%
	石川県	50	42.0%	16.0%	22.0%	20.0%	58.0%
	福井県	33	33.3%	3.0%	36.4%	27.3%	36.3%
関西	滋賀県	82	22.0%	36.6%	20.7%	20.7%	58.6%
	京都府	119	32.8%	25.2%	19.3%	22.7%	58.0%
	大阪府	287	44.6%	33.8%	10.8%	10.8%	78.4%
	兵庫県	216	28.7%	29.6%	21.3%	20.4%	58.3%
	奈良県	86	23.3%	27.9%	20.9%	27.9%	51.2%
	和歌山県	49	30.6%	16.3%	28.6%	24.5%	46.9%
中国	鳥取県	19	42.1%	15.8%	15.8%	26.3%	57.9%
	島根県	26	19.2%	11.5%	34.6%	34.6%	30.7%
	岡山県	83	30.1%	19.3%	22.9%	27.7%	49.4%
	広島県	126	23.0%	28.6%	23.0%	25.4%	51.6%
	山口県	48	14.6%	25.0%	31.3%	29.2%	39.6%
四国	徳島県	29	34.5%	13.8%	13.8%	37.9%	48.3%
	香川県	47	31.9%	17.0%	21.3%	29.8%	48.9%
	愛媛県	45	22.2%	20.0%	28.9%	28.9%	42.2%
	高知県	18	5.6%	16.7%	27.8%	50.0%	22.3%
九州	福岡県	84	33.3%	31.0%	23.8%	11.9%	64.3%
	佐賀県	36	25.0%	22.2%	25.0%	27.8%	47.2%
	長崎県	40	22.5%	15.0%	25.0%	37.5%	37.5%
	熊本県	43	16.3%	39.5%	18.6%	25.6%	55.8%
	大分県	37	18.9%	13.5%	29.7%	37.8%	32.4%
	宮崎県	31	38.7%	16.1%	25.8%	19.4%	54.8%
	鹿児島県	41	24.4%	9.8%	34.1%	31.7%	34.2%
	沖縄県	21	38.1%	19.0%	33.3%	9.5%	57.1%
海外	海外	50	26.0%	26.0%	22.0%	26.0%	52.0%

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

- (19) 地元企業(Uターン先企業含む)がWEBセミナーやWEB面接を実施している場合、その企業への志望度は上がりますか。
あてはまるものすべてを選択してください。【MA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子
回答数	6,451	1,006	1,983	1,242	2,220
WEBセミナーを実施していると志望度が上がる	40.3%	37.8%	38.3%	42.7%	41.6%
WEB面接を実施していると志望度が上がる	21.5%	21.6%	19.7%	22.0%	22.1%
WEBセミナーやWEB面接の実施は志望度に影響しない	51.4%	53.6%	53.1%	49.5%	50.1%

→横軸で複数回答の比率を表示

◎卒業高校都道府県別

		回答数	WEBセミナーを実施していると志望度が上がる	WEB面接を実施していると志望度が上がる	WEBセミナーやWEB面接の実施は志望度に影響しない
◎卒業高校都道府県別					
北海道	北海道	198	39.4%	23.2%	51.0%
東北	青森県	48	29.2%	12.5%	60.4%
	岩手県	72	50.0%	18.1%	41.7%
	宮城県	126	38.9%	20.6%	50.8%
	秋田県	46	32.6%	23.9%	58.7%
	山形県	58	41.4%	20.7%	55.2%
	福島県	66	39.4%	22.7%	50.0%
関東	茨城県	140	40.7%	23.6%	52.1%
	栃木県	73	38.4%	20.5%	50.7%
	群馬県	104	33.7%	28.8%	52.9%
	埼玉県	293	38.6%	20.8%	53.2%
	千葉県	252	38.9%	22.6%	52.8%
	東京都	628	39.2%	19.1%	53.3%
	神奈川県	417	45.3%	22.8%	47.5%
甲信越	新潟県	122	42.6%	22.1%	48.4%
	山梨県	42	40.5%	14.3%	52.4%
	長野県	102	35.3%	22.5%	54.9%
東海	岐阜県	128	35.2%	23.4%	53.9%
	静岡県	166	35.5%	18.7%	57.8%
	愛知県	535	38.3%	19.6%	52.7%
	三重県	104	38.5%	14.4%	54.8%
北陸	富山県	74	48.6%	28.4%	36.5%
	石川県	86	40.7%	16.3%	53.5%
	福井県	56	42.9%	30.4%	46.4%
関西	滋賀県	77	44.2%	19.5%	50.6%
	京都府	199	41.2%	23.1%	48.2%
	大阪府	458	38.6%	19.7%	53.5%
	兵庫県	368	38.9%	22.6%	51.6%
	奈良県	79	44.3%	17.7%	51.9%
	和歌山県	47	46.8%	23.4%	48.9%
中国	鳥取県	17	29.4%	11.8%	58.8%
	島根県	25	48.0%	32.0%	44.0%
	岡山県	125	41.6%	24.0%	46.4%
	広島県	222	37.8%	24.3%	53.2%
	山口県	57	35.1%	14.0%	54.4%
四国	徳島県	42	26.2%	16.7%	61.9%
	香川県	45	42.2%	17.8%	55.6%
	愛媛県	63	41.3%	20.6%	52.4%
	高知県	24	54.2%	20.8%	41.7%
九州	福岡県	242	41.7%	20.7%	52.9%
	佐賀県	38	52.6%	23.7%	39.5%
	長崎県	74	55.4%	33.8%	36.5%
	熊本県	72	47.2%	18.1%	47.2%
	大分県	40	52.5%	22.5%	35.0%
	宮崎県	45	42.2%	22.2%	51.1%
	鹿児島県	60	38.3%	23.3%	53.3%
	沖縄県	51	51.0%	15.7%	45.1%
海外	海外	45	35.6%	20.0%	55.6%

※50%以上に色付け

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

(20) 地元(Uターン含む)就職を希望する理由は何ですか。【MA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	19年卒全体
回答数	4,634	761	1,698	765	1,410	4,267
(自分の意思から)両親や祖父母の近くで生活したいから	49.2%	41.0%	56.0%	43.8%	58.9%	46.8%
(親の意思で)地元で生活するよう言われているから	10.3%	7.9%	12.7%	8.8%	12.6%	9.8%
長男・長女だから	14.3%	16.0%	10.2%	21.6%	7.9%	11.5%
友人が多いから	21.3%	22.5%	25.5%	17.3%	19.7%	18.0%
彼(彼女)がいるから	8.9%	6.7%	14.3%	6.8%	8.1%	7.9%
実家から通えて経済的に楽だから	43.4%	39.3%	54.6%	33.9%	47.1%	41.3%
地元(Uターン先)での生活に慣れているから	40.1%	36.5%	47.0%	37.0%	40.1%	35.7%
地元の風土が好きだから	39.2%	36.5%	37.3%	40.9%	43.0%	39.3%
地元(Uターン先)に貢献したいから	23.8%	21.6%	22.3%	25.9%	24.9%	21.7%
志望企業があるから	21.4%	23.8%	21.0%	21.8%	18.1%	18.0%
志望する職種があるから	12.3%	13.5%	11.2%	12.5%	12.2%	10.3%
転勤がなさそうだから	11.7%	10.2%	13.9%	9.0%	13.8%	9.7%
仕事とプライベートを両立させたいから	29.5%	28.8%	36.6%	24.1%	28.2%	24.8%
都会で生活する自信が無いから	17.3%	16.0%	24.0%	11.2%	18.6%	13.7%

※上位3位に色付け

【地元就職を希望する理由】

(自分の意思から)両親や祖父母の近くで生活したいから

実家から通えて経済的に楽だから

地元(Uターン先)での生活に慣れているから

地元の風土が好きだから

仕事とプライベートを両立させたいから

地元(Uターン先)に貢献したいから

友人が多いから

志望企業があるから

都会で生活する自信が無いから

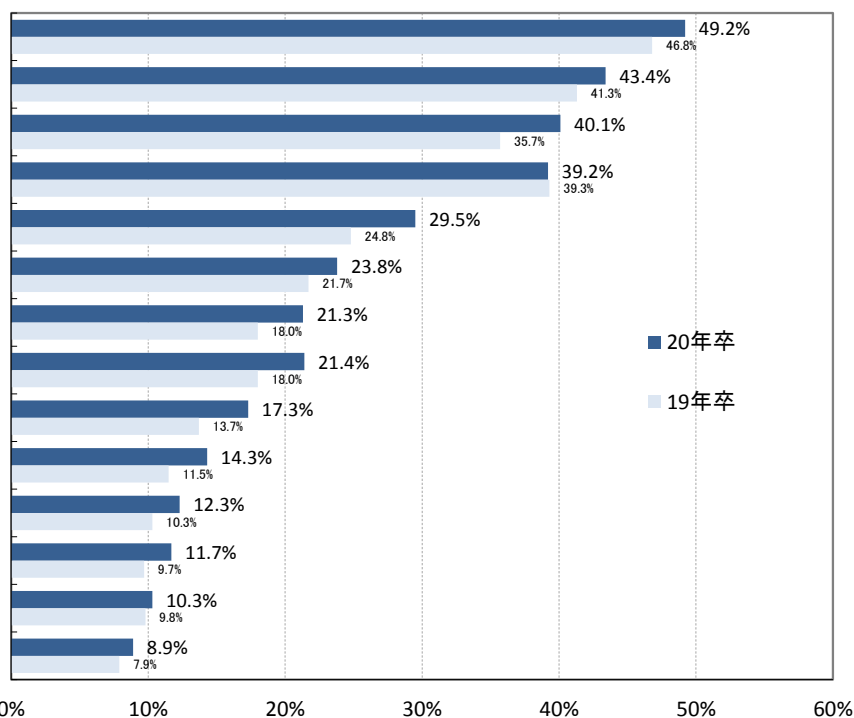
長男・長女だから

志望する職種があるから

転勤がなさそうだから

(親の意思で)地元で生活するよう言われているから

彼(彼女)がいるから



データ集(地元・地元外進学男女別)

▼地元(Uターン含む)就職を希望する理由【MA】

→横軸で複数回答の比率を表示

◎卒業高校都道府県別

		回答数	(自分の意思から)両親や祖父母の近くで生活したいから	(親の意思で)地元で生活するよう言われているから	長男・長女だから	友人が多いから	彼(彼女)がいるから	実家から通えて経済的に楽だから	地元(Uターン先)での生活に慣れているから
全体	全体	4,634	49.2%	10.3%	14.3%	21.3%	8.9%	43.4%	40.1%
北海道	北海道	134	50.7%	8.2%	14.2%	21.6%	14.2%	20.9%	44.8%
東北	青森県	23	65.2%	13.0%	21.7%	17.4%	13.0%	60.9%	52.2%
	岩手県	38	55.3%	21.1%	21.1%	15.8%	5.3%	31.6%	39.5%
	宮城県	89	46.1%	10.1%	13.5%	23.6%	10.1%	32.6%	42.7%
	秋田県	28	75.0%	17.9%	35.7%	21.4%	3.6%	28.6%	21.4%
	山形県	37	43.2%	16.2%	18.9%	13.5%	2.7%	35.1%	29.7%
	福島県	34	55.9%	14.7%	35.3%	8.8%	5.9%	23.5%	58.8%
関東	茨城県	88	59.1%	12.5%	15.9%	15.9%	9.1%	38.6%	36.4%
	栃木県	44	45.5%	18.2%	11.4%	15.9%	2.3%	47.7%	47.7%
	群馬県	59	59.3%	11.9%	13.6%	18.6%	8.5%	49.2%	40.7%
	埼玉県	156	45.5%	10.3%	5.8%	16.7%	9.0%	54.5%	35.3%
	千葉県	142	47.9%	2.8%	13.4%	21.8%	11.3%	49.3%	32.4%
	東京都	471	48.2%	6.4%	7.4%	28.7%	11.7%	53.1%	41.8%
	神奈川県	311	45.0%	5.1%	8.7%	21.9%	8.0%	54.7%	42.8%
甲信越	新潟県	88	56.8%	10.2%	20.5%	19.3%	9.1%	44.3%	45.5%
	山梨県	26	69.2%	19.2%	11.5%	19.2%	7.7%	53.8%	53.8%
	長野県	76	60.5%	22.4%	18.4%	18.4%	1.3%	43.4%	34.2%
東海	岐阜県	83	51.8%	13.3%	19.3%	13.3%	15.7%	42.2%	39.8%
	静岡県	124	52.4%	12.9%	18.5%	15.3%	6.5%	45.2%	47.6%
	愛知県	485	47.8%	10.7%	11.3%	24.9%	13.8%	55.7%	42.5%
	三重県	61	55.7%	16.4%	9.8%	19.7%	9.8%	49.2%	34.4%
北陸	富山県	50	70.0%	10.0%	18.0%	22.0%	4.0%	42.0%	26.0%
	石川県	67	62.7%	10.4%	16.4%	14.9%	6.0%	40.3%	38.8%
	福井県	39	56.4%	12.8%	23.1%	23.1%	2.6%	61.5%	53.8%
関西	滋賀県	57	47.4%	12.3%	8.8%	14.0%	10.5%	56.1%	49.1%
	京都府	153	52.9%	12.4%	7.8%	28.8%	8.5%	54.2%	40.5%
	大阪府	419	52.3%	11.5%	10.5%	27.9%	12.9%	53.5%	41.3%
	兵庫県	281	56.2%	10.7%	10.3%	20.6%	8.2%	44.1%	39.1%
	奈良県	56	50.0%	8.9%	10.7%	14.3%	7.1%	48.2%	32.1%
	和歌山県	27	70.4%	22.2%	14.8%	11.1%	3.7%	63.0%	48.1%
中国	鳥取県	13	69.2%	23.1%	30.8%	15.4%	0.0%	53.8%	69.2%
	島根県	13	38.5%	30.8%	15.4%	23.1%	7.7%	46.2%	30.8%
	岡山県	90	48.9%	16.7%	14.4%	17.8%	6.7%	37.8%	32.2%
	広島県	160	50.6%	13.8%	13.1%	20.0%	6.9%	38.8%	48.1%
	山口県	30	50.0%	26.7%	10.0%	23.3%	3.3%	23.3%	33.3%
四国	徳島県	30	56.7%	23.3%	3.3%	26.7%	10.0%	36.7%	50.0%
	香川県	32	81.3%	12.5%	12.5%	15.6%	12.5%	43.8%	46.9%
	愛媛県	40	45.0%	7.5%	10.0%	30.0%	0.0%	45.0%	50.0%
	高知県	10	90.0%	10.0%	0.0%	10.0%	10.0%	30.0%	20.0%
九州	福岡県	197	58.9%	14.7%	11.7%	18.3%	13.7%	38.1%	48.7%
	佐賀県	24	54.2%	25.0%	16.7%	16.7%	4.2%	41.7%	58.3%
	長崎県	37	67.6%	5.4%	24.3%	24.3%	5.4%	37.8%	37.8%
	熊本県	54	55.6%	16.7%	18.5%	16.7%	11.1%	40.7%	48.1%
	大分県	20	70.0%	10.0%	15.0%	30.0%	15.0%	45.0%	60.0%
	宮崎県	32	59.4%	9.4%	21.9%	15.6%	3.1%	15.6%	28.1%
	鹿児島県	36	47.2%	11.1%	11.1%	16.7%	16.7%	22.2%	36.1%
	沖縄県	43	62.8%	9.3%	11.6%	25.6%	23.3%	30.2%	46.5%
海外	海外	27	40.7%	11.1%	0.0%	33.3%	7.4%	14.8%	22.2%

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

▼地元(Uターン含む)就職を希望する理由【MA】

→横軸で複数回答の比率を表示

◎卒業高校都道府県別		回答数	地元の風土が 好きだから	地元 (Uターン先) に貢献したい から	志望企業が あるから	志望する職種 があるから	転勤がなさそ うだから	仕事とプライ ベートを両立 させたいから	都会で生活 する自信が 無いから
全体	全体	4,634	39.2%	23.8%	21.4%	12.3%	11.7%	29.5%	17.3%
北海道	北海道	134	56.7%	38.1%	20.9%	12.7%	9.7%	24.6%	23.9%
東北	青森県	23	52.2%	47.8%	17.4%	8.7%	13.0%	17.4%	52.2%
	岩手県	38	55.3%	44.7%	7.9%	10.5%	10.5%	26.3%	36.8%
	宮城県	89	48.3%	32.6%	19.1%	6.7%	7.9%	31.5%	21.3%
	秋田県	28	50.0%	35.7%	10.7%	10.7%	0.0%	28.6%	25.0%
	山形県	37	54.1%	40.5%	10.8%	5.4%	2.7%	16.2%	27.0%
	福島県	34	52.9%	55.9%	14.7%	8.8%	5.9%	26.5%	38.2%
関東	茨城県	88	36.4%	27.3%	14.8%	9.1%	12.5%	27.3%	27.3%
	栃木県	44	40.9%	27.3%	31.8%	25.0%	15.9%	38.6%	22.7%
	群馬県	59	47.5%	33.9%	18.6%	8.5%	8.5%	39.0%	42.4%
	埼玉県	156	23.1%	9.0%	14.7%	8.3%	16.0%	31.4%	9.6%
	千葉県	142	30.3%	15.5%	14.1%	14.8%	17.6%	35.2%	20.4%
	東京都	471	22.3%	4.7%	29.3%	17.6%	14.0%	33.5%	3.0%
甲信越	神奈川県	311	27.3%	11.9%	21.9%	12.9%	17.4%	36.0%	8.7%
	新潟県	88	46.6%	44.3%	23.9%	11.4%	6.8%	21.6%	33.0%
	山梨県	26	42.3%	46.2%	15.4%	11.5%	7.7%	38.5%	26.9%
東海	長野県	76	55.3%	35.5%	26.3%	14.5%	14.5%	18.4%	26.3%
	岐阜県	83	34.9%	27.7%	24.1%	21.7%	14.5%	27.7%	20.5%
	静岡県	124	54.8%	30.6%	18.5%	9.7%	9.7%	29.0%	32.3%
北陸	愛知県	485	31.3%	20.2%	23.7%	12.6%	12.8%	31.1%	13.8%
	三重県	61	45.9%	23.0%	11.5%	8.2%	18.0%	32.8%	16.4%
	富山県	50	60.0%	26.0%	32.0%	18.0%	12.0%	20.0%	28.0%
関西	石川県	67	41.8%	29.9%	28.4%	10.4%	11.9%	35.8%	28.4%
	福井県	39	53.8%	43.6%	51.3%	23.1%	17.9%	35.9%	30.8%
	滋賀県	57	47.4%	19.3%	12.3%	8.8%	12.3%	21.1%	24.6%
中国	京都府	153	40.5%	20.9%	20.9%	14.4%	16.3%	35.9%	15.0%
	大阪府	419	37.2%	11.0%	16.9%	8.8%	12.9%	37.2%	7.2%
	兵庫県	281	39.9%	18.9%	13.5%	7.8%	14.9%	29.2%	13.9%
	奈良県	56	39.3%	17.9%	3.6%	5.4%	5.4%	25.0%	12.5%
	和歌山県	27	40.7%	33.3%	7.4%	3.7%	11.1%	48.1%	48.1%
四国	鳥取県	13	76.9%	46.2%	23.1%	15.4%	15.4%	46.2%	61.5%
	島根県	13	30.8%	30.8%	23.1%	15.4%	0.0%	23.1%	23.1%
	岡山県	90	41.1%	33.3%	22.2%	4.4%	13.3%	23.3%	30.0%
	広島県	160	53.8%	32.5%	21.9%	15.0%	8.8%	35.0%	30.0%
	山口県	30	50.0%	40.0%	6.7%	13.3%	6.7%	16.7%	40.0%
九州	徳島県	30	50.0%	33.3%	20.0%	20.0%	16.7%	30.0%	33.3%
	香川県	32	59.4%	43.8%	18.8%	9.4%	18.8%	40.6%	34.4%
	愛媛県	40	50.0%	42.5%	12.5%	7.5%	10.0%	20.0%	30.0%
	高知県	10	50.0%	50.0%	30.0%	10.0%	0.0%	30.0%	20.0%
	福岡県	197	49.2%	34.0%	25.9%	13.2%	10.7%	28.9%	21.3%
海外	佐賀県	24	58.3%	29.2%	16.7%	20.8%	4.2%	16.7%	25.0%
	長崎県	37	37.8%	37.8%	27.0%	16.2%	13.5%	27.0%	37.8%
	熊本県	54	53.7%	37.0%	25.9%	11.1%	5.6%	18.5%	33.3%
	大分県	20	70.0%	55.0%	10.0%	10.0%	15.0%	20.0%	40.0%
	宮崎県	32	43.8%	50.0%	6.3%	3.1%	3.1%	9.4%	40.6%
	鹿児島県	36	52.8%	52.8%	13.9%	8.3%	8.3%	27.8%	33.3%
	沖縄県	43	48.8%	41.9%	27.9%	9.3%	2.3%	30.2%	41.9%
海外	海外	27	22.2%	14.8%	29.6%	25.9%	3.7%	11.1%	3.7%

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

(21) どのような方法で地元(Uターン先含む)の企業情報を得ましたか(得る予定ですか)。【MA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	19年卒全体
回答数	7,734	1,183	2,380	1,493	2,678	7,127
就職サイトのエリア特集ページを見て	41.8%	44.0%	46.2%	38.4%	39.4%	41.2%
地元の企業情報を集約した情報誌を見て	9.0%	9.6%	8.7%	8.6%	8.6%	9.0%
個別の企業から届いた郵便のDMを見て	4.7%	5.2%	4.2%	4.8%	4.3%	4.8%
個別の企業から届いたWeb-DMを見て	3.6%	3.9%	3.3%	3.8%	3.0%	3.8%
個別の企業のWEBセミナーを見て	5.8%	7.9%	4.2%	6.0%	4.5%	6.5%
個別の企業のHPを見て	17.0%	18.9%	17.5%	16.0%	16.5%	16.6%
学校近郊で行われる合同説明会に参加して	18.9%	26.2%	28.8%	11.3%	12.5%	17.6%
Uターン就職のための合同説明会に参加して	5.5%	3.0%	2.2%	8.0%	7.4%	6.1%
学内の企業セミナーに参加して	14.3%	20.1%	21.4%	10.0%	7.4%	13.1%
学校の就職センターから紹介されて	5.1%	5.9%	7.6%	3.5%	3.9%	4.5%
所属している研究室、ゼミを通じて	2.5%	4.9%	2.5%	2.1%	1.1%	2.5%
地元で行われる合同説明会に参加して	16.7%	17.7%	23.9%	11.2%	16.3%	14.9%
親・親族から紹介されて	5.9%	4.7%	5.9%	5.8%	7.1%	5.7%
知人、先輩から紹介されて	3.3%	4.5%	3.5%	2.9%	2.3%	3.5%
ジョブカフェや新卒応援ハローワークを通じて	2.3%	2.0%	2.1%	1.7%	3.2%	2.5%
情報は得ていないし、得る予定もない	24.4%	19.6%	18.1%	29.0%	29.5%	26.0%

(22) 地元(Uターン先含む)企業の催しに参加したいと思いますか。参加したいと思うものをすべて選択してください。【MA】

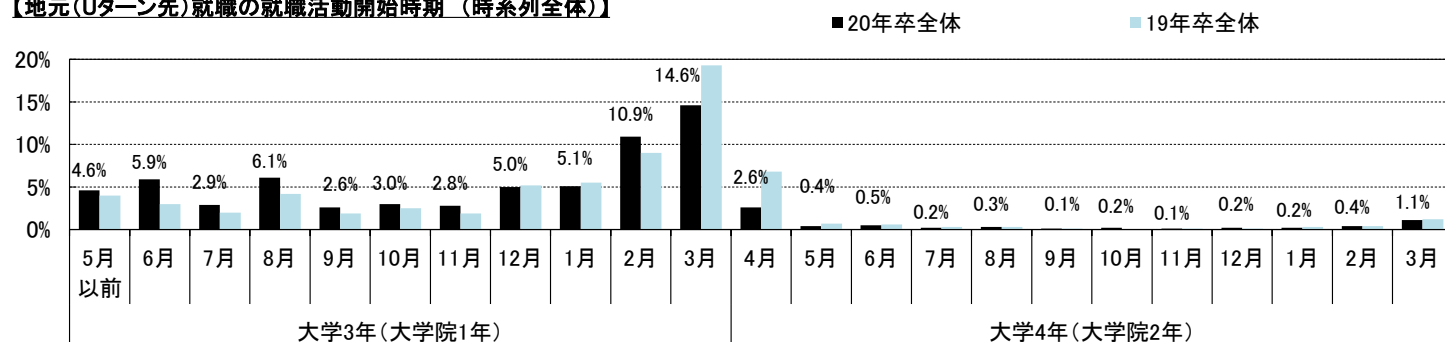
	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子
回答数	7,734	1,183	2,380	1,493	2,678
学校近郊開催の合同説明会	46.6%	54.3%	55.8%	39.4%	39.5%
地元企業(Uターン先含む)開催のインターンシップ	25.8%	27.3%	27.7%	24.8%	23.6%
地元企業(Uターン先含む)開催の合同説明会	37.2%	38.3%	44.2%	32.1%	35.9%
地元企業(Uターン先含む)の個別企業セミナー	26.8%	27.2%	32.5%	23.9%	24.7%
地元企業(Uターン先含む)開催のWEBセミナー	18.2%	14.7%	18.4%	17.7%	22.6%
学校近郊開催の個別企業の選考会	17.9%	17.8%	22.4%	15.5%	17.4%
どれも参加したくない	22.4%	18.6%	15.9%	26.3%	27.7%

データ集(地元・地元外進学男女別)

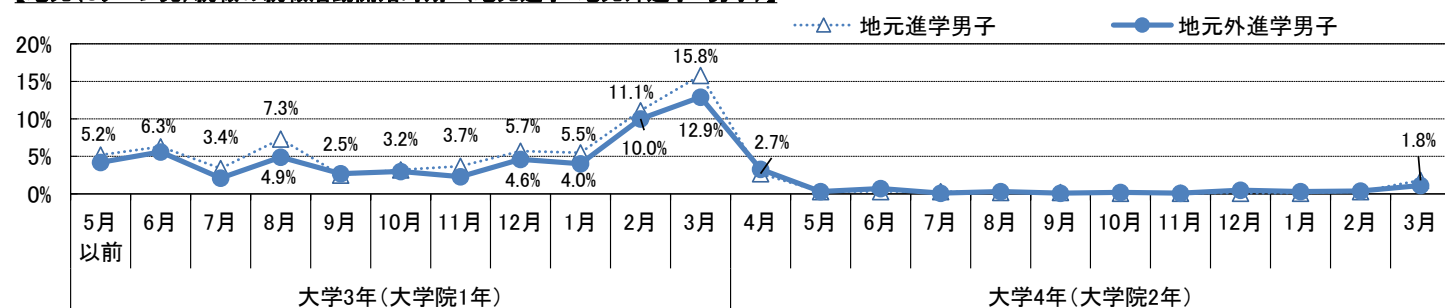
(23) 地元(Uターン先)就職の就職活動をいつから始めましたか(始める予定ですか)。【SA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	19年卒全体
回答数	7,734	1,183	2,380	1,493	2,678	7,127
大学3年(大学院1年)の5月以前	4.6%	5.2%	6.0%	4.2%	3.4%	4.0%
大学3年(大学院1年)の6月	5.9%	6.3%	6.3%	5.6%	5.3%	3.0%
大学3年(大学院1年)の7月	2.9%	3.4%	3.8%	2.1%	2.4%	2.0%
大学3年(大学院1年)の8月	6.1%	7.3%	6.8%	4.9%	5.5%	4.2%
大学3年(大学院1年)の9月	2.6%	2.5%	3.2%	2.7%	1.9%	1.9%
大学3年(大学院1年)の10月	3.0%	3.2%	3.5%	3.0%	2.4%	2.5%
大学3年(大学院1年)の11月	2.8%	3.7%	3.1%	2.3%	2.3%	1.9%
大学3年(大学院1年)の12月	5.0%	5.7%	5.6%	4.6%	3.9%	5.2%
大学3年(大学院1年)の1月	5.1%	5.5%	6.4%	4.0%	5.0%	5.5%
大学3年(大学院1年)の2月	10.9%	11.1%	12.2%	10.0%	10.3%	9.0%
大学3年(大学院1年)の3月	14.6%	15.8%	16.2%	12.9%	14.5%	19.3%
大学4年(大学院2年)の4月	2.6%	2.7%	1.9%	3.3%	2.0%	6.8%
大学4年(大学院2年)の5月	0.4%	0.3%	0.3%	0.3%	0.6%	0.7%
大学4年(大学院2年)の6月	0.5%	0.3%	0.4%	0.7%	0.5%	0.6%
大学4年(大学院2年)の7月	0.2%	0.3%	0.3%	0.1%	0.2%	0.3%
大学4年(大学院2年)の8月	0.3%	0.2%	0.2%	0.3%	0.5%	0.3%
大学4年(大学院2年)の9月	0.1%	0.2%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%
大学4年(大学院2年)の10月	0.2%	0.1%	0.3%	0.2%	0.2%	0.0%
大学4年(大学院2年)の11月	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%
大学4年(大学院2年)の12月	0.2%	0.1%	0.0%	0.5%	0.1%	0.1%
大学4年(大学院2年)の1月	0.2%	0.1%	0.1%	0.3%	0.3%	0.3%
大学4年(大学院2年)の2月	0.4%	0.3%	0.5%	0.4%	0.4%	0.4%
大学4年(大学院2年)の3月	1.1%	1.8%	0.8%	1.1%	0.8%	1.2%
地元(Uターン含む)就職の就職活動は行わない	30.4%	24.1%	22.1%	36.3%	37.3%	30.6%
2月以前の合計	48.9%	53.9%	56.9%	43.4%	42.4%	39.2%

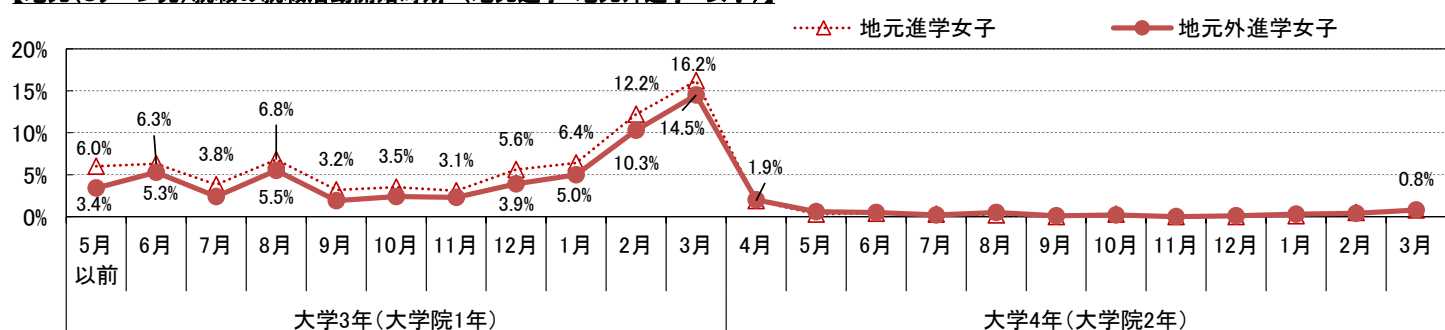
【地元(Uターン先)就職の就職活動開始時期(時系列全体)】



【地元(Uターン先)就職の就職活動開始時期(地元進学・地元外進学 男子)】



【地元(Uターン先)就職の就職活動開始時期(地元進学・地元外進学 女子)】



データ集(地元・地元外進学男女別)

▼地元(Uターン先)就職の就職活動を2月以前に始める割合(海外を除くエリアで集計)

◎卒業高校エリア別	全体		地元進学		地元外進学	
	回答数	2月以前開始	回答数	2月以前開始	回答数	2月以前開始
北海道	228	52.2%	168	59.5%	60	31.8%
東北	488	44.0%	174	60.3%	314	35.0%
関東	2,305	44.1%	1,034	48.6%	1,271	40.4%
甲信越	323	54.0%	630	63.4%	373	47.0%
東海	1,124	56.3%	113	66.6%	257	44.6%
北陸	247	56.7%	88	69.8%	233	48.4%
関西	1,490	50.1%	651	50.6%	839	49.6%
中国	529	46.9%	227	57.2%	302	39.0%
四国	212	46.7%	73	60.2%	139	39.4%
九州	736	50.9%	403	56.6%	333	44.1%

▼地元(Uターン先)就職の就職活動を2月以前に始める割合(海外を除くエリアで集計)

◎卒業高校都道府県別		全体		地元進学		地元外進学	
		回答数	2月以前開始	回答数	2月以前開始	回答数	2月以前開始
北海道	北海道	228	52.2%	168	59.5%	60	31.8%
東北	青森県	58	36.1%	23	52.0%	35	25.7%
	岩手県	79	40.5%	19	57.9%	60	35.0%
	宮城県	150	49.3%	82	64.6%	68	30.9%
	秋田県	54	44.5%	16	81.4%	38	29.0%
	山形県	68	50.0%	20	50.0%	48	50.1%
	福島県	79	38.1%	14	42.7%	65	36.8%
関東	茨城県	162	46.4%	53	51.0%	109	44.1%
	栃木県	95	32.9%	23	26.0%	72	34.9%
	群馬県	122	41.8%	44	54.5%	78	34.8%
	埼玉県	358	36.4%	75	53.4%	283	31.7%
	千葉県	307	35.0%	90	41.0%	217	32.1%
	東京都	761	50.0%	576	48.5%	185	54.7%
	神奈川県	500	48.6%	173	52.1%	327	46.8%
甲信越	新潟県	148	54.7%	73	68.3%	75	41.3%
	山梨県	52	48.0%	26	57.5%	26	38.3%
	長野県	123	55.3%	37	56.7%	86	54.8%
東海	岐阜県	146	48.5%	25	44.0%	121	49.5%
	静岡県	211	50.1%	73	68.2%	138	40.3%
	愛知県	644	63.2%	484	67.9%	160	49.0%
	三重県	123	40.0%	17	53.0%	106	37.5%
北陸	富山県	85	49.4%	17	64.7%	68	45.6%
	石川県	101	62.4%	51	64.6%	50	60.0%
	福井県	61	57.3%	28	82.1%	33	36.4%
関西	滋賀県	99	48.6%	17	47.2%	82	48.7%
	京都府	242	51.6%	123	52.1%	119	51.3%
	大阪府	552	53.4%	265	51.2%	287	55.5%
	兵庫県	435	49.2%	219	50.3%	216	48.5%
	奈良県	105	40.1%	19	47.5%	86	38.6%
	和歌山県	57	35.1%	8	25.0%	49	36.7%
中国	鳥取県	22	40.7%	3	33.3%	19	42.3%
	島根県	31	29.0%	5	80.0%	26	19.1%
	岡山県	148	53.3%	65	64.7%	83	44.4%
	広島県	259	49.3%	133	55.8%	126	43.1%
	山口県	69	33.1%	21	43.0%	48	29.3%
四国	徳島県	51	51.0%	22	49.8%	29	51.5%
	香川県	58	46.4%	11	72.8%	47	40.3%
	愛媛県	74	44.8%	29	65.3%	45	31.0%
	高知県	29	44.7%	11	54.6%	18	39.0%
九州	福岡県	286	52.3%	202	53.7%	84	50.1%
	佐賀県	45	51.0%	9	66.6%	36	47.4%
	長崎県	86	34.8%	46	36.9%	40	32.5%
	熊本県	85	52.9%	42	62.0%	43	44.2%
	大分県	50	44.0%	13	53.9%	37	40.5%
	宮崎県	53	49.1%	22	68.1%	31	35.6%
	鹿児島県	73	53.3%	32	62.7%	41	46.3%
	沖縄県	58	68.9%	37	78.3%	21	52.4%

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

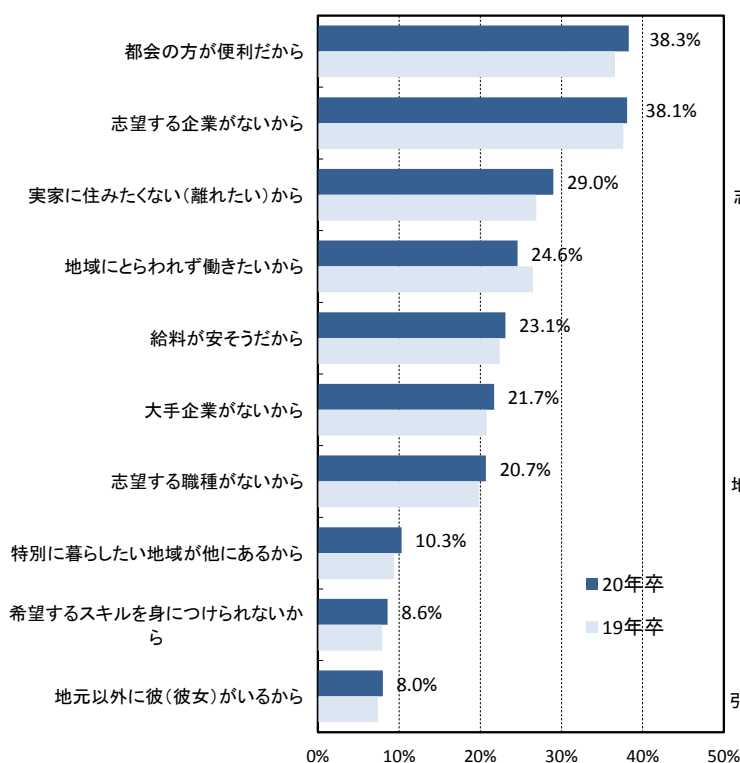
(24) 地元就職を「希望しない」「どちらかといえば希望しない」と答えた方: 地元(Uターン含む)就職を希望しない理由は何ですか。【MA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	19年卒全体
回答数	2,753	370	567	668	1,148	2,469
実家に住みたくない(離れたい)から	29.0%	29.7%	40.9%	23.8%	29.4%	26.9%
地元友人が少ないから	5.0%	5.7%	4.1%	4.9%	5.1%	5.0%
地元以外に彼(彼女)がいるから	8.0%	3.2%	11.5%	5.7%	13.5%	7.4%
給料が安そうだから	23.1%	17.3%	19.0%	25.0%	26.2%	22.4%
都会の方が便利だから	38.3%	29.7%	36.0%	37.4%	46.5%	36.6%
大手企業がないから	21.7%	18.4%	16.8%	25.6%	21.5%	20.8%
志望する企業がないから	38.1%	33.2%	31.9%	39.4%	44.3%	37.6%
志望する職種がないから	20.7%	18.9%	19.0%	20.4%	24.0%	19.8%
地域にとらわれず働きたいから	24.6%	28.1%	27.3%	24.3%	20.8%	26.5%
希望するスキルを身につけられないから	8.6%	11.4%	8.3%	7.8%	7.4%	7.9%
地元の風土が好きではないから	6.4%	4.9%	4.8%	6.0%	8.7%	6.3%
特に暮らしたい地域が他にあるから	10.3%	8.1%	12.5%	8.2%	13.8%	9.4%
(両親が転居するなど)既に地元拠点がないから	4.1%	4.1%	5.3%	3.3%	4.6%	4.6%

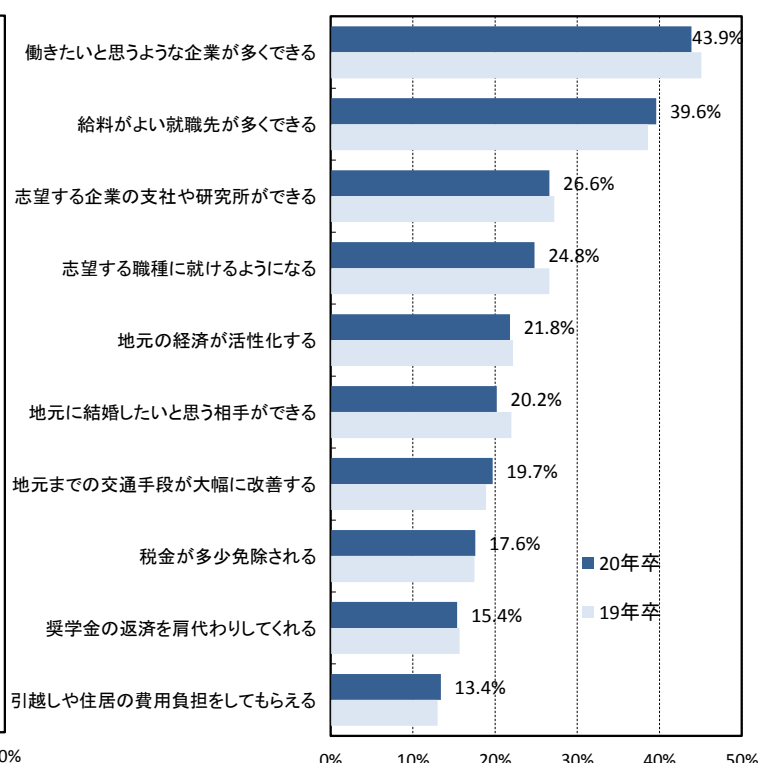
(25) 地元就職を「希望しない」「どちらかといえば希望しない」と答えた方: 実現すれば地元就職するかもしれないものを選択してください。【MA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	19年卒全体
回答数	2,702	364	561	666	1,111	2,422
地元の経済が活性化する	21.8%	22.0%	18.2%	25.4%	17.6%	22.2%
地元就職を推進するための活動が活発になる	8.4%	9.9%	5.9%	7.7%	9.2%	8.1%
地元就職のための情報が大幅に充実する	7.7%	6.3%	5.3%	7.5%	10.0%	7.9%
友人の多くが地元に戻ってくる	6.2%	8.2%	4.6%	5.6%	6.1%	6.7%
地元結婚したいと思う相手ができる	20.2%	15.9%	25.1%	16.5%	26.6%	22.0%
子育て支援が充実する	8.8%	5.2%	14.3%	6.9%	11.4%	8.3%
給料がよい就職先が多くできる	39.6%	34.6%	40.1%	41.3%	41.3%	38.6%
地元までの交通手段が大幅に改善する	19.7%	14.3%	21.2%	18.8%	24.6%	18.9%
志望する企業の支社や研究所ができる	26.6%	24.5%	24.6%	30.9%	26.1%	27.2%
働きたいと思うような企業が多くできる	43.9%	37.4%	48.3%	43.1%	48.8%	45.1%
志望する職種に就けるようになる	24.8%	21.4%	25.0%	26.4%	26.1%	26.6%
希望するスキルが身につけられるようになる	11.6%	11.0%	13.2%	11.0%	12.2%	11.3%
地元の風土が好きになる	5.6%	3.8%	4.6%	6.3%	6.1%	6.3%
引越しや住居の費用負担をしてもらえる	13.4%	9.9%	14.6%	11.4%	18.0%	13.0%
奨学金の返済を肩代わりしてくれる	15.4%	9.3%	17.1%	16.1%	18.4%	15.7%
税金が多少免除される	17.6%	15.7%	19.1%	16.4%	20.0%	17.5%

【地元(Uターン含む)就職を希望しない理由 (上位10位抜粋)】



【実現すれば地元就職するかもしれないもの (上位10位抜粋)】



データ集(地元・地元外進学男女別)

▼地元(Uターン含む)就職を希望しない理由【MA】※上位回答抜粋

→横軸の複数回答の比率を表示

◎卒業高校都道府県別

		回答数	都会の方が 便利だから	志望する企業 がないから	実家に住みた くない(離れた い)から	地域にとらわ れず働きたい から	給料が安そう だから	大手企業がない から
北海道	北海道	81	34.6%	38.3%	21.0%	25.9%	24.7%	19.8%
東北	青森県	35	57.1%	54.3%	31.4%	25.7%	48.6%	20.0%
	岩手県	36	33.3%	52.8%	33.3%	19.4%	30.6%	13.9%
	宮城県	57	40.4%	33.3%	26.3%	29.8%	15.8%	24.6%
	秋田県	25	48.0%	56.0%	24.0%	16.0%	28.0%	28.0%
	山形県	27	55.6%	59.3%	40.7%	29.6%	37.0%	29.6%
関東	福島県	42	47.6%	40.5%	19.0%	19.0%	38.1%	23.8%
	茨城県	62	33.9%	43.5%	37.1%	21.0%	30.6%	25.8%
	栃木県	48	54.2%	41.7%	33.3%	22.9%	27.1%	18.8%
	群馬県	55	50.9%	50.9%	38.2%	25.5%	21.8%	25.5%
	埼玉県	183	41.5%	39.3%	24.0%	21.3%	26.2%	23.5%
	千葉県	141	45.4%	31.2%	27.7%	21.3%	27.7%	27.7%
	東京都	224	38.4%	26.3%	24.6%	22.3%	15.6%	15.6%
	神奈川県	152	39.5%	27.0%	35.5%	22.4%	11.8%	14.5%
甲信越	新潟県	57	57.9%	43.9%	33.3%	17.5%	33.3%	21.1%
	山梨県	24	41.7%	50.0%	33.3%	25.0%	20.8%	25.0%
	長野県	44	43.2%	47.7%	31.8%	13.6%	29.5%	25.0%
東海	岐阜県	57	49.1%	59.6%	33.3%	24.6%	35.1%	35.1%
	静岡県	78	37.2%	43.6%	23.1%	21.8%	21.8%	20.5%
	愛知県	145	22.8%	29.7%	40.7%	36.6%	6.9%	11.0%
	三重県	61	52.5%	63.9%	36.1%	23.0%	26.2%	34.4%
北陸	富山県	32	37.5%	53.1%	25.0%	21.9%	25.0%	37.5%
	石川県	29	48.3%	37.9%	20.7%	17.2%	17.2%	31.0%
	福井県	22	36.4%	72.7%	36.4%	22.7%	22.7%	18.2%
関西	滋賀県	36	33.3%	50.0%	44.4%	22.2%	11.1%	13.9%
	京都府	81	29.6%	30.9%	38.3%	24.7%	8.6%	9.9%
	大阪府	115	22.6%	20.0%	35.7%	34.8%	12.2%	15.7%
	兵庫県	141	36.9%	39.7%	25.5%	27.0%	16.3%	13.5%
	奈良県	45	24.4%	37.8%	40.0%	22.2%	35.6%	26.7%
中国	和歌山県	29	44.8%	44.8%	27.6%	20.7%	41.4%	20.7%
	鳥取県	8	50.0%	87.5%	12.5%	37.5%	37.5%	50.0%
	島根県	16	56.3%	62.5%	6.3%	12.5%	43.8%	12.5%
	岡山県	53	43.4%	47.2%	34.0%	24.5%	24.5%	20.8%
	広島県	94	42.6%	29.8%	36.2%	30.9%	18.1%	26.6%
四国	山口県	38	34.2%	36.8%	23.7%	18.4%	10.5%	23.7%
	徳島県	18	61.1%	44.4%	27.8%	11.1%	27.8%	38.9%
	香川県	24	50.0%	58.3%	16.7%	4.2%	29.2%	25.0%
	愛媛県	32	40.6%	53.1%	34.4%	25.0%	28.1%	28.1%
	高知県	16	50.0%	37.5%	25.0%	6.3%	62.5%	12.5%
九州	福岡県	81	34.6%	30.9%	32.1%	28.4%	28.4%	17.3%
	佐賀県	17	47.1%	29.4%	17.6%	11.8%	17.6%	29.4%
	長崎県	48	50.0%	45.8%	31.3%	27.1%	43.8%	20.8%
	熊本県	30	33.3%	43.3%	50.0%	16.7%	13.3%	30.0%
	大分県	28	39.3%	42.9%	28.6%	25.0%	25.0%	14.3%
	宮崎県	21	47.6%	61.9%	19.0%	33.3%	42.9%	28.6%
	鹿児島県	34	38.2%	55.9%	32.4%	14.7%	38.2%	35.3%
海外	沖縄県	12	66.7%	16.7%	25.0%	33.3%	83.3%	25.0%
	海外	19	31.6%	26.3%	15.8%	21.1%	36.8%	15.8%

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

▼実現すれば地元就職するかもしれないもの【MA】 ※上位回答抜粋

→横軸の複数回答の比率を表示

◎卒業高校都道府県別

		回答数	働きたいと思 うような企業 が多くなる	給料がよい 就職先が多く できる	志望する 企業の支社や 研究所が できる	志望する職種 に就けるよう になる	地元の経済が 活性化する	地元で 結婚したいと 思う相手 ができる	地元までの 交通手段が 大幅に改善 する
北海道	北海道	80	42.5%	41.3%	23.8%	27.5%	21.3%	40.0%	28.7%
東北	青森県	35	65.7%	71.4%	37.1%	28.6%	48.6%	20.0%	25.7%
	岩手県	38	42.1%	39.5%	23.7%	26.3%	23.7%	31.6%	31.6%
	宮城県	59	54.2%	40.7%	25.4%	33.9%	22.0%	22.0%	23.7%
	秋田県	25	56.0%	52.0%	28.0%	24.0%	20.0%	16.0%	32.0%
	山形県	29	69.0%	58.6%	31.0%	41.4%	34.5%	34.5%	44.8%
	福島県	43	53.5%	51.2%	18.6%	23.3%	25.6%	30.2%	30.2%
関東	茨城県	64	42.2%	40.6%	23.4%	20.3%	31.3%	21.9%	21.9%
	栃木県	48	50.0%	39.6%	25.0%	29.2%	12.5%	12.5%	18.8%
	群馬県	51	45.1%	43.1%	27.5%	23.5%	21.6%	17.6%	39.2%
	埼玉県	177	40.1%	39.0%	19.8%	25.4%	18.1%	15.8%	22.0%
	千葉県	139	56.8%	48.9%	22.3%	27.3%	18.7%	15.8%	18.0%
	東京都	219	36.1%	34.2%	22.4%	19.6%	13.2%	14.6%	17.8%
	神奈川県	148	37.8%	25.0%	21.6%	14.9%	14.9%	17.6%	12.8%
甲信越	新潟県	58	51.7%	32.8%	31.0%	29.3%	27.6%	19.0%	22.4%
	山梨県	23	78.3%	43.5%	21.7%	30.4%	17.4%	17.4%	21.7%
	長野県	46	50.0%	50.0%	21.7%	23.9%	34.8%	19.6%	28.3%
東海	岐阜県	57	40.4%	50.9%	33.3%	22.8%	22.8%	29.8%	24.6%
	静岡県	80	42.5%	37.5%	32.5%	25.0%	20.0%	28.7%	17.5%
	愛知県	143	42.7%	26.6%	22.4%	21.0%	10.5%	19.6%	15.4%
	三重県	57	52.6%	40.4%	38.6%	40.4%	15.8%	22.8%	33.3%
北陸	富山県	32	50.0%	34.4%	37.5%	28.1%	18.8%	18.8%	28.1%
	石川県	28	46.4%	46.4%	25.0%	14.3%	10.7%	42.9%	14.3%
	福井県	22	63.6%	36.4%	27.3%	36.4%	27.3%	22.7%	22.7%
関西	滋賀県	36	58.3%	38.9%	36.1%	30.6%	19.4%	44.4%	19.4%
	京都府	76	48.7%	25.0%	34.2%	31.6%	22.4%	15.8%	9.2%
	大阪府	111	40.5%	32.4%	21.6%	26.1%	13.5%	20.7%	6.3%
	兵庫県	139	49.6%	34.5%	30.9%	26.6%	13.7%	19.4%	15.8%
	奈良県	42	42.9%	38.1%	33.3%	31.0%	14.3%	14.3%	14.3%
	和歌山県	29	48.3%	27.6%	24.1%	27.6%	27.6%	27.6%	20.7%
中国	鳥取県	8	100.0%	50.0%	37.5%	62.5%	37.5%	37.5%	37.5%
	島根県	16	56.3%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	43.8%	31.3%
	岡山県	52	34.6%	23.1%	36.5%	21.2%	28.8%	21.2%	19.2%
	広島県	84	42.9%	45.2%	33.3%	23.8%	15.5%	26.2%	21.4%
	山口県	36	50.0%	50.0%	27.8%	22.2%	27.8%	19.4%	25.0%
四国	徳島県	19	31.6%	57.9%	42.1%	26.3%	31.6%	15.8%	31.6%
	香川県	23	52.2%	47.8%	52.2%	30.4%	30.4%	26.1%	17.4%
	愛媛県	29	44.8%	51.7%	34.5%	37.9%	20.7%	34.5%	37.9%
	高知県	16	50.0%	81.3%	12.5%	18.8%	37.5%	18.8%	37.5%
九州	福岡県	83	34.9%	38.6%	22.9%	21.7%	20.5%	27.7%	19.3%
	佐賀県	17	52.9%	41.2%	17.6%	29.4%	23.5%	35.3%	41.2%
	長崎県	44	38.6%	65.9%	34.1%	25.0%	34.1%	27.3%	34.1%
	熊本県	30	53.3%	50.0%	30.0%	33.3%	26.7%	26.7%	16.7%
	大分県	29	48.3%	37.9%	24.1%	20.7%	20.7%	20.7%	20.7%
	宮崎県	21	47.6%	66.7%	33.3%	23.8%	42.9%	33.3%	42.9%
	鹿児島県	31	45.2%	61.3%	32.3%	19.4%	22.6%	32.3%	16.1%
	沖縄県	12	50.0%	83.3%	16.7%	41.7%	41.7%	58.3%	33.3%
海外	海外	18	33.3%	44.4%	16.7%	16.7%	5.6%	27.8%	0.0%

※回答数50未満は参考値とする。

データ集(地元・地元外進学男女別)

(26) 地元就職を「希望しない」「どちらかといえば希望しない」と答えた方:将来的に地元(Uターン含む)就職を考えていますか。【SA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子	19年卒全体
回答数	2,815	377	598	681	1,159	2,551
考えている	11.2%	15.4%	11.4%	10.3%	9.1%	6.4%
考えていない	40.7%	34.2%	38.5%	42.3%	45.0%	44.6%
分からない	48.1%	50.4%	50.2%	47.4%	46.0%	49.0%

◎卒業高校エリア別	回答数	考えている	考えていない	分からない
全体	2,815	11.2%	40.7%	48.1%
北海道	86	14.0%	46.5%	39.5%
東北	232	14.2%	41.8%	44.0%
関東	894	5.5%	45.3%	49.2%
甲信越	127	18.9%	39.4%	41.7%
東海	351	8.3%	41.3%	50.4%
北陸	83	20.5%	30.1%	49.4%
関西	445	9.4%	39.3%	51.2%
中国	205	17.1%	35.6%	47.3%
四国	94	11.7%	43.6%	44.7%
九州	276	15.9%	39.5%	44.6%
海外	22	22.7%	36.4%	40.9%

※回答数50未満は参考値とする。

(27) 前問で「考えている」と答えた方:将来、どのような機会にUターンを考えるとしますか。当てはまるものをすべて選択してください。【MA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子
回答数	298	56	68	69	105
結婚するとき	30.3%	28.6%	36.8%	24.6%	35.2%
出産するとき	17.4%	8.9%	38.2%	8.7%	29.5%
子育てを始めるとき	24.0%	14.3%	38.2%	20.3%	33.3%
子供が成長して環境を変えたいとき	11.3%	12.5%	19.1%	8.7%	9.5%
子育てが終わったあと	5.9%	8.9%	2.9%	5.8%	4.8%
家業を継ぐことになったとき	5.3%	7.1%	1.5%	4.3%	5.7%
両親や親族が病気になったとき	35.2%	33.9%	38.2%	31.9%	39.0%
両親や親族の介護が必要になったとき	33.5%	26.8%	45.6%	27.5%	44.8%
転職や起業を考えたとき	26.0%	28.6%	27.9%	27.5%	21.0%
都会の暮らしに疲れたと感じたとき	29.3%	14.3%	45.6%	31.9%	33.3%
都会の暮らしに満足したとき	22.5%	23.2%	26.5%	17.4%	25.7%
定年退職後	19.6%	17.9%	13.2%	24.6%	19.0%
地元が自分を必要としていたと感じたとき	15.1%	17.9%	14.7%	17.4%	9.5%
その他	4.7%	5.4%	7.4%	2.9%	5.7%

(28) 地元(Uターン含む)就職以外に、Iターン就職のように地元以外の自然が豊かな地方で働いてみたいと思いますか。【SA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子
回答数	7,734	1,183	2,380	1,493	2,678
働いてみたい	40.3%	44.5%	35.8%	43.4%	35.4%
働いてみたいとは思わない	59.7%	55.5%	64.2%	56.6%	64.6%

(29) 何故、Iターン就職を希望するのですか。当てはまるものをすべて選択してください。【MA】

	全体	地元進学男子	地元進学女子	地元外進学男子	地元外進学女子
回答数	2,893	509	827	628	929
趣味と仕事のバランスをとりたから	37.9%	43.0%	33.1%	39.8%	32.2%
住む場所には特にこだわりがないから	30.1%	30.5%	26.4%	32.5%	29.2%
自然の中で楽しめる時間を持てるから	46.0%	43.8%	48.6%	43.8%	51.1%
新たな人々との出会いが生まれるから	35.6%	33.8%	40.7%	31.1%	39.6%
見聞を広げたり、新たな発見が出来るから	33.2%	33.0%	36.5%	29.8%	35.3%
地域特有の文化や伝統工芸を活かす仕事がしたいから	9.2%	8.6%	10.8%	7.8%	9.9%
人ごみが苦手で、都会に住みたいと思わないから	23.3%	20.0%	24.7%	22.8%	28.4%
将来、子育てに良い環境を選びたいから	15.3%	10.6%	19.2%	13.9%	20.7%
工場や研究所は地方にあることが多いから	5.9%	5.9%	5.0%	7.3%	6.1%
やりたいことが地元になから	4.2%	4.1%	4.4%	4.3%	4.1%
進学した学校で育んだ人間関係を大切にしたいから	2.8%	1.6%	1.6%	4.0%	3.6%
その他	2.3%	2.6%	2.1%	2.1%	2.6%

(30) あなたの地元で、地元(Uターン含む)就職を希望する人を増やすためのアイデアがあれば、自由にお書きください。【FA】

別紙参照

2020年卒マイナビ大学生 Uターン・地元就職に関する調査 (30)あなたの地元で、地元(Uターン含む)就職を希望する人を増やすためのアイデア【自由記入】				※学生の記入した回答をそのまま掲載しています。
卒業高校	進学先大学	大学・大学院名	あなたの地元で、地元(Uターン含む)就職を希望する人を増やすためのアイデア	
北海道	北海道	北海道大学	北海道は地元就職といっても転勤の範囲が広すぎるため、地域ごとのエリア採用を進めないと限り難しいと思います。	
北海道	北海道	北海道大学	北海道は広いので、道内転勤があることもひとつネックになることもある。そのため、支庁内などエリア限定をした職種をもっと増やしたらいいと思う。	
北海道	北海道	北海道大学	北海道には営業所、工場は数多くあるが、研究所は少ない。理系で研究職を目指す学生が多く道外へ出てしまったため、研究ができるような環境があると良い。また、道内企業は道外企業に比べて収入が低いことがあるが、物価の面なども考えると、収入が低くても同程度の水準で生活できるということをアピールすると良い。	
北海道	北海道	北海道科学大学	北海道での就職を考える上では、特に過疎地域への転勤の有無がネックになると思います。 なので、札幌、旭川、函館などの主要都市にのみ事業所を構えている企業は、その事をアピールするのが有効だと考えます。 逆に、北海道全域に事業所を構えている企業は、社宅や住宅手当、単身赴任手当などの福利厚生を充実をアピールする事が有効だと考えます。	
北海道	北海道	北海道科学大学	地元の会社員がどのようなライフスタイルをしているのか、現実的で具体的な姿を知りたい。	
北海道	北海道	小樽商科大学	地元ならではの特徴をアピールし、地元のイベント等に参加しやすい環境を作る	
北海道	北海道	北海道教育大学	地域愛補助手当をだす。住民税が企業が負担するなど	
北海道	北海道	北海道大学	他の都府県で説明会をする	
北海道	北海道	北海道大学	選考日を大手企業と重ならない工夫をすること。私の地元北海道では、北海道で選考をすすめるような日程を組まれています。しかし、その企業が第1志望でない限り優先すべきは東京で数多くの選考に参加することになります。そうすると北海道の企業で、北海道に就職したいという気持ちがあってもその1社のために北海道にいることはできません。そこで、土日のような他社がありやらない日程で東京選考をするなど工夫が必要かと思っています。	
北海道	北海道	北海道大学	就活生用の割り引きがあり、それを使うことで交通費を削減できる仕組みが欲しいです。飛行機代や新幹線代を抑えたいです。	
北海道	北海道	北海道大学	収入の高い仕事を地方に増やす。 総合職と同等待遇のエリア採用を行う。	
北海道	北海道	北星学園大学	私は魅力的な仕事や刺激的な日常を求めて都会へ人が集まると考えています。実際自分自身も地元就職を希望していますが、東京などの都市部で最先端の仕事をしたと考えることもあります。そのため、地元にも魅力的な仕事があることをもっと広めることが必要だと考えます。もちろん都会にしかない仕事もありますが、企業研究を進めるうちに地元にも地元でしかできない仕事や刺激的な日々を送れるような面白い仕事がたくさんあることに気づきました。その気づきの場を学生に与えることで、地元就職の可能性は広がるのではないかと考えます。	
北海道	北海道	北海学園大学	私の地元では、東京などとの関連園に出た人と、地元に残りたい人とはっきりわかれていいると思います。地元に残りたい人は、地元が好きだからであり、関連園に行きたい人は、僅れがあるからだと思います。そのため、無理に地元就職勧めても郷土愛が強いため、絶対数地元で就職する人は、いると思います。関連園に就職しても何年後かには、地元に残ってくる人とても多いです。2つで悩む時、片方を下げる方法は、好きではありませんが、向こうの生活は、こんなに大変なんだよと伝えれば、地元で就職しようかなと考えるのではないかと思います。	
北海道	北海道	北海学園大学	札幌に勤務したい人が多いと感じたため条件を札幌に絞った企業を増やす	
北海道	北海道	釧路公立大学	高校卒業までに、地元の良さを知れるような教育プログラムがあるといいと思います。その教育によって郷土愛が持てるようになれば、地元を離れて進学してもUターン就職を希望する学生が増えるのではないかと考えます。	
北海道	北海道	札幌学院大学	お店の数や都心の開発具合で変わってくると思います。私の住んでる地域はこれから開発が進むのもっともっと開発するアピールをするべき。	
北海道	北海道	北星学園大学	UターンやUターンのイメージが、「都会から田舎」であるが、それを変えてみる。	
北海道	北海道	小樽商科大学	1、情報やシステムを扱う大企業に、地方でも人を多く配属できる営業所を作ってもら。今はまだまだIT系の企業は東京に多いが、距離が離れていても業務ができるように、通信技術の発達のおかげでなっていくと思う。また企業の差別化にもつながり、優秀な人材をとれる確率が上がると思う。2、B to B企業と学生が接することできる機会をもっと行うべきだと思う。私自身、就職活動をするまで知らない企業が多いです。例えば学校祭に企業がほとんど関わったスキームをつくりあげたり、大学のアルバイト求人掲示板に普段から募集をかけてみるなどして、学生の注目がある場所に企業自ら積極的に関わっていくことが必要だと思う。3、特定条件を満たした地方企業に対して、特集ページを割安の費用で組む。学生はよく知らない企業に給料の関係よりも労働環境の不安が大きく調べたい人はいないからという理由で、普段からデータが蓄積しているであろう就職支援サービスを行っている会社が、常連さん向け企業のサービスとして実施すればいいと思う。	
北海道	青森県	弘前大学	どうして交通費に往復2万円5千円かかり、それを複数回行うと金額がとてつもなく出費する。また宿泊などとも問題となり、お金をうかそうとホテルなど借りずに友達の家や兄弟の家を借りる。そのため、寝不足や体調不良となり説明会で寝そうになったり、会話も元気がなかったり悪いことが多いです。なお、合同企業説明会といふ一度にたくさんの企業の話を聞けることはとても業界研究に役に立ちました。今後はスカイプなどの面接方法も地方大学絡みで利用できればいいと思います。	
北海道	青森県	弘前大学	インターン時の交通費支給、県外大学での企業説明会開催	
北海道	栃木県	宇都宮大学	私は、新卒では、東京など大都市で働きたいという希望があります。ですから、中途採用などでスキルアップや、出産後の子供の成長環境を変えたいと思った時に支えてくれる制度が充実していると今よりももっと戻って働きたいと思うのではないのでしょうか？	
北海道	神奈川県	神奈川大学	WebセミナーやWeb面接を増やし、地元企業を知る機会を増やすことが大切だと思います。	
北海道	京都府	京都女子大学	主要都市での合同説明会等を積極的に開催することや、選考も出来る限り地元以外でも可能になっていくことです。	
北海道	沖縄県	琉球大学	面積が大変広いため都市部と田舎の格差が非常に大きい。札幌エリア就職と北海道全体の総合就職では雇用条件や賃金も変わってくる。そのために都市部への就職を求めた若者の流出が止まらない。	
宮城県	北海道	東海大学	地方空港へのLCC航空の参入、連休や休みの時期に合わせた路線バスの本数の強化、北海道新幹線の先行きが暗い今その2点に力を注いでほしい。	
青森県	青森県	弘前学院大学	また開拓から150年を迎えようやく歴史を感じられるようになってきたことから、古き良き北海道と、東京大阪名古屋などの都市に追いつけるような都市としての両面を発展させ、大自然がありつつも他の都市部に負けない古さと新しさの魅力を作っていくべき。	
青森県	青森県	弘前学院大学	インターンなどの遠方から赴かなければ行けないイベントに参加するのは中々難しいのでWEB面接などが増えると活動しやすくなると思います。	
青森県	青森県	弘前学院大学	有名企業の支社を誘致するとしてブランド名を使う。本来は良くないのだが地元出身の場合就職活動を優遇する(試験の免除・交通費支給など)	
青森県	青森県	弘前大学	地元就職が都会近郊就職が悩んでいることもあり、どちらの企業説明会にも参加した経験がある。地元就職はワークライフバランスがとれるというイメージだったがそうだったフレキシブルな制度は都会の方が進んでおり、地元企業にその制度について尋ねると検討中であることが多かった。また、人事のかたとお話をしても、地元企業の方は考え方がどこまで封建的なように感じた。以上のことは私が考える地元企業に就職したくない理由だ。しかし、人柄などはたのきやすさは地元企業に強みがあると感じた。地元企業も半日休暇など柔軟な勤務制度を検討中ではなくなっていく行動に移せばいい。検討中と言われてしまつと就活生に外面を取り繕っているのでは？と動くってしまつ。つまり、地元企業は都会企業との先進的な制度を導入し検討ではなくそれを実現させることが地元就職を増やすことに繋がることを考える。	
青森県	福島県	福島大学	第一次産業従事者を積極的に集める。 人口を増やすのではなく、いかにそこに留めるかを考える。	
青森県	青森県	弘前大学	青森県は住みやすいけれど働き口が限られている。また、地域密着型の企業が多いので、県外にいる青森県出身の学生へのアプローチが少ない。そこで、青森県出身学生が多い地域での説明会を増やせば効果があるのではないかと考えた。	
青森県	青森県	青森中央学院大学	観光業内などポテンシャルとして多く活動している方が多いので、それを発信するためのマスメディアを若者務めて発信していけば、自ずと集まると考える。	
岩手県	岩手県	岩手大学	地方であつても業界シェアがNo.1であることや給料が都会で働く場合と変わらない程度以上であること地元就職が魅力に感じます。また、人の温かさを感じられる説明会であること地元企業に関わらずですが、入社後の待遇に関わらず良い会社だと感じます。これを感じさせるような企業のPRの仕方が重要であると思います。	
岩手県	宮城県	東北職業能力開発大学校(応用課程)	地元から離れて生活している学生の方が多いため、どちらかというと地元以外で説明会やセミナーをやったりした方が興味を持てると思う。また、一部Webでの選考があると交通費での負担も減るため、視野に入れやすくなると思う。	
岩手県	岩手県	盛岡大学	「Uターン割り引き」(地元の飲食店やお店を利用する際に、お得になる)や「Uターン向けふるさと返礼品」(ふるさと納税のように勤続年数によって地元の特産品が届く)など特典を用意する。そのために協力してくれるお店、企業の協力を得られるか、発生するお金は誰がまかなうのかは、難しい問題かも知れませんが。	
宮城県	宮城県	東北学院大学	働く環境や給料を都心より高め、勤務時間を短縮するなど。	
宮城県	山形県	山形大学	単純に給料や賞与が得やすいことと、ある程度ワークライフバランスが取れていることが条件。車社会なので、通勤が難しい時期があることも理解して在宅勤務の制度もあればなおよし。	
宮城県	宮城県	宮城大学	早期から地元就職の支援活動を行う	
宮城県	山形県	東北芸術工科大学	宮城県全体の会社合同説明会だけでなく、市町村ごとの合同説明会があると地元の企業も見つけやすいのではないかと思います。	
宮城県	宮城県	東北福祉大学	学校と企業が連携して、会社の人々が学校で会社の事や、自分が地元で働いて良かった事などを講義し、会社や地元で働く良さを知ってもらうようにする。	
宮城県	宮城県	東北学院大学	より地元企業への理解を深めるため、地元企業だけの合同企業説明会を開催し、そこで、地元企業を特集した冊子を配布する。	
宮城県	宮城県	東北大学	IT、Web系などあまり働く場所に依存しない企業でリモートワーク等により地元でも首都圏と遜色なく働けるようにする。	
宮城県	山形県	山形大学	1. 本社機能を有する会社が多くなること 2. 下請け会社が存在するような比較的大きめの会社が多くなること、地域経済に波及効果を及ぼすこと 3. 若い人の住みやすさが改善すること 具体的には、生活費の低下、子育てにかかるコストの低下、万が一のセーフティネットの存在 4. 多様な人々が暮らして、地域に多様性があること	
宮城県	宮城県	東北学院大学	観光面だけではなく、実際に住んでからの魅力は発信するようなイベントを開催する。もしくはマイナビなどの合同説明会の際に、地方の魅力を伝えるブースを自治体とタッグを組み行う。(名産品を無料配布、社会人になってから地元に住むと変わるかなど) ・大企業、中小企業に関わらず、多くの会社の事業所を誘致する。事業拡大にもっと協力的になる。	
山形県	山形県	東北芸術工科大学	伝統芸・農業を体験するインターンシップ	
山形県	山形県	山形県立保健医療大学	説明会などを積極的に開き、就職後の待遇を充実させるようなプログラムがあれば良いと思う。	
山形県	山形県	東北公益文科大学	キャリアを活かせる。かつ伸ばしていくことが出来るような職場であればUターンする人も増えていくのではないかと	
山形県	山形県	山形大学	成人式で地元企業のパンフレットを配る	
山形県	山形県	山形大学	その地域に住む良さや利点、そもそも地元は何があるのかを上手くまとめて発信できていないという現状があるため、まずはその地域のことに関する客観的(数値)データと店や施設など地理的情報、および店や施設の機能や特長を先入観にとらわれずから収集することが第一だと思います。自分たちが何も知らずに人を呼ぶことは不可能なのでそれを可能にするためにはまずは冷静な情報収集をこつこつとすることが第一優先です。	
山形県	山形県	東北公益文科大学	その県の食や土地の魅力をSNSを使ってPRする方法や地産地消を進め生産者と消費者の結び付きを強くして地域を盛り上げる。そうすることによって、自分が住んでいた県の魅力に改めて気付く人が増えて、県内で就職を考えたいと思える人が増えていくのではないかと感じます。	
秋田県	秋田県	秋田大学	幅広い業種の企業が増えれば自ずと就職希望者も増えると思います。そのためには、起業支援などを強化してほしいです。	
秋田県	秋田県	秋田大学	大学経由で地元の就職情報を積極的にアピールする。	
秋田県	秋田県	秋田大学	総合職で在宅勤務が出来れば良い あるいは企業を誘致する	
秋田県	岩手県	岩手大学	新卒採用しているということをもっとアピールして欲しい。そして、できるだけその企業と職種の選択肢を増やして欲しい。あと、他県に比べて格段に給料が安すぎるので、平均くらいにして欲しい。	
福島県	山形県	山形大学	就職体験を中学生にやるがもう少し範囲を増やしたり仕事としてきちんと体験させてあげる。	
青森県	千葉県	龍澤大学	大学1,2年のあまり認識が薄い頃(地元の企業主催のイベントと融合)合う機会を作る。	
青森県	群馬県	高崎経済大学	青森県には関東に比べて外国人が少なく、大学で学んだ言語を生かせる場が少ないと思うので、もっとグローバル企業が増えればUターンを希望する人が増えるのではないかと。また、電車が少ないため車を買わなければ通勤が困難な会社が多いように感じるので、その分の出費を考えると少し負担に感じる。もちろんバスはあるが、かかる時間が休日に比べて右左されるので、通勤とればあまり頼れない。また、給料が安いので、将来を考えるとやはり関東で働く方に魅力を感じてしまう。	
青森県	東京都	お茶の水女子大学	産業技術やノウハウ、スキルを身につけられる施設があればいい。東京にあるものを地元にも。中学卒業後は地元で働く人が多いので、高校卒業後大学に進学する人に向けてガイダンスを行う。地元高校生は関連園の大学に行きたがり。	
岩手県	東京都	日本大学	Suicaが使えるようになる 若年層が増える 進学先の都道府県での合同企業説明会を活用を行う。情報が少ないのでSNSを利用して学生が情報を得やすくする。	

岩手県	栃木県	宇都宮大学	・魅力的な地元の企業がつくる。 ・大企業の支店を地元を増やす。 ・町が活性化する。 ・東北など、地方の給料水準をあげる
宮城県	東京都	中央大学	都心との交通の便を良くすることは短時間ではできないので、テレワークの推進だと思います。ウェブカメラなどを使って在宅や離れた勤務地でも、都心の職場と同じように働くことができれば地元へ帰る人は増えると考えています。
山形県	東京都	東京福祉大学	新幹線が通っていないため、交通の便がとても不便。もっと行きやすくなれば増えると思う。
秋田県	東京都	国士舘大学	私の地元は雪国であり、冬季の豪雪は生活に大きな影響を与える。特に大きな心身共に疲弊させる。 時や地面が危険な状態にある時(路面凍結など)を考えると、自動車での通勤は心身に負担がかかる。 このことから、会社の近くに住宅を用意し、補助金制度なども用意し通勤しやすい環境を整える事がひとつアイデアとして考えられる。 また、自宅から通うことになる人に対して、就業開始時間を枠内で自由設定できるような企業が増えると、万全に就業ができるようになる。 アンケートにもあったように、webセミナーやスカイプ面接などを行なってくれると気軽に受けられるようになる。 また、やはり娯楽が少ないように感じてしまうので、簡単なことではないが、娯楽施設の充実を図ってほしい。
秋田県	埼玉県	早稲田大学	
福島県	埼玉県	埼玉大学	地元は好きだが、大学の友達に会えなくなってしまうのも悲しいので、交通の便もよくなつたらいいと思う。
			特産品を売りにしたビジネスの強化や、歴史的文化財などを利用した観光業に力を入れる。
福島県	茨城県	茨城大学	地元就職希望者、地元でない大学に進学した人に対する地元企業の情報提供、もしくは地元にてエリヤ職がある企業が情報提供があるとうれしいです。 地元就職、Uターンをする場合、隣接する県への大学進学であっても地域ブロックが異なると地元企業の情報が得づらいためには得る機会が少ないと感じます。 情報が現在住所、大学の所在地、首都圏に偏りやすいためUターン希望であっても地元で就職のできる企業があるのかわかりづらいため、情報が得ることが出来る首都圏や大学所在地へと傾きやすいと感じています。 そのため、現住所、大学所在地と地元就職、Uターン希望の情報を選別できる。又は自己の情報設定の際に地元の情報提供がUターン希望の設定ができると便利だと思います。
福島県	東京都	駒澤大学	移動交通費の補助をして欲しい。 出身校(高校、大学)で採用に影響が出ないよう配慮してほしい。 募集人数を増やしてほしい。
福島県	埼玉県	埼玉大学	その地域でしかできない業務をアピールする。農業関係は、人が少ないのに土地は多くあるためビジネスチャンスが多いと思う。そこをうまく伝えれば、長い目で見た学生が来るかもしれない。
山形県	新潟県	新潟県立大学	関東よりも優秀な人が働いている、地元でしかできないことがある、等があれば帰りたいと思う。私自身、地元の駅でSuicaが使えなく出身者でも驚いたので、関東で「当たり前、普通」だと思われていることが最低限できないと地方でわざわざ働く魅力はないと思います。
福島県	新潟県	新潟大学	高校のころに地元企業を知るようになる。
秋田県	静岡県	静岡大学	3年の夏休みに合同企業説明会があると良かった
青森県	富山県	富山大学	Uターン援助(引越資金・住宅手当)
秋田県	石川県	金沢工業大学	地元就職希望者の交通費をインターンシップ、説明会、面接含め全額負担する。
福島県	京都府	京都大学	移住推進とセットで就職を応援
福島県	宮崎県	宮崎公立大学	Webを使って時間やお金に制約されない就職活動だと、今よりも容易になるのではと思います。
茨城県	宮城県	宮城学院女子大学	全国展開している会社がそれぞれの地元でも面接してくれること。 小さな会社が法律事務所
栃木県	秋田県	秋田県立大学	他地域で他地域の合同企業説明会を行う。
栃木県	山形県	山形大学	例えば、九州地方で東北地方の合同企業説明会を行う等。
茨城県	茨城県	茨城大学	最先端技術を取り入れ、観光地と連携させたりして、観光客を増やし、経済活性化させる
茨城県	茨城県	茨城大学	東京からも通いやすいことをアピールする
茨城県	茨城県	常磐大学	地元に住めば経済的にも、気持ち的にも楽です。家族も安心し、地元の知らないことが色々知れて誇れるところが見えてくると考えます。また、プライベートにおいても東京から近く、充実出来ると感じます。また都会で家建てて、家族ができて養って行くのはとても難しいですが、土地も安く買え、さらに家族を養いながら旅行に行く余裕も地元ではできると感じるため地元での就職はとても素晴らしいと考えます。このように地元ならではの魅力を伝えることで共感してくれる人が増えて行くのではないかと考えます。
茨城県	栃木県	宇都宮大学	全国勤務ではなく地域勤務があればいいと思う。 また茨城県で農業と検索すると一件もヒットしないので支社やお店があるのなら検索に引っかかるようにすべきだと思う。
茨城県	東京都	昭和女子大学	リクナビ合説に行くと地域勤務が多い会社があるので、リクナビアプリもリンクしてほしい
茨城県	茨城県	茨城大学	就職祝い金がもらえる、福利厚生がよいなど
茨城県	東京都	駒澤大学	車購入費用の負担
茨城県	茨城県	大東文化大学	婚活や子育て支援制度の充実
茨城県	茨城県	茨城キリスト教大学	休日に説明会があると県外の人も説明会に参加しやすいと思う。
茨城県	東京都	お茶の水女子大学	web説明会を充実させる。 都心でも積極的に説明会を行う。
茨城県	茨城県	筑波大学	IT企業、SIerが地元になくIT人材はほとんど東京へ行くので、IT企業の誘致が必要。
群馬県	東京都	国士舘大学	頻繁に地元の合同説明会を都内でやってほしい
群馬県	東京都	日本大学	出身地の情報を紙ベースまたはオンライン上で発信する。
群馬県	群馬県	群馬大学	実家が近くても希望すれば寮に入れる、または家賃補助制度があること。
群馬県	埼玉県	日本工業大学	自分が住んでいる地域の魅力を会社説明会の時に話してみる。そして、働いている時に自分の地域で働いて良かったことを話してみる。
群馬県	群馬県	共愛学園前橋国際大学	災害が多かったり商業施設、ショッピングモールなどの楽しめる施設が少ないと地元から出たい人は多くなる。また、人によっては出身校に良い思い出がなく、仲の悪い知り合いが多い地元で働きたくないと考える人もいます。この理由は仕方がない気がする。地元で就職するメリットを多くすることはもちろん、デメリットも減らさなければいけない。メリットとしては物価の安さや災害の少なさ、主要都市へのアクセスの良さをアピールし、減らすべきデメリットは家賃などの生活費、交通の便の悪さなどがある。私の知り合いには地元で生活している人が多いが、一番の理由は金銭面であった。一時期都会で生活していたが、家賃水道光熱費が高くて生活が難しかったため、仕事を辞めて地元に戻ってきた人もいた。私は都会での就職を希望していた。大学に行くための最寄り駅が自宅から約3キロの距離にあり、基本的には大学の最寄り駅に着くまでの乗車時間は20分だが、時間帯によっては途中の駅で14分ほど停車してしまう。さらに以前に比べて本数が少なくなり、お昼の時間帯は1時間に1本しか電車がない。そのため、時間間も電車の時間に合わせて組み合わせた。
群馬県	群馬県	高崎健康福祉大学	採用枠を増やす。地元で就職することを条件にして奨学金返済制度を導入する。
群馬県	群馬県	共愛学園前橋国際大学	県外で群馬県の企業が集まる説明会を行う。説明会は今までグリーンロード前橋やイベント高崎で開催されていた、東京などの県外の会場を借りてみるという方法はいかがか。群馬県の企業なのに人が集まるかどうかは保証できないが、少し型を破って説明会を行っても、群馬県民は県外の企業と比較しながら、群馬の企業と比較できると思う。
群馬県	千葉県	千葉大学	そもそも地元就職か、都心で就職かという区別を考えていない。志望する会社だったら勤務地は全国どこであろうと入社したいし、地元がそれ以外かというバイアスは一切ない。たまたま志望する会社の研究所が地元だったらそこへ行きたい程度にしか考えていない。
群馬県	群馬県	共愛学園前橋国際大学	グローバルに活躍できる場をたくさん用意しておくこと
群馬県	群馬県	共愛学園前橋国際大学	1. 地理的に災害が少ないことを伝える 2. 選考時、地元の人に対する待遇を良くする(「インターンシップ参加者はESや社員面接なしで通過」など、あくまでも一次または二次選考の待遇を良くする) 3. 社員寮や独身寮を充実させる 4. 給料または福利厚生を充実させる 5. マイナビで行われる合同説明会のアンケート用紙の最後に「意見・感想・要望」を自由に文章で書かせる項目追加する 6. 地元で開かれるマイナビの合同説明会に参加した人全員にQ&Aカードを配布する 7. 各都道府県別に企業のデータを統計し、各都道府県別の企業の順位や傾向、全国で何位にランキングできる力を持っているかを比較して分かるようにする 8. 地元企業の特徴や傾向、どの分野なら全国で指折り力を持っているかが分かるデータをマイナビのサイトで知れるようにする 9. 地元企業にマイナビの「地元の先輩情報」「募集する人材」「選考の流れ」を明記してもらう 文化を大切に、それを活かしたまちづくりを考えたり、あまりよくない昔の例に囚われずに、新しい考え方を重んじたりする企業が増えるように、バックアップする必要があると考える。
埼玉県	東京都	東京工芸大学	日本の人口分布から考えると、やはり東京を始めとしたごく一部の地域に人と企業が密集しているため、地方には大きな都市がありません。それがあ程度解消されない限り無理だと思います。また、それを解消するためには社会全体の改革が必要となるので、行政の力も必要となり、実質的に今現在の日本では無理だと思います。
埼玉県	東京都	明治大学	東京都に近いので、選択肢の多い都内に行く人が多いと思う。地元の就職でも選択肢が多ければ、地元就職を希望する人が増えると思う。
埼玉県	埼玉県	埼玉大学	東京へのオフィスの集中を是正して、通勤ラッシュを改善する
埼玉県	東京都	東京大学	都内の方に出てきている人が多いので、都内の大学などに広告を行う
埼玉県	千葉県	千葉大学	都会の喧騒に疲れた人などが転職などをしやすいようにしていただくこと
埼玉県	埼玉県	城西大学	地元就職の利点を周知させたいと思うので、インターンシップや説明会ではその点を説明する時間を作る
埼玉県	東京都	跡見学園女子大学	地元就職でよかったこと、先輩社員の声をまとめた冊子を各大学に配布する。
埼玉県	東京都	東京経済大学	地元の就職専用アプリの開発をする。
埼玉県	東京都	東洋大学	地元の活性化もそうだがさまざまな地域と企業との関わりをもっと増えればよい。また、インバウンド需要が高まる中、「地元」だけを考えたいたら社会のニーズに合わせていないと思う。海外に精通している人や留学していた人、また地元に住んでいる外国人の方々積極的に関わられるような繋がりが欲しい。企業と地域と一緒に発展していければなお好ましいと思う。例えば、地元企業が集まってフェスタを開催したり、工場や文化体験が出来るような会社があれば気軽に見学、体験できるような活動もつたらいいいと思う。
埼玉県	東京都	目白大学	地元で就活イベントを促進する活動を増やす。地元離れを防止するため、福利厚生や子育て支援等を充実させる。
埼玉県	東京都	白百合女子大学	大手企業の支店や事業所があれば変わるのではないかな。
埼玉県	東京都	日本大学	また名の知られていないグループ会社だと将来性などの観点から安心感があります。
埼玉県	東京都	立教大学	他社との差別化を図るために、他社がやっていない様々な会社説明会やセミナーの内容を提供する。または特典を少し付けて興味を湧かせて引きつける。
埼玉県	東京都	成蹊大学	成人式など地元に戻った時に地元の良さを市役所や企業がアピールすれば地元に戻りたいという気持ちが生まれるのではないかと考えます。
埼玉県	東京都	成蹊大学	車通勤できる会社がなくなる。
埼玉県	千葉県	日本大学	いくらまで交通費が出るという企業の場合、もらう人ともらわない人の差がでないように限度額と支給額の差を給与にプラスする。
埼玉県	東京都	東京都市大学	実家から通う社員に手当を出す 在宅勤務の活用で地元就職にとらわれなくなるのではないかと考える。
埼玉県	東京都	一橋大学	個人的に大手企業の地方支社は一般職(地方限定型)採用も多いように感じるため、ここでは地方の中堅・中小企業について記述する。 企業の対地元イメージアップのためのCSR活動や広報に力を入れるべきだと思う。なぜなら、所謂中堅・中小企業は正直知名度が無く、地元意識の高い学生を上手く取り込めないように感じるからだ。実際、地元就職を考える人でも企業とのタッチポイントは地方の合同説明会や複数社合同のパネルディスカッションなどしかないため、イメージに対するイメージは曖昧である。 そこで、地元意識に刺さるような活動をし、HPやSNSなどで上手く拡散できれば、一定層の学生の注意を引けるのではないかと考える。そこで、事業内容だけでなく具体的な職種内容に関する情報も伝えることができた、就職意欲も湧くのではないだろうか。 また、完全に主観ではあるがそれらの企業HPのUIは非常に使いにくい・見づらいものが多いため、凝っていないでもシンプルに使いやすいものに改善してほしいと感じる。
埼玉県	埼玉県	駿河台大学	・交通機関の整備(時間は重要。若者が地元を離れていく要因の一つが交通機関が不便であることは大きいと思うから) ・特色ある福利厚生 ・賞金付きのプランニングコンテスト型のインターンシップ開催
神奈川県	東京都	東洋大学	東京の忙しさに疲れている就活生は多いと思う。地元の暮らしやすさや暖かさが見えると帰りたいと思う。

神奈川県	神奈川県	大分大学	中小企業でも地元貢献していたり、業績が良かったり、業界での地位が築かれていたりする情報をアピールするといったと思います。
神奈川県	神奈川県	神奈川大学	地元(最寄り)の商店街の活性化。若者が中心となって動いていけばタウンニュースや新聞などマスメディアに取り上げてもらえるようになり人が興味を示して来てくれる可能性が出てくると考えております。
神奈川県	東京都	立正大学	大学内でUターン向けの説明会をたくさん開くべき。ただでさえ私の大学は合同説明会が全然開かれず周りの大学と比較すると圧倒的に少なく困っている。地元就職したいならなおさら困ると思う。まずは大学内での合同説明会をどの大学でも強制的に何日間か行うことからだと思う
神奈川県	東京都	青山学院大学	大学などと協力して、地元就職のメリットや地方が抱える課題などについて学べる講義を開催すべき。

神奈川県	神奈川県	東京農業大学	全国転動をなくすこと。個人に考慮した異動を実施すべきだと思います。
神奈川県	神奈川県	東京農業大学	神奈川県は交通の便が良いと思われていますが、駅から遠かったり満員電車があったりして田舎の方が魅力的だと感じる人が多いと思います。なので、始業時間を変えることや、給与の高さや交通費、福利厚生充実さをアピールしていければ良いと思います。
神奈川県	東京都	首都大学東京	就職において地元で暮らしている人に手当てなどならからのメリットを与える
神奈川県	東京都	東洋大学	今まで育ってきた街とは違う地方の大学へ行ってきた人に、4年後に地元に戻ってきてくれたら就職した際に補助金を出す制度があると良いと思う。元々いたはずの人間にお金を使ってまで戻ってきてもらうのか、と思うかも知れないが、戻ってこなかったら一円にもならないし若者が減りどんどん街は衰退していく。お金を投じることは将来的に街を守ることにつながる。
神奈川県	東京都	東京工科大学	また、私は横浜市出身だが、横浜の場合は今まで横浜が地元ではなかった人が移り住んでいることが非常に多い。もはや住む人は誰でもいいんじゃないかという気がする。そんな中でも、地元で就職に欲しいという旨のハガキやメールがどこからでも来たら嬉しい。安っぽいかもしれないが、そういった人の心に訴えるようなことも有効だと思う。
神奈川県	東京都	成城大学	広報と労働条件の改善。いまでも見た地元企業、とりわけ市レベルで近所の企業は、みなし残業40時間台であったり、始業時間が8時台かつ休みがまとめられてしまい祝日が消えるなど、厳しかった。後者に関しては工場などの社内SEだったので多少仕方がない部分もあるだろうが、その点さえなければ是非入りたいと思っていたので残念だ。
神奈川県	東京都	東京女子大学	帰省制度の充実
千葉県	東京都	慶應義塾大学	Uターンを志望している友人は、地元で働けば何かしら職が見つかるだろうと楽観的に考えているようで、まだ就活をほとんど始めていない状態でした。周囲が東京で就職先を探す中、彼女は周りとは違う志望先になるため、一人でも行きやすい、地元限定の合説やイベントを4月以降にもっと開いてあげてほしいです。
千葉県	東京都	早稲田大学	地元と言っても千葉なのであまり地理的な面での障壁はないと思います。ただ、どうしても東京で働く人が住むところというイメージなので、千葉で働くメリットはないと感じました。いかに魅力的な企業（最近話題の2020 TOWNみたいな）を誘致できるかが重要になると思います。
千葉県	千葉県	日本大学	地域で人を育てる、という意識を生み出すところから始めるべき。そのような雰囲気もなく、田舎特有の閉鎖的な空気を醸し出しては優秀な人材ほど東京、大阪を中心とした大都市近郊に流出する。小学生の段階から地元発の優良企業、たとえば〇〇分野でシェア1位といった企業があればそのような企業が中心となって職業訓練というか、将来について考える場面を与える必要があると思う。そのような取り組みをすれば郷土愛も育まれ、大学を出たら地元に戻るのが当たり前という風潮が芽生えてくると思う。また就職活動の際もUターンを希望する学生には交通費を支給するなど、懇願の言葉だけでなく目に見える形で誠意を見せることが必要である。
千葉県	千葉県	神田外語大学	全国的に本拠地を設け、仕事の権力を上げて従業員を増やし、地元でも働けるように全てにその所在地に全事業を実施する。
千葉県	東京都	東洋大学	千葉県のプロモーションをテレビ等でもっと推すべきだと思います。東京に負けないくらい沢山良い観光地、食があり、また住み易い環境が整っています。しかし、その事実があまり知られて無いと思います。
千葉県	東京都	早稲田大学	千葉でも都会のように繁栄している地域とそうでない地域があるので一概には言えないと考えています。都会のような地域だと東京と比較してもあまり違いはないため、Uターンという認識がありません。また、多少東京に慣れはあるので私自身は東京での就職に重きを置いています。
千葉県	千葉県	千葉工業大学	成長できる環境、給料が整っている地域と志望度が高まる。職場のロコミサイトの地域版があれば見てみたい。
千葉県	東京都	東京理科大学	少し行けば東京があるので、県内にどこまで必要性を感じないところが課題だと思う。地元への愛着心を学校教育などで育むことと、東京に負けない差別化した魅力づくりが地元就職を希望する人を増やすために必要だと感じている。
千葉県	東京都	東京理科大学	就活をする上で、私は初めから地元での公務員を志望していましたが、周りの友人は企業説明会に参加して、どんどん「就活」というものを極めているように見えました。私はただ試験の勉強をしているだけで、民間と公務員の就活様式は違うことは知っていたが、取り残されているようで、とても不安になりました。とりあえず、就活情報サイトが運営している企業説明会に参加しましたが、そこには日本全国に拠点を置いている企業ばかりで、私の地元で拠点を置いている企業はありませんでした。地元就職を希望する人を増やすには地元応援の説明会の機会を増やしたり、情報解禁後すぐの大きな合同説明会の中に地元企業ブースをつくるのが良いと思います。
千葉県	東京都	学芸大学	私自身、企業に向けての情報収集をするのが遅かったので何回も説明会を行っていたのかもしれないのですが、地域密着型の合同説明会は少なく、あまり周知されていないと思いました。
千葉県	千葉県	神田外語大学	社員寮完備。
千葉県	千葉県	敬愛大学	実績や提携企業などを知らないので。今後の人生を左右するので、地元の中小以下の企業は少し不安があります。もちろん、自分に合った企業なら入社したいので、合同説明会をもっと増やして欲しいです。
千葉県	千葉県	淑徳大学	自治体だけでなく、企業などが地元で就職しやすい環境を整えるなど
千葉県	東京都	日本大学	人口が多い市ではあるので、業種を問わなければ雇い先はいくらでもあると思う。しかし、雇用情報について大々的に公表している所が少ないので、一箇所のホームページや情報誌などに一目で雇用情報が分かるように載せれば自然と増えていくのではないかなと思う。
千葉県	東京都	埼玉大学	県や市が大学と提携を結び、説明会などを開き少しでも興味を持ってもらうことが必要だと思います。
千葉県	東京都	実践女子大学	県の政策で子育て支援を豊富にする。地元就職者には住居負担を一部手当てとして支給する。
千葉県	茨城県	筑波大学	街の広告で大々的に就職にオススメの場所です！と紹介する。地元就職をしてくれた人に祝い金20万円位を渡す。
千葉県	茨城県	筑波大学	もっと駅の中など人が多いところで広告を増やせばいいと思う
千葉県	東京都	青山学院大学	テレワークを推進する
千葉県	東京都	昭和女子大学	そもそも地元就職を希望しない人は「なんとなく」で希望しない人が多いように感じる。大学の企業説明会などに参加し、自分たちの強みをアピールしていき、学生にとって地元企業が魅力的に見えることが重要であると思う。そもそも地元という観点で就活をしている人自体が居るのか疑問。私の周りにはみんな転動したくないから必然的に地元（東京）で働きたいと言っている。
千葉県	東京都	国学院大学	東京で働きたい人はたくさんいると思うからそのままでもいいと思う。地方で就職する人を増やすには、交通の便の発達と給料を上げることで、志望する人は増えると思う。
東京都	埼玉県	埼玉大学	・電車があまり混まないことをアピールする ・地元企業の採用情報雑誌をつくる
東京都	千葉県	共立女子大学	東京近郊から通いやすい環境を作るといいと思います。出勤に時間が掛かったり、満員電車で来るまでに気持ち良くない環境は仕事の意欲にも悪影響を及ぼす可能性があります。それを防ぐために、例えば車での通勤する人のための専用駐車場を作ったり、定期代やガソリン代を交通費として支給したり、通勤に時間がかかる人に対しては朝早く出勤してもいい制度を作るなど、気持ちよく出勤できる環境を整えれば、地元就職を希望する人が増えるのではないかと考えます。
東京都	神奈川県	専修大学	地元でも寮や住宅手当があると自立しながら両親も近くにいるので安心して働くことができます。
東京都	茨城県	筑波大学	地元が東京と多摩地域であるので、地元就職ができればどれも嬉しいですが、特に私も含め、私の地元の人は東京に住んでのにもかわらず新宿までは1時間かかるひとが多いので、住後の交通費や移動時間や頭を抱えている人が多い事実もあります。地元で就職となると企業も選べるので、都内に本社がある企業に就職を希望している人は多いですが、多摩地域での合同説明会などは都内開催に比べて、回数も少なく、企業も少ないということもあります。多摩地域での開催を増やしたら企業へのイメージが良くなるというきっかけにもなると思います。さらに、地方出身者の友人は地元には縁のない友達が多くなります。都会の生活に慣れてしまったので、地元で働くメリットが無いとみんな口を揃えていうことが多いので、もっとメリットを強く伝えていくことが大切だと思います。
東京都	埼玉県	文教大学	進学者が多い県の大学で企業説明会開く。 似たような特徴の県の大学にアプローチをかける。
東京都	東京都	津田塾大学	似たような業界・業種ではなく、様々な業界・業種の企業があることをアピールすること。
東京都	東京都	早稲田大学	私の地元は東京の多摩地域です。そこでの就職を希望する人を増やすためには、高校でのキャリア教育で、地元企業の人と交流する機会を設けるとよいと考えます。高校や専門学校を卒業すると、別の地域の大学に進学したり、社会人として働き始めたりする人が多いからです。そのため、まだ地元とのつながりの強い時期に、中小企業を含む企業の社会貢献を知ると、より地元で愛着を感じるようになると思います。また、自身の選択が広がる高校生の時期に、企業で働く社会人のかたのお話を聞くことができれば、地元で働くことがイメージしやすくなります。東京に住んでいると、都心で働くと思ひ込みやすいかもしれませんが、多摩地域には魅力的な中小企業が多くあります。広く知らせていくことが大切だと考えています。
東京都	埼玉県	獨協大学	私が志望している企業の多くは東京都に本社を持っており、私自身も東京都在住なので、特にアイデアは思いつかないです。逆に、Uターンに興味があります。直接が地方の本社で行われるため交通費や日程等の調整が難しく、現実的でないことが気になります。
東京都	東京都	早稲田大学	こういった企業でWEB面接や動画選考などが取り入れられると、かなり魅力的だと思います。交通網が整っていないと通いつらと考えます。駅からの送迎バスやタクシー等配布など企業が徹底されていると安心します。
東京都	東京都	東京電機大学	企業の採用枠において、地元枠があると増えるのではないかと思います。私の地元には様々な企業があるので、地元で就職活動をする人がもともと多いです。また、交通の便も多く、大変便利なので、最寄駅から2、3駅で行きたい企業がある友人も多くいます。また、地元が好きの方が多いという印象があります。その点から、地元の復興や、開発に貢献できる企業が増えるというのではないかなと思いました。
東京都	東京都	東京農工大学	WEBセミナー開催 都心の大学への積極的な周知 SNS活動 採用時期をずらす インターンシップ開催
東京都	千葉県	千葉大学	1番重要なのは、企業などの就職活動のために必要な情報を手に入れやすくすることだと考えます。Webやアプリで、その地域の企業の情報を企業規模など問わずに掲載します。各分野にどのような仕事があるかを詳細に検索できるように整備し、個人に合った職を見つけやすくなることで地元企業への就職意欲も上がると考えられます。さらに、地域ごとの企業の特徴を比較できるようにする事で強みの発見ができ、地元就職に繋がります。
東京都	千葉県	聖徳大学	・交通手段を増やす ・給料を高くする、福利厚生を充実させる ・働き方をいろいろ選択できるようにする ・都会にはない地元ならではの地域コミュニティのアピール などが考えられました。
栃木県	栃木県	帝京大学	地方の会社の説明会を県庁所在地でも開催することにより、就活生は情報を得やすくなると思った。
栃木県	東京都	明治大学	地元専用の四季報などを作る
栃木県	東京都	成蹊大学	地元企業での説明会の日程を増やしたりWebESを取り入れたりとしてくださると助かると感じます。地元と学校との行ききで一般的な就活（都内への進学＆都内就職）よりも忙たらしさを感じるからです。また、Uターン就職経験者のお話を色々伺いたいとおもいました。
栃木県	東京都	駒沢女子大学	地元での就活を行う際にネットとなるのが交通費だと自分自身感じ、その為に地元就職が難しく断念する人も一定数いるのではないかと思います。合同説明会や説明会や選考参加の際、Uターン就活希望者に与える交通費の補助を、手軽に利用できる環境を整えて貰えると、地元就職希望者は増えるのではないかと考えます。
栃木県	東京都	日本大学	地元（栃木県）の優良企業が一度に集まる合同説明会を3月以前に行うべきだと思います。東京は就職活動がとても早いのに対して、栃木県は3月から徐々に活発になるため、この時点で都市部に遅れを取っています。よっぽど地元で働きたいと思う人以外は、東京の企業に内定を取ってしまうとUターンという選択はなくなると考えます。
栃木県	千葉県	千葉商科大学	早期選考を増やすことと、情報を広く発信することです。
栃木県	東京都	二松学舎大学	希望者を増やすためには、県内の他の企業と比べると給与はこのくらい…というように、給与をアピールしてほしいです。実際に説明会で「うちの会社は県内だとトップの給料だよ。」と伺ったことがあり、それを聞いた時に志望度が増えました。
栃木県	神奈川県	青山学院大学	・東京にオフィスを集めておいた方が企業にとって都合が良いというのはわかるが、多様な企業が地方に進出すれば仕事を選べるようになり、地元就職がしやすくなる。 ・職住近接を推す。 ・転勤を無くす。地方で家庭を持って定着することを推進する。
茨城県	愛知県	中京大学	・インターン、説明会、選考の際に交通費を支給 ・TVCMやポスター広告で普段からその土地に慣れ親しんだ企業イメージを作っていく ・小中学校の職場体験などで、地元企業を紹介できる場をたくさんつくる ・その土地に住んでいる人向けの推薦状をつくる ・本社から半径何キロメートル以内に住んでいれば住宅手当がつくようにする

千葉県	愛知県	中京大学	下宿先から離れた企業への就職を希望するにあたり、最も負担が大きいのはその土地への移動時間・交通費だと思う。なので、最終面接以外でもいいので、面接を複数の主要都市で受けられるようにする。地元に戻るよりは負担が軽減されると思う。
神奈川県	石川県	北陸先端科学技術大学院大学	神奈川の出身で実際に住んでいたところがそれなりに便利かつ仕事とプライベートの充実が可能だと考えており、現在の地方大学での生活が結構苦しいと感じているため、地方出身の人は元に戻ってほしい
埼玉県	京都府	京都大学	地方であるならば、大規模な工場などや研究所をもっと作れると思うし、そうすることで人口も増え、経済が活発になり、都心に人が集約することが合くな ると思う。
茨城県	長崎県	長崎県立大学	都心へのアクセスのよさの割に家賃が安いことを強調する
長野県	山形県	山形大学	進学で他県に出てしまった学生向けに、出身高校を通して地元企業の斡旋等を行う。県や地域で行っている就職や子育てなどへの支援活動を周知させる。
山梨県	東京都	拓殖大学	私は特に魅力に感じないけれど、人混みが苦手で田舎で穏やかに働きたい。という人もいるから都会に近づくよりその点をもっとアピールしてみたいの ではないでしょうか。
新潟県	東京都	東京農業大学	様々な地域で合同説明会を開催する。東京でも地元開催の説明会を開催する。(学校に対象学生へ通知してもらう)交通費の補助や無料バスなど
新潟県	東京都	帝京科学大学（東京）	Uターン就職をするにあたって、学生の一番の負担になるのは交通費だと実感している。なので、東京開催の合同説明会や参加企業を増やしたり、交通費の 補助などがあると地元就職を考える人が増えるのではないかと思います。

長野県	東京都	東京女子大学	長野県は縦に広く、県内の移動も大変であるため、会社説明会だけではなく選考も本社以外の場所・地域で行っているとエントリー、受けやすくなると思う。
新潟県	新潟県	新潟県立大学	就活でアルバイトができない就活生にとっては交通費がかかることが非常に大変な問題であると思う。交通費を負担してくれる企業や制度があったら助かるのではないかなと思う。 また、県外に進学している人には地元企業の情報がなかなか入ってこないと思うため、その人が志望する業界や職種がある地元企業の情報が提供できれば良いのではないかなと思う。
新潟県	新潟県	新潟青陵大学	リモートワーク等がより普及し、自分のやりたい仕事と勤務地の両方を尊重できるようになれば、地元に残る人は増えるのではないかなと思います。（志望業界の企業が地元でない・少ないUターンは多い）
長野県	山梨県	山梨大学	様々な企業紹介はもちろんのこと、実際に地元で活躍している人の働き方や生き方を紹介する。特に地方は地方での就職先に対して先入観を持ちがち（自分がやりたい仕事はあまりないのではないかな等）なので、そういった先入観を軽減させるために、地元で活躍している人を紹介することで、「地元でもこういう働き方ができるんだ」という考えを持つことができるのではないかなと考える。
長野県	長野県	公立諏訪東京理科大学	都会に比べて交通網がきちんと整備され、移動に時間がかからなければ希望するものも増えると思う。 また、Uターンの際に就職先の補助などがあれば地元に戻りやすくなると思う。 都会では、欲しいものがすぐに手に入ることや、店が多くあるため、買い物をする際の選択肢が多いことにより、若者が集まりやすくなっていると考えられるため、駅前などの限られた地域だけでも発展したり、インターネット通販などが充実したものにすれば若者がUターンで地元就職を希望する人が増えるのではないかなと思う。 都会と比べると家賃や税金が安いのは確かだが、インターネットで購入するものや、嗜好品などの物価は変わらないため、そういったものにお金を使いすぎない若い世代はできる限り給料が高い企業を選んでいく姿をよく見るため、最低賃金が上がれば、地元の企業が選択肢に上がりやすくなると思う。
			面接地を増やして欲しい。東京で就活している中で、わざわざ地元まで帰る時間がない。
長野県	愛知県	中部大学	希望の企業や職種云々より ・首都圏の大学や専門学校等に進学し卒業した後の受け入れ態勢の充実 ・高校卒業後の地元就職の軌道 に力を注がない限り魅力がある企業があっても地元就職という選択肢は生まれない。 後々結婚する頃には、少子高齢化がさらに進行すると予想され最寄りの保育園や小学校などの合併により送り迎えの距離が負担になったり、大きな病院や老人ホームが少なく、介護ができない。 まづ、子育てや両親の介護をしやすい環境作りをしてほしい。
			地元企業の情報が少なく、あっても就職活動開始時期になってから企業説明会などがあるため、すでに業界・企業の絞り込みを終えている学生が多いと思われる。そのため、就職活動前年の夏季や冬季の段階で学生側にもっと情報があれば考慮に入る可能性が上がるかと考えられる。
愛知県	山形県	山形大学	進学先が遠方だったので、 ・最終面接まで進んだら交通費補助 ・インターンシップ交通費補助 ・早めで春休み中に集中的に面接ができるスピーディな選考フロー であると助かります
愛知県	東京都	中央大学	東京の大学だと「Uターン」をあまり推奨してくれていない印象。学内説明会で「愛知の企業説明会の日」、「静岡の企業説明会の日」など、月2回はあれば嬉しい。
愛知県	埼玉県	埼玉大学	学生が希望する土地に住みながら地元にも動められる仕組み（新幹線で通勤ができる、平日は地元に住まい週末に住んでいる土地に帰れる）があれば地元就職も考えられると思います。
愛知県	東京都	東京家政学院大学	その地域出身の人向けの説明会や、地元で就職する利点と欠点を説明してくれるセミナーみたいなものが、東京などで開催してくれるといい。地味ではなく、もっと宣伝して欲しい。学校とかに密かに貼り紙がしてある程度だから。
愛知県	東京都	青山学院大学	ウェブセミナーを積極的に行う。
愛知県	東京都	清泉女子大学	・その地方限定の求人サイトをつくる。もし現在それが存在しているなら周知されていないことが問題なので、就活生に認知されるように何らかの工夫をする。 ・採用の時期を東京とずらす。日程を学生に合わせてフレキシブルにする。 ・その会社までの交通費、昼食代、その会社から実家までの交通費を全額負担（交通費は往復分）。
			私が一番ネックだと感じているのはUターン就職後の交通手段です。 私の地元では、最寄駅がバスで約40分かかります。車通勤になると、朝、帰宅時の居眠り運転、事故などの心配があります。通勤時間自体も30分に収めたいため、最寄駅が遠い、駅から会社が遠いなどの条件が重なるかと厳しいです。 また、給料も都心部に比べますと安く、安定するイメージがありません。地元就職予定の友人も「給料が安い」「行きたい企業があるけど遠い」と言っていました。
静岡県	神奈川県	横浜商科大学	これを改善するためには「家賃補助」もしくは「給料の改善」それにプラスして「交通手段の発達」が上げられると思います。 また、上京就職した友人は「いつか地元に戻って就職し直したい」と言っているのですが、中途採用にも力を入れるべきだと思います。 企業側も転職活動をしやすい環境を作ることが重要になってくるのではないのでしょうか。 企業に声を掛けられるとその企業に興味を持つ人が多いと思うので、企業側が積極的に声をかけることも手だと思います。
			私もいつかは地元で就職したいという気持ちはあり、そのための意見と今持っている感想を書かせていただきました。 参考になれば幸いです。
静岡県	茨城県	茨城大学	Webセミナーを開いてそれを宣伝する。遠方の人でもUターンしやすいように面接とかも複数の地でやると良いと思う。
愛知県	愛知県	名古屋音楽大学	寮や社宅を完備する。
愛知県	愛知県	愛知工業大学	役所等の公共施設での合同説明会などの開催元がハッキリしたものにする。あるいはUターン向けだけでなく、その中でも業界別などイベントの細分化すると明確な目的で参加することが出来る。地元企業との比較がしやすい分、地元就職がしやすくなると思う。
愛知県	愛知県	愛知県立大学	補助金を出す。面接などの遠征費を負担する。
愛知県	三重県	三重大学	土地代や家賃の割には給料が良く、東京大阪にもいきやすいし、そこそこ都会で生活に困らないことをアピールする
愛知県	愛知県	愛知県立大学	泥臭い現実の部分と、清潔感のあるクリーンな部分を見せる。（工場地や、中小の鉄鋼関係が多い地域） 国内シェアの多さ、また意外と海外にも進出してんだぞ、ってところをアピールする。
愛知県	愛知県	名古屋工業大学	程よく都会と田舎が混じっていることを強くアピールする。
愛知県	愛知県	名城大学	中学生、高校生での公的な補助が必要だと思う 公的支援が本当に必要とこに足りないと思う 国外（東南アジア）の方が多いから日本だけにどまるのはもったいないと思う
愛知県	愛知県	名古屋工業大学	地元名古屋での就職のボトルネックとして、周囲の地元志向の強さ、製造業以外の選択肢が少ない、スタートアップ企業が少ない、多様性が低いなどがあります。 そのため、東京でなく地元でも活気あるベンチャー・スタートアップ企業を知る機会があれば、またグローバルで様々なスキルをもつ社員と働ける環境の存在を知ることができれば常に考えています。
			地元就職を希望する学生に対して企業側が積極的なアピールをしたり、地元の学生を積極的に採用する。また、地元で働くことに対するメリット等をアピールする。 そもそも学生が地元で就職することに魅力を感じておらず、むしろ外に出て行きたいという気持ちがある場合は地元就職はあまり希望しないと思います。
愛知県	愛知県	愛知大学	地元は自動車業界を中心としたものづくりが発達しているの、そのような業界・業種に関わりたい人向けに魅力が伝わるようなアプローチをするのと良いと思います。例えば、ものづくりに興味がある人、理系で技術や開発に携わりたい人、海外出身の方をターゲットに、製品がどのように私たちの暮らしに活かされているかを説明したり、工場見学や実際に製品に触れられる機会を設けたりすると、製品がより身近に感じられて、その魅力も十分に伝わるかと考えます。
愛知県	愛知県	中部大学	地元は自動車関係が多く、学生もその思考が多い気がします。自動車関係に興味のない自分からすれば、それ以外の企業が多く集まりより目立つ合設等があればいいと思うことがあります。
愛知県	愛知県	中京大学	地元の美味しい食材を使ったお昼ご飯が食べられる。
愛知県	岐阜県	岐阜聖徳学園大学	地元の中小企業の情報を早いうちから、企業セミナーなどで発信する。
愛知県	愛知県	名城大学	地元の人がリクルーターとして説明会やインターンシップに参加する・地元から通っている人数のデータを出す
愛知県	愛知県	名古屋学芸大学	地元で就職した場合と、そうでない場合の経済状況をもっと明確に伝えて行くべきだと思います。もちろん、目的を持って地元を出る人も多いですが、中にはただ都会に憧れているだけの人も多いと思います。それを減らすために、就職先を決めてしまう前に、現状を知っておくべきではないかなと思います。私は、SNSなどを利用して生の声を積極的に入手していましたが、学校やマイナビさんのような媒体が提示することで、多くの人の目にとまると思います。
愛知県	愛知県	名古屋市立大学	地元で就職し、結婚後、働き続けながら旦那の転職についていけるような制度のある企業が増えればよいと思う。
愛知県	愛知県	愛知大学	地区を発展させて若者が住みやすい街を作る
愛知県	愛知県	中京大学	地域の貢献度が高いと愛着が生まれやすくなると思うため、企業側からの地域との関わり方が重要になってくると思う。具体的には、地域のお祭りのスポンサーや、子供向けの参加型の遊びなどの活動などがあげられる。
愛知県	岐阜県	岐阜大学	短期的に地元就職へ希望を変えてもらうことは難しいと考える。そのため、中長期的な視野で考えなければならないと思う。抽象的だが、幼少時から地元で就職したいと思わせるコンテンツを用意する等、その人が地元に興味を持つきっかけを与える事が、地元就職者の向上に最も効果があると思う。 短期的に増やしたいならば、地元就職することでのメリットを与えればよいと思う。それを公的機関が行うのか個々の企業で行うのかはさそ、目先の利で釣る事ができれば短期的には増やせるだろう。 ただ、定着率も上げたいというのなら、前者の方がより効果的かと思う。時間はかかるが、対象への影響もそれだけ大きく、根幹となりうると考える。
			大手総合商社などの企業が地元でも合同説明会に参加してくだされば、地元の支社で働くイメージが少しは通くと思います。
愛知県	愛知県	愛知大学	大手企業の説明会（セミナー、合同説明会）に合わせて一緒に地元企業（そのイベントが行われる県内の企業）のブースも設ける。 せっかくイベントに足を運んだから目的の企業以外の企業でも説明を聞いてみようと思う。できれば業種などを絞り込み切れていない早目の時期だとその傾向は高まると思います。
愛知県	愛知県	金城学院大学	大学で県外に出てしまっって、そのままそこで就職するので、県内の大学にもっと魅力があるようにしたり、様々な学科を増やすべきであると思う。
愛知県	愛知県	名古屋学院大学	人気アニメと企業がコラボして、就職希望者をもっと増やす。そして、多く人材を確保する。
愛知県	愛知県	相山女子学園大学	情報が届くと興味を持つ人も増えると思うので、合同説明会に参加したり、メッセージが届くといいと考えます。
愛知県	愛知県	名古屋女子大学	就活アプリ上で、もう少し地元ならではの良いところやインターンシップ、会社説明会についての詳細な内容を掲載する。
愛知県	愛知県	東海学園大学	車通勤を増やす。また車通勤のことは交通費としてガソリン代が一定まで出るなどとするのと良いと思う。 また、父母のバスツアー休憩としてその日をお休みしたりケーキ屋さんと提携して安く買えるようにすると良いと思います。
愛知県	愛知県	中京大学	実家から通えるけど一人暮らしを支援してくれる。
愛知県	愛知県	名古屋学芸大学	経済的に楽であることを勧める、宣伝する。地元での合同説明会をPRする。
愛知県	愛知県	愛知教育大学	近場の交通費でも国や自治体からの補助をだす。
愛知県	三重県	三重大学	居住場所のサポートが手厚くて、さらに交通手段（車の支給など）も確保してもらえたらかなりうれしい
愛知県	愛知県	中京大学	観光名所となるような誇りが持てる施設を作る。栄えてる中でも綺麗なものづくりをしていく。
愛知県	愛知県	愛知工科大学	環境問題、対人、隣人関係など都会で問題になってくるのが地元、田舎では苦にならないと思う。
愛知県	愛知県	大同大学	学内の掲示板など、学生の誰もが見る必要のある箇所に、地元企業の情報を掲示すると良いと思います。 理由としては、自主的に就職活動を行っている人は、自分から情報を集めていくので、過度な宣伝は必要ないと思いますが、受動的な学生には、その人の視界に情報が自然に映るようにならないと、なかなか知れないものだと思うからです。
			愛知県民は地元愛が強いと感じるので大学が県外でも自然と戻ってくる人が多いと感じます。また、もともと企業も多いので特別何かする必要は感じません。
愛知県	三重県	三重大学	愛知県は全国の真ん中の県であり、都心や大阪方面でもとても行きやすいし、交通の便もいいです。また、大きい企業が集まる名古屋では、飲食店が多く、楽しみながら働けるのではないかなと思います。
愛知県	愛知県	中京大学	愛知県は工場が多く、名古屋市内から離れた場所に勤務地が多くある。そのため、市内で働ける環境がもっとあれば、地元に残りたいと思う人が増えると思う。
愛知県	愛知県	相山女子学園大学	愛知県は工場が多く、名古屋市内から離れた場所に勤務地が多くある。そのため、市内で働ける環境がもっとあれば、地元に残りたいと思う人が増えると思う。

愛知県	愛知県	名古屋工業大学	愛知県であれば、自動車関係に就きたいと考えている人は多いと思うので、特になしなくても地元に来ると思う。幼少期から車を好きになってもらえないとすることが地元就職に繋がると思う。
愛知県	愛知県	愛知大学	たくさん企業があること。地元での合説など知る機会を増やすこと。その合説が行われることの宣伝。駅や学校にポスターを貼る。学校からメールが届く。キャリア支援課からの宣伝。スマホから簡単に情報が得られること。合説に行くとか就活に役立つ特典がもらえること。交通費が負担されること(無料シャトルバスが出ているなど)
愛知県	愛知県	名古屋大学	たいていの企業は本社が東京にある。したがって、本社を他県に設立することができれば、地元就職者は増えるのではないかな。
愛知県	愛知県	愛知学院大学	そもそも私の地元は地元就職志望の人が多いため策を講じる必要はないと思うが。将来的には、トヨタの衰えとともに地元の求人も減少するだろう。トヨタに頼らない強い愛知県を作っていくしかない。
愛知県	愛知県	相山女学園大学	おかえりなさい懸賞など地元愛を深めるきっかけになるような企画
愛知県	愛知県	名古屋女子大学	Uターン者への福利厚生を手厚くするなど
愛知県	愛知県	中京大学	・リニアが開通する(交通の便がよくなる) ・土地の方が上昇する ・事業数が増える ・福利厚生が整って、働きやすい環境にする ・イベント開催される地域になる
愛知県	愛知県	愛知教育大学	[実家から出たいことを理由に、地元を離れようとしている人向け] 会社が、寮や借り上げマンションを距離に関係なく提供する。提供が難しい企業の場合、国から補助金を出す。
岐阜県	愛知県	名古屋大学	岐阜県岐阜市住みだが、岐阜県内他の地域に行くより名古屋に行く方が近い感覚がある。「地元」という一括りを都道府県で分けるより、もっと細かく「働く場所の自宅からの移動距離」で換算した方が良いと思う。都会に出るより明らかに近い場所に条件の良い企業があるなら、県内だろうが他県だろうが、当然就職候補に上がってくるだろう。
三重県	愛知県	名古屋工業大学	地元就職した人には家庭の経済支援が受けられる。
三重県	愛知県	名古屋工業大学	また、保育園などに優先的に入れるようにするといったアイデア。
三重県	愛知県	金城学院大学	地元の自治体が黒字でなければ、サービスがしょぼいので、まずは、黒字の地域に住みたい。就職は楽しいことをして仕事をしたいので、勤務地にはとらわれないようにしている。自分に合った企業が地元であれば、地元で就職する可能性はある。
三重県	三重県	三重大学	地元だと、できる規模が小さいためもっと挑戦できるような企業をつくる。
三重県	三重県	三重大学	人手不足で困窮する土地ほど補助金を未来への投資として出すべき
三重県	愛知県	名古屋外国語大学	現代の学生は友人との関係を長い間維持して行きたいと考えるため、転勤の可能性のある企業は、転勤なしの福利厚生を考えるべきであると考えます。
三重県	愛知県	愛知淑徳大学	企業側で福利厚生を、いわゆる「大企業」と同程度にすること。そうすればその業界に興味があり、知り合いが多くても苦にならない人には十分魅力的に映ると思う。 大学で学んだ分野外の業界でも「技術を1から教える」「研修制度が充実している」企業は地元の方が多く感じるので、あまり抵抗感はない。強いていうなら「どのような研修を行うから充実しているといえるのか」を明示するともっと安心できる。ある業界・職種に特化した求人サイトがあると探しやすい(大手就職活動アプリ・サイトは大まかな業界は絞られるが、細分化は中々難しいと感じるので)。 「知り合いが多いことに抵抗感がある人」に関しては、「本社は地元にあるけれど、営業所は県外・地域外」という企業が興味をひきやすいかもしれない。その場合、知名度・学生の認知度をいかに上げるかが鍵になるだろう。独特の取り組みを行ってメディアに取り上げられるようにすること、そこで興味を持った人を企業のホームページまで誘導できれば、希望者が増えるのではないかと考えた。ただし「本社は地元にあるけれど、営業所は県外・地域外の企業」である時点で、地元就職とは言えない気がしなくもない。
三重県	愛知県	名古屋外国語大学	マイナビなどの合同説明会への参加によって知名度を上げる。早期の内定。
三重県	静岡県	静岡文化芸術大学	ベンチャーが多くできる
三重県	愛知県	中部大学	・一人暮らし応援制度を設ける！ ある会社では「一人暮らし限定で家賃5万円補助」という制度があった。魅力的でした。 車通勤がいや、車を持ちたくない駐車場がない…という人はこれから増えていくと思う。 田舎のバスは大抵7時からだし、1時間に1本だし、電車はずっと満員だし、車は持ちたくないし…で就職を機に一人暮らしをする人は多い。しかし地元で車で通えるのに一人暮らしをするというのは私も親も抵抗がある。なので都会へ出て行く。 もし地元企業で「一人暮らし応援制度」のような家賃補助制度があれば、その企業の近くで一人暮らしをして就職してもいいかなと思える。
静岡県	静岡県	静岡文化芸術大学	地元の街づくりに参加、貢献できて、仲間づくりでできる場をつくる。地方でも都会と同じように新しいことに挑戦できたり、自己研鑽ができる環境を整える。IT環境を整える。都会より多様な働き方ができる、周囲がそれを認められるようにする。働く人の権利、健康を守り、人々が生き生きと生活できるようにする。
静岡県	静岡県	静岡文化芸術大学	静岡の企業説明プラス観光ツアー。 FDAコラボすればチャーター飛ばして多くの県の人を呼べる。あとJR東海とかバスとかとコラボレーションすれば多くの人を静岡県に呼び込める。静岡はご飯も美味しい観光地もあるのでは非多くの人に訪れて欲しいと思う
岐阜県	富山県	富山大学	合同企業説明会をもっと早い段階で行うこと 各大学への情報提供を積極的に行うこと マイナビなどのサイトに情報を載せること 交通費支給などをすること 就活が本格化する前から地元企業の情報提供をすること(実家にパンフレットを送るなど)
三重県	富山県	富山大学	自由と上方が入るよう積極的に取り組む ネットを使う
三重県	石川県	金沢大学	観光に特化した企業誘致
愛知県	京都府	立命館大学	戻ってきた人間に対して、一定の税金を控除する。また、休みなどを多く設定して、田舎の交通の不便さを、時間を持って補う。
愛知県	滋賀県	長浜バイオ大学	同県出身の学生は別ルートの選考がある
愛知県	大阪府	大阪大学	地方に優良企業を多数誘致し、就活生も低コストで就活できるように都市部での採用活動も行う。ホワイト高給な地方優良企業の情報を大々的に公開する。
愛知県	滋賀県	長浜バイオ大学	地元の人を歓迎している雰囲気があれば就職活動をする。 就職後独り暮らしをしようとしている人としていない人の優遇をお金、余裕についてしりたい。
愛知県	京都府	京都造形芸術大学	関西地方と東海地方のUターン就職用の学内説明会が少ないことや、中距離移動のため交通費の負担が遠距離に比べると割引などが適用されないことも多く、webでの説明会や選考はもちろん、企業によっては一次面接や二次面接などはスカイプなどを取り入れてもいいのではないのでしょうか。もちろん、三次面接・最終面接では直接会えばいいですし、最終面接のみこの金額からは交通費補助しませう等あってもいいかなと思います
三重県	京都府	京都大学	名古屋が近いので、ベッドタウンとしての認識を強める。
三重県	京都府	京都造形芸術大学	地元経済が回復、成長する。 交通の便がよくなり、商業施設が増える。 都心へのアクセスがよりよくなる。
三重県	奈良県	近畿大学	大手企業の支店、営業所を増やす。 出社時間に幅を持たせる。
三重県	大阪府	大阪府立大学	大手企業の支社や研修施設を地方に移管する。その地域に税収も入り、地域の活性化につながる。
三重県	京都府	京都産業大学	私の地元はとにかく交通機関が全く普及していない。車を持ち、自分で運転することが大前提になっている。地元に戻ってきてくれる人を増やしたいなら、交通機関に力を入れたらいいのに、とよく感じる。
三重県	京都府	京都産業大学	三重県は名古屋にも大阪にも近く、世界に誇れる観光地もあるので住み良い街だと大学で地元を離れて初めて分かった。中学や高校などの幼馴染と社会人になっても定期的に会えるし、三重県の人相は都会と比べ物にならないほど温かいと思う。なので、最初から何も無いと決め付けずに、通勤できる範囲である名古屋も視野に入れて、三重中心に企業を探してみたいと思う。
三重県	奈良県	帝塚山大学	好きな仕事で好きに生きていける社会を作ること。
三重県	兵庫県	神戸市外国語大学	現任所が会社と同一市内にある場合、Uターンボーナスがもらえるような仕組みを作る。
三重県	京都府	立命館大学	学内説明会に参加する。近隣都道府県の学生も対象と考え、意外と人数はいると思うので、もっと大学へのアピールをしてみる。
三重県	奈良県	奈良大学	とにかく自然豊かで空気も綺麗で、田舎の割に車の本数が多いので、遊びに行きやすい事をアピールすると良いと思います。また、固定資産税が安いので、マイホームへの希望が持たやすいです。土地も広いので、家も広いです。その影響で、犬を飼っている人も多く、中には秋田犬などの大型犬を飼っている人もいます。ペットを飼いたい人にもオススメの地域です。夏には川でバーベキューをする人もいます。企業のことだけでなく、こういったリアルな生活面も伝えると良いと思います。
三重県	兵庫県	神戸大学	2次交通の整備、有力企業の誘致 下宿先から実家までの交通費を幾らか負担してくれる。
静岡県	京都府	京都女子大学	大学を卒業してからの1年間が新卒採用の就職活動の時期になる。(卒業論文に就職活動にと負担が大きすぎる。学問をするために進学したのに、1番重要な最終学年で就活に時間をとられるのが納得いかない。)
愛知県	島根県	島根県立大学	地元に関じ込められるのが嫌なので、転勤などを行って見ながら考えるかもしれない。
三重県	島根県	島根大学	Webの説明会を開催したり、Web上で地元企業の情報やイベントなどを知れる機会があれば、地元企業を選択肢の1つに考える人も増えるのではないかと思います。
三重県	高知県	高知大学	地元企業への貢献が見える形で地元への貢献になるようなシステム
愛知県	福岡県	九州大学	わたしの地元の愛知県は自動車業界希望の人にとってはとてもよい環境だと思います。でも、他業界を志望している人の知識でも自動車に活かせるところがあると思うので、そういうところに目をつけられるような取り組みをできればよいと思います。例えば、音響機器に興味がある人は、カーオーディオで活かすことができます。このように自動車と一括りにせずに捉えられるような機会があればいいと思います。
石川県	東京都	津田塾大学	出身高校を通して、同窓会の会報などに企業説明会の開催の旨を知らせてくれると良いと思う。学校からの紹介だから信頼できるし、OBOGが親切にしてくれそう。 あとは帰省に合わせて説明会を開催してくれると行きやすい。夏休みや春休み中とか。
石川県	東京都	昭和大学	借り上げ社宅など、一人暮らしできる環境の整備。
富山県	東京都	東京大学	実際の地元の生活が分かるように、社員の生活環境やタイムスケジュールをさらに公表する。
富山県	東京都	大妻女子大学	広告を出したり、テレビ放送したり、EXPOを開催する。やはり呼び込みが大事なのではないかと考える。
富山県	神奈川県	青山学院大学	経済的にもっと発展すること、会社の所在地を駅近迎にすること
富山県	東京都	東京女子大学	企業の事業内容より、働く環境(福利厚生や周囲環境など)を大々的にアピールしたらどうか
富山県	東京都	跡見学園女子大学	演劇ができる劇場を全国各地に沢山つくる。
富山県	神奈川県	日本大学	〇〇高校のみなさん、という宛先で資料を送り、高校の同期と連絡をとりやすくする(あれ届いた？的な)
富山県	東京都	東京学芸大学	・多種多様な企業が地元でできること ・企業の風土として、若手が活躍できる、あるいは成長できる環境であること ・休日をしっかり取ることができる、残業が少ないなど、ワークライフバランスが整っている企業が多いこと 上述した点をアピールできれば良いと思います。
福井県	神奈川県	横浜国立大学	地元を好きであれば、戻りたいと思う人も増えると思う。
石川県	山梨県	都留文科大学	webセミナーを増やす。交通費支給や役に立つプレゼントなどを用意する。 個別説明会の日程の候補を増やす。
富山県	新潟県	新潟大学	地方の給与の底上げを行う。地元で就職して充実したキャリアを送っている人にインタビューする。
石川県	愛知県	中京大学	殆ど手続きなしで交通費をある程度渡す。地元本社の大企業を増やす。そもそも多分野の企業を増やす。これも、多分野にする。自動車免許保持者を増やす。テレビのキー局を増やす。
福井県	愛知県	至学館大学	楽しい施設や生活しやすい環境を整える！
石川県	石川県	北陸先端科学技術大学院大学	本社を地方に置くことで税の優遇が受けられる制度を作る。都道府県別の利益率ランキング上位の企業に恩恵を与える。
石川県	石川県	金沢大学	本社が都会でもエリア勤務をもっと増やせたら地元に戻る人も多くなると思う。
石川県	石川県	金沢学院大学	石川県にあるすべての大手、中小企業の企業と、その詳細が書かれた冊子のようなものを、大学に配置しておく。石川県の魅力について、実際に石川県で働く方々が講演会で広める。講演会は大学内などでやった方がいいと思う。

石川県	石川県	金沢学院大学	交通便をよくする。 都会でもUターン学生向け地元企業の説明会を積極的に行う Uターン学生だけの食事会などをする
石川県	石川県	金沢大学	県外でも地元の企業フェスを行うようにする。
石川県	石川県	金沢学院大学	もっとお店や娯楽施設が増えて住みやすさが高まったら地元就職したいと思うけど、そもそも何も無い土地なので残りたいとはいまの時点ではあまり思えない。
石川県	石川県	金沢学院大学	いろんな面での補助が有ればいい。地元に戻ってきても一人暮らしの可能性が有れば、社宅や寮、住宅手当や通勤手当があったら良いと思う。
石川県	石川県	金沢工業大学	・Uターンのメリットについてもっと大々的に伝える ・地元の職の特徴についてまとめる ・都心部で地元企業の説明会を定期的に開催する
富山県	石川県	北陸学院大学	都会に出なくても楽しめる場所を増やす
富山県	富山県	富山大学	地方の大学価値を向上させる
富山県	石川県	金沢学院大学	出ている情報が少なすぎて知らなかったという状態に陥るので、もっと情報を大々的に出していくべきだと思う。
富山県	富山県	富山国際大学	住みたいと思えるような街づくり
富山県			関西方面へのアクセスが良くなれば(新幹線が通れば)今以上に富山に住みたい人が多くなるとは思う。あと富山には自然とイオンはあるが娯楽施設が少ないと言われているのでその面を補強すべき。娯楽施設がないとしても将来のことを考えている人にとって富山は育児面では魅力的であると思うが、充実した子育て環境が整っていることをもっとアピールしたほうが良い。(現時点でもアピール自体はされているが市等の取り組みの認知度は低い?)大きい企業も富山にはあるので、企業の問題というより富山県の問題が大きいかと感じる。
富山県	石川県	金沢大学	Uターン学生限定の奨学金制度の導入を行うと良いと思う。
福井県	石川県	北陸大学	新卒を採用する会社が1つのホームページで分かれ、そのホームページに基本給や昇給・賞与、休暇、福利厚生などの就活生が必要とする情報がまとまっている事。見学ができない人の為に見学者目線の企業紹介動画をあげる。
福井県	福井県	仁愛大学	若者の視点から考えると、田舎である福井県は都会と比較してショッピングモール施設がないに等しいと考える。空気が綺麗で過ごしやすいのは確かだが、休日に遊ぶところが少ない。そのため、イオンモールを建設するなどの工夫が必要であると考える。 また、県内で合同企業説明会を増やしたり、企業側がより多くの会社説明会やインターンシップを開催し先輩社員との座談会を実施するなどの工夫をすることで、地元就職者が増えると考え。 都会にはない田舎ならではの良さをPRするイベントを実施したりするのも良いだろう。逆に、福井県の若者が都会の企業の説明会やインターンシップ等に積極的に参加する姿勢があると、地元と都会を十分に比較することができ、福井には足りないものや、経験できないことを知ることはもちろん、改めて地元の良さが身に染みて感じるのではないかと考える。 良自身愛知県とある企業の1dayインターンシップに参加したが、仕事内容は好きだが、やはり心から楽しんで仕事ができると感じたのは福井県だと思った。
福井県	福井県	福井県立大学	生まれ育った福井県で地域貢献ができるよう立派な社会人になりたいと考えている。
福井県	福井県	福井県立大学	業務内容に地域独特の面白みが欲しい。 その会社でしか出来ないことを大切にすべき。
福井県	石川県	北陸大学	もうあるかもしれませんが、給与にプラスして奨学金の返済補助を行うこと。 また、企業の誘致を積極的にに行い、働く場を作ること。 大学への助成金を増やして、学費を減額し、地元で学びたい人を増やすこと。県外からも来れるように、一人暮らしをする学生に最低限の金額を支給して生活できるようにすること。
福井県	福井県	福井大学	大学の学部数を増やすこと。私の県には行きたい学部がなく、県外に出ざるを得なかったため。一度県外に出ると帰らない学生は多いと思う。
福井県	福井県	福井大学	Uターン向けの説明会が都市部で行われている
石川県	大阪府	近畿大学	北陸新幹線のように交通系インフラの確保と優良大手企業の支店など増える事
石川県	兵庫県	関西学院大学	やはり学校近郊での開催は嬉しいと思います。
石川県	京都府	立命館大学	また、早い段階から地元での合同企業説明会に関する郵便物などは受け取れたほうが良いと思います。 マイナビでもらえる就活ギフトのような交通費を減らせる取り組み(現金、無料バスなど)、Uターン就職者の社員の割合の表示、出身大学やその人数の表示
富山県	奈良県	近畿大学	北陸新幹線を早く関西まで開通する。
富山県	京都府	立命館大学	交通機関の活性化
富山県	京都府	京都光華女子大学	経済的な支援がある。
福井県	京都府	立命館大学	公共交通機関や商業施設の充実など、生活に関わる面で一度地元を離れた人にとっては不便に感じる人が多い土地だと思うので、そもそもそれが改善されなければいくら企業情報が手に入ったところで地元に戻りたいとは思えない気がします。内容の充実した説明会が学校の近辺で行われるとか、就職活動の際の移動手段をもっと支援してもらえるとそのハードルが多少下がるのではないかと思います。
福井県	京都府	佛教大学	県庁所在地などの主要な部分だけでなく、県内の地区ごととにわたって合同説明会や個別説明会があるといい。交通費の支給。大学の長期休みと重なるように開催する。もっと合同説明会に参加する企業数を増やす。各大学にチラシなどでPRする。メールで合同説明会などの情報を送る。企業検索をもっと詳細にできるように。
福井県	京都府	京都女子大学	Uターン向けの人の採用スケジュール(早めのスケジュール)を出してみる。4月から大学が始まるのでそれまでに終わるようなスケジュール。
福井県	兵庫県	神戸女子大学	・交通手段を増やす ・どんな職種があるか知る機会を増やす
福井県	京都府	京都女子大学	地元へ大手企業会社など、学生にとって魅力を感じる企業が進出すれば私も含め、地元就職も選択肢の一つとして考えるようになる可能性が高いと思います。
石川県	高知県	高知工科大学	やはり、地元にくさんある優良企業を知る機会を多く持つことが大切だと思います。私の場合は、リクナビやマイナビを利用したり、地元暮らしの母に企業の情報を聞いたり、地元で働いた時に目にする看板や電車の中の広告、テレビのCMなど参考にしました。 そしてインターンシップになるべくたくさん参加して、自分に合いそうな企業を少しずつ絞っていき、個別説明会に参加して、本当に自分がここで働きたいと思える企業を見つけていくことが大事になると思います。 そのために、インターンシップの機会は何回も用意したり、個別説明会を何度も設けたりと、企業側の努力が大切になってくると思います。
兵庫県	北海道	北海道大学	大手のエリア就職が増えれば良い。 Uターンのイベントや相談窓口が東京に集中しており、面談や説明会の機会が得られないのが問題。 企業の人事担当者が「縁もゆかりもない土地を気に入って就職したいと希望する就活生」を信じられないでいるのが問題(練習だと思っている風だった企業が数件ありました)
兵庫県	北海道	北海道大学	勤務地を選ぶのは、住む場所を選ぶことであるから、都心の豊かさより住み心地の良さ等地元の利点が上回れば、選択する価値を見出せると思う。具体的には、交通手段の充実や、博物館やイベント施設などの娯楽施設の多様化など。
和歌山県	東京都	駒澤大学	CMを流したり、学校内で地方の合同説明会をする。
京都府	東京都	創価大学	東京にある会社を地方にばら撒けば、東京も住みやすくなり、日本がバランスよく活性化する。
滋賀県	埼玉県	十文字学園女子大学	認知度を増やす必要がある。割と交通などで便利で、企業の工場や事業所も存在するため、関西に憧れる人にはおススメする。PRを増やしていく必要がある。
滋賀県	東京都	一橋大学	東京のような大都市へのアクセスが良ければ考える。時間的なものもそうだし、交通費的にも補助があれば大都市へは遊びに行きやすと感じれるし、田舎でも耐えられるかもしれない。
大阪府	東京都	芝浦工業大学	1年に1回出す勤務先希望で地元と関東を行ったり来たり出来る制度を紹介する会社が増えると、少なからずエントリーしてみる人が増えると思う。
兵庫県	千葉県	千葉大学	元々神戸市という土地柄とくに募集をせずとも人は増えると思いますが、強いて言えば本当に交通費がネックなので、関東で積極的に説明会を行うのもしくは、地元就職を考える学生のうち地元企業に就職した人間には、就活期間の交通費としての若干のキャッシュバック等あれば利用すると思います。
大阪府	山梨県	南京科学大学(山梨)	オンライン合同説明会で、交通費問題を解決してほしい。金銭面だけでなく、時間もとても使うので、家で受けられる説明会があると嬉しい。
和歌山県	静岡県	静岡大学	エントリーシートや履歴書をwebで提出できるようにし、行ったり来たりを減らして負担を減らす
滋賀県	岐阜県	岐阜薬科大学	法制度で義務化、あるいは地域から外へ出る際に租税が罰金を課す、あるいは身分や就職先を公的に指定されるなど、強制力が無ければ、地元の良い感情を持たない人間が地元就職したいなどとは思われない。
大阪府	石川県	北陸先端科学技術大学院大学	Uターン用の合同説明会、Webセミナーなどを開催して、知る機会を増やすべきだと思う。 また、それぞれの学校に協力してもらい、学内でも行ってもらう。
兵庫県	石川県	金沢美術工芸大学	とにかく職種や、最先端のビジネスが出来ると感じられる企業が無い。 もっと情報通信を活かして、優れた社長や実業家、おもしろい人材を呼び込むべき。
和歌山県	大阪府	大阪樟蔭女子大学	地元就職の利点をまとめた冊子を作り、企業の合同説明会で無料で配布する
和歌山県	兵庫県	神戸松蔭女子学院大学	地元が田舎すぎるので、もっと商業施設なども増やすことで電車で通ってなさすぎるので、電車の頻度を上げることと駅をつくることなどが必要だと思います。
和歌山県	大阪府	摂南大学	昔の価値観にとらわれない企業が増える。今のやり方を素直に受け入れるところが増えれば希望も増えると思う。
和歌山県	京都府	佛教大学	交通網の発達、及び公務員以外の働き先・企業の参入
和歌山県	和歌山県	桃山学院大学	雇用の増加はもちろん、魅力的な職場作り、賃金や手当などの充実、特典などの強化が必要です。
和歌山県	和歌山県	和歌山大学	県や市で地元の魅力的な企業をPRする。 学校で説明会を行う。
和歌山県	大阪府	帝塚山学院大学	希望職種の地元募集を増やす
和歌山県	京都府	龍谷大学	この地域ならではの特徴をみつけて。地元就職して、都会に比べたらどうなのかとか、都会よりは負けることもあるかもしれないけど、それ以外に勝てるものを探して、宣伝したりとかです。
和歌山県	奈良県	帝塚山大学	ITなど、オフィスに拘らない会社は地元でのサテライト就職などがあると入りたい人もいるのではないかと思います。
京都府	大阪府	摂南大学	例えば、京都の建設会社が京都出身の方を積極的に採用する方針をとる。大阪の寝屋川市の企業が寝屋川市出身の方を採用したいという方針にする。などの案をとる。
京都府	大阪府	大阪大学	様々な地方での選考
京都府	京都府	同志社大学	保育所を増やしたりするなど、ワークライフバランスが取りやすいようにする
京都府	京都府	京都学園大学	必ずという制約があるならば、考えていると思う。
京都府	京都府	龍谷大学	田舎の良さをアピールするしか無い
京都府	京都府	京都府立大学	地元枠などの推薦枠を作ること
京都府	京都府	京都産業大学	地元愛・地域愛を育てると共に、東京の一種集中を改めるべき。IT化が進み、既存のオフィスの役割が希薄になりつつあるにも拘らず、新たな働き方に移行できていない印象。アメリカのように地方都市にも、世界的な企業が本社を据えるようなモデルが理想的だと考える。
京都府	京都府	同志社大学	地元の企業が集まる合同説明会を開催する。その際は、amazonギフト券等特典を用意することで人を集めることが必要となると考える。
京都府	京都府	京都女子大学	地元にもスポーツ系の大手メーカーを置く
京都府	京都府	京都学園大学	地元にある会社の冊子(一覧のようなもの)があればいい
京都府	京都府	京都光華女子大学	地元にある会社のPRを積極的にする
京都府	京都府	京都市立芸術大学	就活アプリで地元特長を掲載する。
京都府	京都府	京都女子大学	自宅から通える範囲の企業を探していますが、「自宅から1時間以内の支店に配属」などの情報が説明会に行かないと手に入らず大変だったので、そういった条件がある場合は就職サイトに掲載すると地元就職を考える人が増えると思います。
京都府	京都府	京都産業大学	私の地元は京都市内ですが、大阪や名古屋などの大都市に比べて、企業数はそこまで多くありません。なので、今より企業数を増やすことで、地元である京都市内で働きたいと思う人が増えるのではないかと考えます。
京都府	兵庫県	関西学院大学	私の地元は関西の中心地に近いため、地元就職を希望する人は元々多いと考えます。
京都府	奈良県	奈良女子大学	子育てがしやすい環境を整える。学校統合によって長くなった通学時間をどうにかする。公共交通機関の充実。道路開発を進めるだけでなく、地元の魅力を高めるための努力をする。

京都府	京都府	立命館大学	行政や大学がUターン就職推奨企業をまとめてサイトや冊子にまとめて掲載。そして安定志向の人向け、活躍したい人向けなど特性に合わせて企業を見やすく配置することが有効だと思います。
京都府	滋賀県	立命館大学	地元志向ではなく様々なフィールドにチャレンジ精神のある人がUターン就職を希望する人を増やすためのターゲットになると思うので。
京都府	京都府	京都橋大学	広い社宅を用意していただく。
京都府	滋賀県	長浜バイオ大学	京都は探せばよい企業がいくらでも見つかるので、あとは企業側が学生から会社を見つけやすいように宣伝してくれるとありがたいと思います（企業が人材を欲している場合）。説明会の頻度を増やしたりしてこれと気軽に行きやすく感じます。
京都府	京都府	同志社大学	企業を増やす。
京都府	京都府	京都産業大学	企業の努力というよりは、行政の地方発展の努力次第だと思う。交通の升、治安の面、様々な条件が揃った都会に人が集まるのは当然だと思う。
京都府	大阪府	大阪経済大学	企業が情報を開示して、見つけやすくする。
京都府	滋賀県	滋賀大学	関東など地元以外での合同説明会の開催
京都府	京都府	京都産業大学	マイナビやリクナビが積極的に地元企業をメッセージで実家の地域毎に送る。
京都府	京都府	京都産業大学	アプリで就活に本腰を入れ始める11月から企業診断の名目で答えてもらい、Uターンを望む人に業界を勧めて送る。
京都府	京都府	京都産業大学	エントリーしやすい形式で、学校などに広告を入れる
京都府	京都府	京都学園大学	インフラの整備
滋賀県	京都府	京都橋大学	・地元の企業の情報をまとめたホームページの周知
滋賀県	大阪府	関西外国語大学	・帰省したタイミングでの説明会（春休み中や夏休み中など）
滋賀県	大阪府	摂南大学	・企業だけでなくその市や町の魅力がわかるホームページ
滋賀県	京都府	京都外国語大学	地元にも多くの企業があること、文系理系問わず働ける環境があることをさらにアピールする。交通や住宅環境を向上させる。
滋賀県	京都府	京都橋大学	全企業がきちんと募集要件をわかりやすく提示し、それをまとめてみられる専用ページが欲しい。
滋賀県	大阪府	摂南大学	実家を出て、一人暮らしをするための家賃補助や住宅手当の充実。（実家があると手当が出ないことが多い。）
滋賀県	京都府	京都外国語大学	帰ってきたと思う人の温かさや、友人関係が大きく影響すると思う。
滋賀県	京都府	京都橋大学	企業の幅を増やすことも大切だと思う
滋賀県	大阪府	追手門学院大学	学校でUターン就職についての情報を増やす
滋賀県	滋賀県	滋賀県立大学	もっと多様な企業を配置するべきである。
滋賀県	京都府	京都光華女子大学	もっとたくさんの就職情報を手軽に入手出来る。
滋賀県	京都府	立命館大学	資格を発揮できる職種が増える。
滋賀県	大阪府	大阪大学	地元の人だと地元手当などがつく。
滋賀県	大阪府	関西大学	まず、人が集まる環境を作ることが大切なので住みやすい街づくりをするところから始める。
滋賀県	大阪府	関西大学	その土地ならではの魅力と周りの施設などの充実度
滋賀県	大阪府	関西大学	Wi-Fi環境を整えて、最新の情報を得たり、SNS等できたりができること。ある程度のもので周辺で調達できる環境を整えること。
滋賀県	大阪府	関西大学	幼い頃から地元就職できる環境に整っている必要があると考えます。
滋賀県	京都府	京都工芸繊維大学	毎月送られてくる市の広報雑誌に新卒向けの求人を入れる
大阪府	大阪府	関西学院大学	比較的都会に住んでいるので、大手企業から中小企業まで実家から通いやすい。そのため特にアピールする点はないが強いと言うなら、説明会に行くまで実際本社がどこにあるか、内定者の割合が地元で働けるのか（転勤など考慮して）不透明であるからマイナビのようなリクルートサイトに載せていても良いと思う
大阪府	和歌山県	和歌山大学	比較的都会での交通の便も良い（JRでも下鉄もバスもある）地元なので、今のままでも大丈夫だと思う。
大阪府	和歌山県	近畿大学	買い物の場所が多い。交通の便が良い。自家用車がなくても生活できる。
大阪府	大阪府	関西大学	都道府県ごとの合同説明会を行って欲しい。
大阪府	京都府	京都産業大学	店を増やしたりアクセスをよくする
大阪府	大阪府	関西大学	会社の支社を増やす
大阪府	兵庫県	武庫川女子大学	地元就職を集めた説明会の宣伝を増やす。
大阪府	大阪府	関西大学	地元企業を集めた特集冊子を作る、合同説明会を行う、見学ツアーを行う
大阪府	大阪府	関西大学	地元企業でもよりネットワークやICT技術等を使い、都会と遜色ない給与で働ける環境を整備する。
大阪府	大阪府	摂南大学	地元の良さなどをPRし、地元の人の選考を有利に進める
大阪府	京都府	同志社女子大学	地元の方有利という広告
大阪府	大阪府	近畿大学	地元の人へハガキを送ったりして、地元にはこんな良い会社があるよっていうことをもっと広めるべきだと思います！私はマイナビを開いてから初めて地元
大阪府	大阪府	近畿大学	に色々な会社があることを知りました。
大阪府	大阪府	近畿大学	地元の企業を探すのが難しいので
大阪府	京都府	平安女学院大学	もっと、地元で働ける企業をまとめて特集する。
大阪府	滋賀県	龍谷大学	ただ地元にあるだけでなく、勤務地の希望が通るなどきちんとそこで働ける企業を特集する。
大阪府	大阪府	近畿大学	地元で営業所がある大手企業は、大都市ばかりだけでなくそこへも説明に来てほしいです。
大阪府	大阪府	近畿大学	地元にも優良企業があることを自治体や企業が協力して情報を発信するべきだと思います。
大阪府	大阪府	大阪市立大学	地元で就職しないのは、就職したい企業が地元になかったり、都会への憧れという理由が挙げられます。現在は東京に企業が集まりすぎているため、自然とそこに他の企業も集まってしまうという問題がありますが、オンラインでのやり取りがもっと浸透すれば、本社を東京に置く必要もなくなると考えられます。
大阪府	大阪府	大阪市立大学	地元にある魅力的な企業が存在が知られていないことなども、原因の一つでしょう。しかし、学生はまだ働く経験に乏しいため、知名度や安定性などで就職先を選びがちです。ですのでやはり、地元にあるような企業があるのかを知ってもらうため、また働く上で自分にとっての魅力を学生が改めて考えてくれるように、地元でのインターンシップの内容をブラッシュアップするなどが考えられます。中小企業の場合、学生をインターンシップで受け入れる余裕がないことも考えられるので、大学にいるうちに「自分にとっての仕事像」を真剣に考えるよう促す授業やセミナーなどがあればいいと思います。
大阪府	大阪府	帝塚山学院大学	地元での就職の良さを知ってもらうために、1番身近に利用するのは大学のキャリアセンターです。また、就職の説明会などの参加で、それぞれの企業や先生が地元就職の良さを伝える。また、地元就職を勧める人が実際に大学に足を運び伝える。今は地元就職がいいということとは自分の判断でしかないの
大阪府	兵庫県	神戸大学	で、
大阪府	大阪府	近畿大学	周りからの支援や、情報があれば地元就職を希望する人が増えるのだと思います。
大阪府	大阪府	近畿大学	地元でずっと働ける保証があるといいと思う。終身雇用かつその土地で働き続けられるような企業に魅力を感じる。
大阪府	大阪府	関西大学	地元が大阪なのですが、大阪で就職をしない方は関東で就職する人が多いイメージがあります。それは、関東の方が大企業が多いからではないかと考えています。なので、私は阪阪企業などは規模が大きいことをアピールすることはあまり必要はないと思います。規模が大きな企業に勤めたい学生は関東を中心に就職活動をしているためです。阪阪企業は地元に着していることを中心にアピールする方がよいと思います。そうすれば、地元就職を希望する人を増やすことができるのではないかと感じています。
大阪府	兵庫県	神戸松陵女子学院大学	地域の行事やイベントに気軽に参加できる環境作りや特産品を販売すること。
大阪府	大阪府	関西医療大学	地域からの結婚、居住、出産などの手当てを充実させたり、地域全体に通信網を張り巡らせてIT関連の人たちが過ごしやすい環境づくりを行ったり、する
大阪府	奈良県	近畿大学	といったのではないかとと思う。
大阪府	兵庫県	神戸松陵女子学院大学	大阪なので、何もなくても十分希望する人が多いと感じております。
大阪府	大阪府	羽衣国際大学	大阪だと既にかかなりの説明会や就活イベントが開催されているので、十分なかなとも思います。
大阪府	大阪府	近畿大学	他県にはない地元の特徴をアピールするべきだと思います。お祭りや
大阪府	京都府	京都大学	暮らしやすさなど
大阪府	大阪府	大阪産業大学	宣伝をたくさんする。
大阪府	滋賀県	龍谷大学	説明会等をwebで配信する。
大阪府	大阪府	大阪産業大学	昔からある伝統工芸など、よく見れば素敵な会社がたくさんあるのに情報が入ってこないで、小さな規模でも合同説明会などがあれば良いと思う。
大阪府	大阪府	大阪経済大学	また、参加学生が少ないと行きづらい人もいるのでWEBセミナーなどで気軽に参加できるような工夫があれば良いと思う。
大阪府	大阪府	近畿大学	税金免除等優遇政策があるところ前向きに考えたいと思います。
大阪府	大阪府	近畿大学	生活しやすい環境を整える。ショッピングモールなど、または休日に訪れたいと思える観光地などがあればそこで生活したいと考える人が増えると思います。
大阪府	大阪府	近畿大学	成人式時、何か就活イベントを同時に開催する
大阪府	大阪府	摂南大学	人生において、どれだけお金が大切であるかを教えて、地元就職だと実家暮らしで新卒1年目から貯金できて、安心できることを示せば良いと思います。
大阪府	大阪府	天理大学	逆に、東京で就職して独り暮らしすると貯金や趣味にお金を回すのが厳しくなることも伝える必要があると思います。
大阪府	大阪府	天理大学	色々な企業が本社を地元にするべきだ
大阪府	大阪府	大阪教育大学	小学校や中学校の頃から地元企業との連携を増やす。高校で進路を決める時に、地元企業の人に話を聞く機会を設け、地元企業との親近感を感じるようにしておく。
大阪府	京都府	同志社大学	地元就職の補助金を出したり、内定の地元枠のようなものを用意する。
大阪府	大阪府	同志社大学	就職支援策として、地元に戻ってきた人には行政が補助金を支給する。
大阪府	大阪府	同志社大学	就活をしてみて、「情報」の大切さを知りました。
大阪府	大阪府	同志社大学	積極的にweb説明会などを開催したり、「インスタ映え」を意識するなどして楽しめるイベントを開催するとたくさん人が集まるのではないかと考えています。
大阪府	滋賀県	龍谷大学	知ってもらえる。楽しめるイベントがあれば良いなと思いました。
大阪府	京都府	京都府立大学	主力な企業が地元で営業所などを構えるとういと思う。
大阪府	大阪府	関西外国語大学	主要な都道府県内でも交通手段が不便なところもあり、地元就職でも実家から通勤出来ない人もいるので、社宅や寮、住宅手当などを充実させる。
大阪府	京都府	同志社大学	自分の生まれた土地が好きならその地域を自分の活躍の場として活性化させることや、知名度を上げることが可能になり貢献もできる。実家が近いのですぐに帰れる。
大阪府	京都府	同志社大学	私は大阪出身なので、地元でもある程度の企業に就職することができると思います。
大阪府	大阪府	同志社大学	大阪での就活をより活発にするには、企業の東京志向を是正し、大阪でも勢力をだすことが大事だと思っています。
大阪府	大阪府	同志社大学	私の地元は電車通勤するに困ることはなく、車があればより便利で、生活に困るようなことは無いと思います。しかし休日遊びに行くような場所が少ないと思うため、ショッピングではなく体を動かしてリフレッシュできるような場所があればいいなと思います。そうすれば結婚し、子供ができて住みやすい街になると思います。
大阪府	奈良県	帝塚山大学	私の地元は中小企業がとても多いのですが、小売などのようにサービスを利用する機会が少なく中小企業を知る機会が少なく感じます。
大阪府	大阪府	同志社大学	既にあるかもしれませんが、中小企業中心の合同説明会や、専門性の深い中小企業こそインターンシップが活発にされることで企業理解が深まるのではないかと考えています。
大阪府	大阪府	同志社大学	私の地元は大阪府で、地元就職だけでなく他府県からも就職希望者が多いと思います。地元での就職だと実家から出るタイミングがないと感じます。地元で一人暮らしで自立できる寮などがあるれば、少しUターン希望者が増えると思います。
大阪府	大阪府	同志社大学	私の地元は住宅街で就職先としての特徴が何にもないため、希望する人を増やすとすればまず企業誘致を行うことから始めることになると思うが、私自身は閑静な住宅街が住みやすく不要だとも思う。
大阪府	大阪府	同志社大学	今住んでいる地元が都会なため、これ以上便利なところはないと考えるから。
大阪府	大阪府	同志社大学	合同説明会を開く
大阪府	大阪府	同志社大学	県別の合同説明会を開く。その際、本社が地元にあるだけでなく、勤務地も地元への希望を出せるかどうかは分かりやすく示してほしい。
大阪府	大阪府	同志社大学	研究所か工場を増やす
大阪府	京都府	同志社大学	京都は伝統に拘り続ける企業が多いイメージがあり、どうしても敬遠してしまう学生もいると思われるため、そのような面ばかりを強調するのではなく、伝統の中の新しさをPRするイベントや説明会を企画すれば自ずと地元就職希望者も増えるのではないかと。
大阪府	大阪府	同志社大学	希望する業界、企業の本社が地元でなくても、全て地元で選考を受けたり働けるようにしなければいいと思います。

大阪府	佐賀県	佐賀大学	地元が大阪なので特になのですが、今住んでいる佐賀県のUターン就職を増やすためのアイデアとしては、福利厚生を手厚くしたり、奨学金返済援助をしたり、スキルアップを援助したり、副業可能にしたり、フレックスタイム制を導入したり、新卒で新しい（良い）働き方を提供するしかないと思います。でないと、やはり給与面、制度面、立地などで都会の大手企業に見劣りし、自分の人生を賭けるには。。。。という心境にならざるを得ないと思います。優秀な人ならなおさらです。あとは、佐賀県自体の魅力が向上する/魅力をアピールすることだと思います。住みやすくよい所です。が、若いうちに刺激を求めて他県に行ってしまうのは、現状仕方がないことだと感じてしまいます。
兵庫県	長崎県	長崎大学	そもそも大手企業の本社のほとんどが東京にあるため、大手企業を志望する学生は地元就職を考えていないと思う。自分の志望する会社に入ることが出来た後に、勤務地の希望と出ず際、地元周辺を希望するかもしれないが、入社前に地元を前提に就職活動をする学生はあまり多くないと感じている。そのため、大手企業がエリア戦略として関西地区や九州地区で募集を出せば、地元就職を考える学生も増えるのではないかと予想する。
広島県	北海道	北海道大学	東京を拠点とする企業の場合、東京本社と同等の業務が行える、同等の情報を得る環境が整えば就職するモチベーションも上がると思う。実現に当たっては、テレワークの充実など情報面での改善が必要だと考える。さらに、子育てなどのプライベートの部分で東京近郊以上のメリットがえられることが、地元就職への機運を高めるには必要な付加価値になり得る。
島根県	北海道	酪農学園大学	遠方からの学生への配慮をする。
岡山県	東京都	東京大学	高校卒業の時点で、メーリングリストに登録する。
広島県	東京都	東京外国語大学	近くの大都市へアクセスしやすくする。
山口県	東京都	日本大学	出産、子育てをしやすい環境をつくること。出産できる病院が都会に集中している。
鳥取県	埼玉県	立教大学	大手志望であるどうしても地方ではなく大都市への就職希望となり、地方企業への関心が低いです。地元出身者の方が優遇される別枠求人・選考があるとより人が集まってくると思います。
岡山県	新潟県	新潟大学	どの職種においても給料が安すぎる。特に福祉関係の職はあまりに給料が低い。第一にそこを改善しなければ地元に戻って就職したいとは思わない。加えて、県内で働ける企業が少ない。そもそも企業が多くなければ、自身が希望する職種に就くことも難しい。また、地元にとんな企業がありどんな事業を行なっているのかもわからない。そのため、地元の企業が一堂に介するセミナーなどがあればより企業に対する理解が深まると思う。
岡山県	静岡県	静岡県立大学	選考をいくつかの場所で行っていたら希望しやすい。また、説明会に参加していなければ選考に進めない企業が多く、大学と地元が離れているので諦めなければならぬ場合がある。WEB説明会や、他地方での説明会も行われると学業との両立ができると思う。
岡山県	愛知県	豊橋技術科学大学	地元企業の評判や仕事内容について大学のキャリアセンターでは限界があるため、その地区に特化して、事業内容がわかるような情報端末が欲しいです。特に、大学周辺の企業の評判を聞くことがあります。地元企業では評判が分らず、入社するのに有でないと、ためらってしまいます。
岡山県	愛知県	名古屋外国語大学	現在地元から離れた大学に通っている私の目線から言いますと地元との距離にもよりますが元々地元就職希望の人間でない限り地元就職を望む人が増加するのは難しいのではないかと思います。理由としては、地元からの距離にもよりますが大学周辺で開催される合同説明会や会社説明会に地元の会社が参加・開催する数は少ないからです。その結果、魅力的な会社があっても気づかずして時間が過ぎて行ってしまうと思います。地元の魅力を宣伝しても元々そこに住んでいたもので今更かと思われるのではないのでしょうか。
岡山県	愛知県	名古屋外国語大学	合同説明会や会社説明会でこの会社はすごいなと思ったのは(地元企業以外)土地柄に合わせた会社の特色を説明していたのと福利厚生を堂々と紹介していた企業です。企業に対して就職サイトに対してのアイデアが分からないでこれといった案が出ませんが、アイデアのにならばいいと思います。
岡山県	愛知県	名古屋外国語大学	遠方での合同説明会を実施する。
岡山県	愛知県	名古屋外国語大学	私の場合、大学のある愛知県では岡山県の新卒就活の情報は全くと言って良いほど入ってこない。中四国出身者は中四国内であれば比較的他県であっても説明会に参加しやすい。遠方の大学への進学者でも情報を知ってもらう必要があるし、知りたいと思っているため、仙台・東京・大阪・愛知などの主要都市で説明会又はWeb説明会を実施しても良いのでは？
広島県	静岡県	東海大学	就職活動の補助や支援の充実。(交通費補助等)
岡山県	兵庫県	関西学院大学	総合的に考えた時に都会で働くよりも地元に戻ってこの企業で就職した方が良いと思える福利厚生、労働環境、賃金があるならば地元就職を考える人も増えると思う。
岡山県	兵庫県	関西学院大学	就活をして特に思ったことは、地元に戻るほどのメリットがなく、むしろ都心部や関西圏の方がメリットが強いため全く地元に戻るという選択肢がないことである。
岡山県	大阪府	追手門学院大学	雇用を一人でもいいて毎年行う。
岡山県	大阪府	近畿大学	現状特になのですが通販とか流通がより便利になればワンチャンありませんかね
広島県	大阪府	関西外国語大学	地元で働いている先輩を学校にお呼びして話を聞くことができる機会を増やす
広島県	滋賀県	立命館大学	地元から出て進学した学生に積極的な地元企業の情報を流すようなコンテンツがあれば良いと思います。
広島県	大阪府	関西大学	大企業、外資系など志望人気の高い企業を東京、大阪など都市部から地方へ移動させる。
広島県	大阪府	近畿大学	生活補助制度が充実していれば良いと思う。具体的には、交通費の免除や自家用車購入の補助など
広島県	大阪府	関西大学	就職奨学金の制度があればいいと思います。やはり、一番地元就職を考える際に壁となるのは、交通費だったんで、都道府県側からUターン希望者に助成金をもっと出すべきだと思います。
広島県	奈良県	奈良女子大学	私鉄を作るなどして、都市に出やすくする。
広島県	滋賀県	立命館大学	支社があると営業職などは大手に勤めても地元で働けるかもしれないが、理系で研究開発に就きたい場合は、研究所が地元でない限り難しい。そのため、地元で研究開発の仕事ができるような企業があれば、地元でも働きたいと思うかもしれない。
山口県	京都府	京都大学	県が主導で企業誘致をする。ITなどは場所に関わらず働くことができるので、比較的誘致しやすいのではないかと。思う。
山口県	大阪府	関西大学	Bitob企業の存在をもっとPRする。私の地元のような田舎にもそのような企業は多くあるとつい最近知った。まだ世間知らずの私のような大学生では、Bitob企業の存在そのものを知らない。どうしてもCMで観る企業や日頃親しみのある製品を作っている企業にばかり目がいて、ほとんど知らないBitob企業の選考を受けてみようと思いついた。
島根県	滋賀県	立命館大学	首都圏、各大学付近での説明会を開催する。
島根県	兵庫県	神戸親和女子大学	4年生での授業をゼロにする。交通費を全額支給にする、企業説明会を47都道府県で行うかWEB説明会などの充実
岡山県	岡山県	ノートルダム清心女子大学	面談との将来(介護等)について自覚させたり、地元就職すると何か選考や労働条件等が有利になる仕組みを作ったりする。
岡山県	岡山県	岡山大学	地域密着型のイベントを開催する
岡山県	岡山県	岡山大学	大手企業の新しい工場や研究所などの誘致であったり、商業施設、娯楽施設を新設したりすることができれば、地元経済の活性化およびイメージアップ、魅力度アップにより地元就職を希望する人が増えると思います。
岡山県	広島県	福山市立大学	自分の地域でしかできないような地域貢献の仕事をもっとアピールする
岡山県	岡山県	就実大学	県外から地元就職で戻ってくる人は奨学金補助が多もらえるようにする。
岡山県	岡山県	ノートルダム清心女子大学	広報担当になれば地元外で働くことを宣伝する。
岡山県	岡山県	ノートルダム清心女子大学	研修制度や福利厚生がしっかりしている企業を増やす。
岡山県	山口県	山口大学	給料をあげる。
岡山県	山口県	山口大学	経済的な発展が見込めるのであれば、地元就職希望者も増えると考えます。
岡山県	岡山県	ノートルダム清心女子大学	企業情報だけでなく地域の良さを他の県と比べて伝えるものがあると恵かれると思う。
岡山県	鳥取県	鳥取大学	まず働き手が多いというところをアピールしなければいけないと思う。どうしても田舎ではやれることが少ないとか、仕事がないというイメージを持たれがたが、若者の不足による後継者がいないというところが田舎の現状である。まだ、地元就職を増やす上で欠かせないのはワークライフバランスが充実しているという面。東京は全国で一番の合計特殊出生率が低い都道府県である。そこに、人が集まるこの一極集中状態は日本は今後日本人がいまらんと宣言しているように感じる。とにかく、働くだけが生産人口世代がすることはなく、充実した生活もある。そういった余裕があることが、少子化問題解消の糸口だと感じている。企業と都道府県庁・市役所がともに取り組んでいく。その姿勢をもっと全面に出さないと何も変わらないと思います。
広島県	広島県	広島大学	様々な業種の企業の営業所だけでなく研究所や工場があると地元就職希望が増えると思います。
広島県	岡山県	ノートルダム清心女子大学	有名でない地元企業について、積極的に情報発信する
広島県	山口県	山口県立大学	地元企業と地元の学生とが集まってマッチングの機会を設けること。地元に住んでいても、企業の存在に気づかなかつたり、何をしているのかわからないといったことがあるので、それら企業と話せる機会を設けることは、学生が地元就職を選択することにつながる。また、都会の大学に行っていて、なかなか帰省が難しい学生や留学中の学生のために、合同説明会などの様子をビデオに残し、希望する学生が見れるようにすると良いと思う。実際私は、留学中で合同説明会やインターンシップに参加することができなかった。そのため、ほとんどの企業のことを知らないまま就職活動を行っている。ビデオだと、話し方が人柄を想像できたり、文字よりも言葉で解説してもらった方が印象に残ることがある。ビデオを残している企業は、すごく好印象をもった。
広島県	広島県	広島修道大学	地元の風土や、住みやすさをより良くすること。交通の便を良くし、会社まで通いやすい土地にすること。
広島県	広島県	広島修道大学	地元就職するメリットとして大きいのは家族が近いこと、実家から通えてお金が貯まることなどありますが、それを特に望んでない人にとって地元就職は魅力的なものではないのかもしれない。ましてや田舎の方で高い給料をもらうということも難しい。それらUターンすることでのメリットを増やすしかない。例えば福利厚生を充実させるなどか。親の介護休暇だったり子供の参観日だったりの特別休暇を取りやすくして、仕事とプライベートの充実さをアピールするべきではないだろうか。
広島県	岡山県	川崎医療福祉大学	地元で生活のしやすさ、暮らしやすさをアピールする。
広島県	広島県	広島修道大学	地元が栄えれば増えると思います。あと給料が高くなれば良いです。
広島県	広島県	広島文教女子大学	地元がプラスになる情報を私たちがSNSを利用し発信することで魅力を伝えることができ、少しでも興味を持ってもらえる可能性がある。また、移住者の支援などの取り組みなどがあることを伝えることで暮らしに関する情報を知ることができ1つの視野に入るかもしれない。
広島県	広島県	広島大学	地域への貢献度を示す。
広島県	広島県	県立広島大学	全国展開している企業の地域限定勤務の募集
広島県	広島県	安田女子大学	私の地元は中小企業が多く、実際に市が発行している企業の採用情報が届いて初めて知る企業も多くありました。このような中小企業も取り上げ、地元を限定した学生向けの就職活動情報サイトがあると、地元の企業について目を向けるきっかけになると思います。
広島県	広島県	広島文教女子大学	私の地元の広島は働く人が多いので大丈夫だろう。だが農業など働く人が減っている現場を増やすためには、農業の魅力や意欲を合同説明会やテレビを通じて紹介していくことにより、憧れを持つものが増えていくのではないかと考えている。
広島県	広島県	広島女学院大学	交通網を発展させる
広島県	広島県	広島修道大学	県としての開発が失敗していると思うので難しいかもしれませんが
広島県	広島県	広島経済大学	改善して便利になれば増えると思います
広島県	島根県	島根大学	勤務地にに関して希望が通る企業であれば、就職を考える人も増えるのではないかと思います。
広島県	広島県	安田女子大学	ローカルニュース番組で就活コーナーを設ける。毎週1企業ずつ紹介する。地元以外へ進学している人向けに、後日ホームページでWEB配信する。
広島県	広島県	比治山大学	もっとウェブセミナーを増やせばいいと思います。
広島県	島根県	島根大学	ホームページに情報を載せる
広島県	島根県	島根大学	どこでも参加できるwebの説明会やセミナーを積極的に開催する。
広島県	島根県	島根大学	・地元企業の給料など待遇の改善 ・地元にある大学の学部で専門的に学んでいることを活かせる企業を勧誘 ・保険や住宅、資産運用など社会人にならないと、なかなか学べないことへの手厚い支援 ・地域の中に学生を巻き込むような取り組み。現状、地域住民との関わりが全くない学生がほとんど。現代は地域社会の衰退が顕著なので、再び復活させ、史上最高レベルの広範囲での地域社会を形成できれば、地元就職どころか人口流出が止まるのではないかと。地域に出るボランティア活動に対する支援の拡大や、大学へ地域住民がもっと入りやすくし、カフェや食堂などで学生と地域住民が話し合ったり、同じ空間に居ることが当たり前にしていく必要があるだろう。
広島県	島根県	島根大学	・地域側の考える「学生が残りたいと思える地域」と学生側が考える「地域に残ろうと思える地域」のギャップを解消する必要がある。中高年や意識高い系の学生、郷土愛の強い学生の考えについての方法が古く、近年のそんなに意識の高い学生を持つ感覚との乖離が顕著である。意識高い系の学生よりも、意識低いタイプの学生から地域住民や役所の職員などが話を聞いてデータを集めることが必要である。 etc...
広島県	広島県	比治山大学	「みんなといつても集まって遊べるように地元に戻ろう!」と呼びかける。
山口県	山口県	山口大学	地元企業と学生が集まり自由に話せる場
山口県	山口県	山口県立大学	また、マッチアップをしてくれる場
山口県	山口県	山口県立大学	地元は他の都市に比べて給料が安い企業が多く、一人暮らしを考えるとやっていけないと感じるため、給料がもう少し高かったり、その他の家賃補助や住宅などの制度があるといいと思います。また、全国転勤がなくなると地元でもキャリアアップできる制度があるといいです。
山口県	山口県	下関市立大学	地元の人は、なんらかの優遇をつける。福利厚生の面などで。
鳥取県	島根県	島根大学	制度を充実させる。

鳥取県	山口県	山口大学	まずは有名企業の誘致をする マイナビ、リクナビ等の主要な就活サービスを利用している会社が少ないため、地方企業は割安で掲載できるようにする。
島根県	岡山県	岡山理科大学	地元の特有な産業や農業、自然をアピールする。
島根県	広島県	広島修道大学	他県でも地元企業の企業戦略を積極的に行う。島根県を若者に魅力的な町にする。
岡山県	高知県	高知県立大学	岡山-經由地の認識が周りだと強いので、多くの企業があり、交通網も整っていて働いたり暮らしたりしやすい環境であることが広まればいいと思う
岡山県	香川県	香川大学	Web選考をふやす。とくに面接で。
岡山県	徳島県	徳島大学	・地元のキャリアセンターを他県のUターン希望者も利用できるように、利用しやすいようにする。
広島県	愛媛県	愛媛大学	魅力をネットを通じて発信する
広島県	香川県	香川大学	複数社受けていると交通費が多くなるので、サポートしていただけるとありがたい、もう少し多くの企業に就職活動できると思う。
広島県	愛媛県	松山大学	税金免除など対策をとる
山口県	福岡県	福岡女子大学	保育所に入れやすいなど子育てをしやすくする(人が少ないことをメリットにする)
山口県	福岡県	西南女学院大学	通勤しやすいように、交通機関などを増やす。
山口県	福岡県	福岡大学	宣伝するしかない
山口県	熊本県	東海大学	県外に進学した人々に対して、情報発信の場が少なく感じます。 そのため、情報を欲しがっている生徒が正確な情報を受けとることができるようなシステムを作るべきだと考えます。 そうすれば、地元就職を希望する人も増えてくると思います。
山口県	福岡県	福岡大学	希望する職種企業があれば
鳥取県	福岡県	北九州市立大学	高校での企業紹介
島根県	福岡県	福岡大学	就職先を増やすことと、Uターン者に任せきりになるのではなく地元民で盛り上げる意識を持つこと
島根県	福岡県	九州大学	企業を充実させ金銭面の補助を行う(就活費用・就職後の生活費用) 交通の不便さを解消する
愛媛県	東京都	立教大学	地域の魅力発信を積極的にに行い、就職によってその魅力の恩恵を受けられたりそこに自分が関与できると感じられる機会をつくる まず、多くの学生は大手企業に就職したいと思うので、大手企業の一般職のような枠が地方にもあれば、安定志向の女子は地元就職にも魅力を感じると思い ます。
高知県	東京都	亜細亜大学	休日遊ぶような場所も少ない。公共交通機関が不便
徳島県	東京都	早稲田大学	魅力的な企業を増やすこと。都会にいくと、みんなが仕事に誇りを持って取り組んでいるのがわかる。地元は、趣味と仕事のバランスを保つための手段に見 える。仕事への魅力がぬぐいきれずにUターン就職にふんぎることができない。
愛媛県	静岡県	静岡大学	大地震が起こると予測されている現在、両親や親戚の近くで就職する方が不安も少なくなるので災害の大変さを伝える。また、Uターンは交通費がかかるの で交通費の支援を増やす。
愛媛県	京都府	同志社女子大学	新幹線を開通すること。
愛媛県	京都府	龍谷大学	公共交通機関の発達、商業施設の発達、住宅が安い
香川県	大阪府	立命館大学	地方企業に関する情報がとにかく少ないため、事業内容や福利厚生に関する魅力も含めた情報を知る機会がもっと欲しい。
香川県	兵庫県	神戸大学	地元企業でのメリット、大手との差を数字や指標で示してほしい。 大手が新卒採用に力を入れていることは明白である。その分、企業の負担も大きい。しかし、地元企業は会社の規模が小さく資金の調達の面で新卒採用への PRが不足している。 行政とタッグを組んで地元企業への交通費の支給を簡便化する必要があると考える。 また地元企業へという言葉が嫌い。私たちは地元へ帰りたいから帰りたいというよりも自分を成長させたいと感じて都会の大学に進学している。それを踏ま えて企業の教育制度や目標、技術力の高さを主張し、それに共感してもらえる学生をお金をかけて育成していく必要がある。
香川県	大阪府	近畿大学	実家が近くても、借上げ社宅や寮に住める。 進学後の友人にも地元の魅力を知ってもらいたいため、時間を取れる時期に就活要素の少ないインターンや宿舎があれば、友人と応募できるため、自身も地 元に帰りがやすくなる。 交通の便が悪い場合、自家用車についての手当てがあると嬉しい。 大手や都心の企業にないアットホームな部分を押すべきだと思う。そこが田舎の企業の一番良い部分だと思うので。 生活に困らないアピールのため、周辺施設や立地についての情報があれば不安を払拭できるかもしれない。
高知県	奈良県	奈良女子大学	友人の実体験として聞いたのが、東京の大学に進学し教職免許を取得したのに関東では地元の教育採用試験が受けられず(関西では可能)帰省が困難であ り、という話でした。 就職活動において説明会が集中するのがどうしても都会で、そのなかでわざわざ1社のために地元へ帰るというのは金銭的にも時間的にも困難です。都市部 への説明会は勿論ですが、地元でのみ説明会を開催するにせよ、多数の会社が同一もしくは連なる日程で開催してくれるれば、実家に顔を出すついでに就活に 帰る、という選択肢も浮上してくるのかなと思います。
徳島県	兵庫県	関西学院大学	早い段階からのインターンシップなどは効果的だと思う。私も、入学当初からぼんやりとUターン就職を考えていたが、大学3年生の夏に地元で開催されたイ ンターンに参加したことで意識を固めた。
徳島県	京都府	京都橘大学	所属する大学と地元企業の連携を強化して、地元を離れていても地元企業を身近に感じられるようにする。
愛媛県	広島県	広島経済大学	企業情報冊子を無料配布してくれれば考える人も少しは増えるかなと思う
香川県	岡山県	就実大学	もっと情報載せるべきだと思います。 大手企業病を持つ人がいますので地元を離れて都会で就活をする人が多くいると思います。 地元で説明会を開き、面接会もあれば少しでも希望する人を増やせるのではないのでしょうか。 また、募集要項について具体的に記載されていると分かりやすいですし、ホームページも工夫を入れて頂ければより企業研究になりますしいかがでしょうか。 「地元就職応援制度」を取り入れたいです。交通費一部支給などインターン、就職説明会の参加で地元へ帰省する際に交通費の負担を軽減してくれる内容で す。
高知県	岡山県	くらしき作陽大学	南海地震対策の強化
愛媛県	愛媛県	愛媛大学	魅力のある企業が増えることが一番いいが、その企業のキャリアモデルを合説などで紹介する。社長自らが外向きビジョンや熱意を伝えるトップライブを行 う。
愛媛県	愛媛県	松山大学	都会で開催されることが多いアニメやゲーム、アイドルのライブなどのイベントを地方でも開催する
愛媛県	愛媛県	松山大学	事業所を増やしていけばいいように思う
香川県	愛媛県	愛媛大学	人や情報がたくさん集まる環境にする。鉄道とか
香川県	香川県	四国学院大学	企業を増やす
香川県	香川県	愛媛大学	もう少し電車などの交通網が発達して、就業先に行くために車がほぼ必要であることが改善されればもう少しましになるかもしれない。後は県名の別称が普 及しすぎているとそれ以外の魅力があまり伝わっていない。後は都会を離れても十分な企業活動ができるIT系の企業を誘致するなどの対策をしていかないと新 たに県に来ようとする人は増えないと思う。地元企業に就職する人は郷土愛が強い人が多いと思うので学校などで地元企業に関する情報とかを紹介する ようにしたり、地元の良いところを調べる授業を組み込めばいいのではないかと。あと、大学で学んだ知識を地域の企業で活用できるような環境があればいいの ではないかと。現状、大学で学んでもその知識が役に立つ機会があまりないように思う。
香川県	愛媛県	愛媛大学	まず、主要都市への交通網を発展させてほしい。主要都市に負けずに来たいまちづくりをしてほしい。
高知県	高知県	高知工科大学	地元に戻ってきた人に対しての支援金制度(佐賀県のような)があれば、いいと思う。または、就活の行き来にお金がかかりすぎるため、就活保険のような もので資金を借りられるような仕組みがあれば思い切った就活ができるのではないかとと思う。
高知県	徳島県	徳島文理大学	または、何度も何度も会社の面接を受けにくるのは交通費を支給されなければ就活の負担が大きいくから、グループディスカッションや面接、適性検査をま とまった日にちで受けて、内定までかかる期間を短くすれば、就活生の負担も減るからいいと思う。
高知県	高知県	高知工科大学	私の地元はどこに行っても車がなくても、交通の便がかなり悪いので、そういった部分が改善されていけば、少しはUターンする人が増えるのではないかと 思う。また、大きな商業施設もほとんどなく、若い人からすれば都会の方に出て行きたいとなるのは必然だと思うので、地元がもっと活性化すれば、帰って くる人も増えると思う。
高知県	高知県	高知工科大学	業種の最先端を担う企業を誘致する(特にIT関係)。
高知県	高知県	高知大学	家賃補助を厚手厚くする
高知県	高知県	高知大学	クラウドを利用したビジネスなら、全国どこでも出来るので、地方に大きなビルを建てることはできなくても、小さくても綺麗なオフィスを建てるなどして 若い人が働きやすい環境を整えたりすればいいと思う。
高知県	高知県	高知工科大学	Uターンを希望の人には実際に就職した場合、お金をあげたらいいと思う
徳島県	徳島県	徳島大学	地元就職希望者のための説明会、ブースセッション形式にする。
徳島県	徳島県	四国大学	地元企業の情報発信が重要であると感じる。 情報不足によって、Uターン就職の選択肢すら与えられない。
徳島県	徳島県	徳島大学	少なくとも、選択肢の1つに地元企業が挙げられるようになる必要があると思います。一旦外に出てしまうと、県内の企業のことを知る機会が少なくなるた め、就職先があること自体知らないということが起きてしまいます。そのため、帰省時にインターンシップや業界セミナーを行うことや、WEBセミナーを開 くことが重要であると考えています。
鹿児島県	秋田県	秋田県立大学	大学のキャリアセンターでもよいので、情報提供の場をつくってほしい。Uターンを狙うのであれば県外に進学している人も多いと思うので、高校と協力し 、県外の大学へも各企業の案内や求人情報を流してほしいと思う。
沖縄県	神奈川県	文教大学	大企業に就職したいと考えていたとしても、本社でないと総合職にないことが多いので、地方の一般職採用の人でもキャリアアップで総合職に上がれる 制度が充実すると、まずは地元の支店の下積みからと考える人が増えてUターン就職を考える人も増えると思う。
沖縄県	東京都	早稲田大学	上京などにより、得た知識や経験は地元に戻り仕事をすることで周りにも新しい刺激を与えることができ、日本の経済発展にも繋がる。また、周りとは違 う知見を持っているために昇進などをすることが高くなると思う。
宮崎県	東京都	日本大学	企業数や職種を増やして、地元の企業で働くことの面白さを広める。
佐賀県	東京都	東京外国語大学	公務員以外で安定できる企業があれば地元就職者が増えると思います。地方は税金など優遇して企業をたくさん誘致することが必要ではないでしょうか。ま た就職活動の面においてはwebなど遠隔地でも説明会や選考などが受けられると志望者が増えると思います。
佐賀県	神奈川県	フェリス学院大学	企業合同説明会やUターンセミナーなどをはじめ、企業の個別の説明会を、地元でだけやるのではなく、関西や関東でも増やしていった方がいいと思いま す。現在もそのような機会が全くないわけではありませんが、まだまだ不足していると感じ、自分での情報収集が欠かせません。また、Uターンを考えている 人、あるいは、Uターン就職が確定した人への、奨学金制度などももっと積極的に取り入れていけばいいのではないかと、思います。
大分県	東京都	中央大学	・その地域で新卒採用を行う企業のオンライン合説や、オンライン面接など、現地へ行かずとも就活できる環境、施策 ・就活の際の交通費や就職の際の引越し手当、勤務環境、福利厚生の充実 ・仕事以外の生活環境の充実(病院や娯楽施設、買物施設の充実) ・大学所在地と地元間の交通網の充実 ・新しい企業の地元参入、雇用創出
長崎県	東京都	早稲田大学	選考が東京である、もしくはテレビ電話のようなもので面接を行っていただければ選考を受けやすい。
福岡県	神奈川県	東海大学	私の地元は福岡です。地元就職を増やすために福岡での暮らしやすさを伝えていくことが何よりだと思います。博多や天神といった有名な場所もありますが 、落ち着いた自然豊かな暮らしもある。あと、とても暮らしやすいところだと思います。
福岡県	神奈川県	フェリス学院大学	市内は衰退しているイメージがある。動められる会社も限られている。県内であれば、交通費全額支給があると、地元(実家)から通うことができると考 える人が増えるかもしれない。
福岡県	東京都	創価大学	遠隔地に住んでいる人はWEB説明会やWEB面接も可能にするなど交通費や時間を短縮できたら、増えると思いました。
福岡県	東京都	東京経済大学	やはりWebセミナーがあるといいと思う。また、親向けのセミナー等があると親も色々考える機会になると思う。
福岡県	東京都	電気通信大学	・自身の成長が見込める研修 ・将来性のある職種 ・ある程度の給料

宮崎県	静岡県	静岡大学	20代から30代まではUターンするにしろ自分の生活のためにとにかくお金を貯める必要があるため、Uターンが少ないのは賃金格差が1番の問題だと思う。また、インターネットなどで出てくる平均給与などの情報は都会や地方都市を中心としていて、田舎での暮らしに必要な給与が想像しづらいため、給与の低い田舎での生活は厳しいかと思ってしまう。マイナビなどの全国の学生が利用する就活サイトで九州・中国・四国・近畿などの地方に分けた平均給与とそこで暮らすために必要な給与がどれくらいなのかという基準を示していたらUターンのイメージが湧いてくるのではないかと思います。例えば、夫婦と子供2人で生活している人の給与例とどんな生活をしているのか、どんなことが大変なのかといったことを掲載していただきたいと思う。また、Uターンでの就活のためには研究室との日程調節が大変である。就活の合間に何度も大学に戻るようなことになる費用がかさんでしまうことや、交通費支給の地元企業を掲載していただければその負担も軽減されるのではないかと思います。地元が好きなのは沢山いると思うので対策次第ではUターンが増えてくると思う。
熊本県	愛知県	名古屋大学	周りを見ても今の若者は都会志向の者が多く、地元（九州）では満足せずに関東や関西へ行きたがる者が多い。それらに対抗するためには九州内で都市としての機能や力、魅力を創造及び補強していくことが重要に思える。
長崎県	愛知県	中京大学	Webを通じて面接や説明会を行うことで、地元までの交通費を削減したり時間を短縮することができるので就職活動の幅が広がると思う。また、物価の違いによって給料が下がる可能性が高いのも問題だと思う。大手企業であっても地方で働きたいという意欲が薄れると、地方で就職する人が減る一方だと思うので給料格差をなくすることが大切だと思う。
鹿児島県	兵庫県	神戸大学	企業が多く集まる共有オフィスを作る。
鹿児島県	兵庫県	関西学院大学	より教育に力を入れ大学進学率を上げる。優秀な人材が増えれば地元に戻って活躍しようと思う人も増えるだろうし、企業などの進出も増えると思う。とりえず現在のままでは自分の希望する研究職につけるような企業がほぼない。
鹿児島県	京都府	立命館大学	ベンチャー企業が地元にも多くできれば、若い人が集まると思う。
熊本県	大阪府	関西大学	利便性を追求し、働く人の雇用環境を他に負けないほど整えることがUターン就職者増加の糸口になると思います。
熊本県	京都府	京都大学	就活が全て東京、関西などの都市圏で対応してもらえること。
熊本県	京都府	同志社大学	Web説明会やWeb面接などを増やして距離の制限なく就職活動できるようにする。東京や大阪に負けない独自の強みをもつ会社の紹介。
大分県	兵庫県	関西学院大学	働く面でもそうだがそれ以外の面でも何かしらの優遇があるといいのかと思う。
大分県	京都府	京都外国語大学	制度を充実させる、補助や特典など。
大分県	兵庫県	神戸大学	交通費がかかる場合も補助制度があると助かる。
大分県	京都府	立命館大学	とにかく交通が不便なので、そこをフォローした方が良いと思う（説明会を都会の方で行い、選考もなるべく就活生の負担にならないようにする、等）
福岡県	京都府	京都工芸繊維大学	ウェブセミナーやウェブ説明会をよく行い、大阪、東京の大都市でも面接を行う。特に地元と東京の2県でしか説明会を行わない企業が多く、関西住みでUターンを考えている学生は困っている。
			転勤無し企業（職種）限定のイベントを行う
			地元の大学で志望する学問領域を学べるのなら、地元に残って、就職も地元でするだろうと考える。なぜなら、進学で県外に出ると、進学先の土地で友達や他人とのつながりができ、居心地がよくなってそこに専門性を身に付けた学生が地方での就職に目を向けづらいくことになるからだと思う。
			また、地方では仕事の種類が少ないことも、特に専門性を身に付けた学生が地方での就職に目を向けづらいくことにつながっている。
			これら二つの課題は非常に根深く、解決は難しい。そのため、これらの課題を回避する戦略をとるのがよいだろう。つまり、地元を離れて進学した学生のうち、他人事のつながりを欲している者、または、県外の大学院に進学した学生をターゲットとする。具体的には、地方の企業が新しく入社する社員に新しい人と人のつながりを与えられることを客観的な指標に基づいてPRし、大学院生に対しては面接のプロセスを省略して、企業が求める人材とマッチしているかどうかについて採用担当と学生が1対1で確認する機会を設けるなどの方策によって地元就職を増やすことができると考える。
福岡県	京都府	立命館大学	WEB説明会に参加したことになるように働きかけてほしいです。地元の企業は、現在の居住地域（京都）にほとんど来てくれない。私達は学生であるため、経済的にも時間的にも複数回帰省することが出来ないからです。1、2社の説明会のために往復3万円の交通費を支払っており、確かに興味があるから交通費が掛かっても参加するが、行きたくても行けない説明会が多数あることが残念に思っています。
宮崎県	山口県	山口県立大学	地元である宮崎の良さを発信する情報量をさらに増やして、若者にとっても魅力を感じられるようなPRをしていかなければならないと考える
宮崎県	岡山県	岡山商科大学	私の地元が宮崎で、説明会や、面接のために帰るとしたら新幹線も通っていないので毎回飛行機で帰らないといけません。しかし、毎回その交通費を払うとなると社大な額になるので交通費を支給してくださる企業が増えるありがたいです。
			アメの聖地があること
			空気が美味しいこと
			隣の福岡まで片道1000円程度で行けること
			ご飯が美味しいこと
			まじめで優しい人がおおいところ
			以上アピールする
大分県	山口県	山口東京理科大学	働ける職種、企業をまず増やすこと
沖縄県	徳島県	徳島大学	地元が沖縄なので、もっと県外の学生が応募しやすいように試験を大阪、東京で行うなど積極的にすれば増えるのではないかと思います。
			若者自体が少なく、交通、娯楽、品揃えなどが良くない
長崎県	愛媛県	愛媛大学	雇用環境も悪く、給料も低いのでわざわざ戻って働きたいと思えるような環境作りをする事が必要
			就職サポートや交通費の支給などあればまた違う
鹿児島県	鹿児島県	鹿児島国際大学	頻繁に県外に就活に行くことで、鹿児島県の良さを再認識し、地元意識を強くする。
鹿児島県	福岡県	九州大学	県の実家のある鹿児島県で就職する人を増やす方法としてはウェブでの説明会を実施することやポテンシャルの大きい鹿児島県ならではのやりがいや魅力を推すことが有効だと考える。待遇面では東京都の企業にはどうしても劣ってしまう傾向があるため、アクセスの良さや大企業にはないやりがいをアピールすることが必要だと思う。
鹿児島県	鹿児島県	鹿児島純心女子大学	学内説明会や合同説明会でPRを行う。
			キャリアアップの制度を充実させる。
鹿児島県	鹿児島県	鹿児島大学	「地元手当」など、新たな福利厚生をつくる。 (地元就職した人に対して、何らかの形で手当が支給される制度をつくる)
			海外と結びつけた事業を展開する。
鹿児島県	福岡県	福岡大学	インターンシップの交通費を負担してくれる。もっと積極的にインターンシップや試験対策などのイベントを長期休みや土日で開催する。イベント告知をもっと早めに行う。
鹿児島県	沖縄県	名桜大学	Uターン者専用の奨学金制度など
鹿児島県	鹿児島県	鹿児島大学	地元の学生が地元の企業を知り、企業の方の話を聴くことができる機会をもっと設けてほしい。説明会以外で、イベントなど気軽に参加できる形で企業のことを知ることができたら良いと思う。また、大学生向けの情報発信もLINEやFacebookなどで活発に行っていたら嬉しい。
			都道府県ごとにその場所でも働く魅力、強みをもっとアピールするプレゼンを行う。
			または、その強みを活用したことを企業内で内い、強みとする。
			沖縄だったら、土地価格が東京に比べ安いという点や自然と調和させて設計してみるなどをすると、魅力的な業務にプラスαされると思う。
沖縄県	沖縄県	沖縄大学	地元就職が少ない現状の理由は、職の選択肢が少ないことや、個人経営、中小企業のため、将来の安定が不安視される企業が多いためだと思う。それを払拭する為には、大手企業等安定した企業が地方にも支店等を出して頂く事が大切ではないかと思っています。
沖縄県	沖縄県	沖縄キリスト教学院大学	地元企業の良さ、地元で就職する良さをもっとアピールする。地元での企業説明会に力を入れたり、CMを作ってみるのもいいと思う。
沖縄県	沖縄県	沖縄国際大学	地元の魅力、貢献したいと思える要素を増やすこと
沖縄県	福岡県	九州大学	進学先における地元企業紹介イベントの開催があれば、地元以外の企業の就活と並行して説明会などに参加できるので良いと思います。また、長期休暇を利用して説明会などがあれば規制の時期合わせて説明会に参加できると便利です。
沖縄県	沖縄県	琉球大学	純粹に給料・福利厚生などが都心に比べると格段に落ちている。ゆえに、地方活性化による地方経済による向上が必須。
沖縄県	沖縄県	琉球大学	その対策として、地元経済特区を設置して、海外からも工場や企業の積極的な誘致が最低条件だと私は思います。
沖縄県	沖縄県	琉球大学	就職先として考えてもらうためのきっかけがとにかく必要だと思うので、地元発着の飛行機内の雑誌に広告を入れたり、チラシを挟んだりする。
沖縄県	長崎県	長崎国際大学	県外での就職希望者に対してWEB面接を行ったり、就職サイトなどに掲載があると、県外からでも、就職先に応募しやすいと思う。また、地元では、就職先にもよるが、給与が低く都市部に就職を考える友達もいるので、その面でも改善が必要だと思う。
沖縄県	沖縄県	琉球大学	基本沖縄の人は皆地元が好きだと思うので、最低賃金など、給与の面で改善があれば大きく増えると思う。
沖縄県	沖縄県	琉球大学	より情報格差を少なくして、都会に行かなくても都会と同じレベルで仕事をする事ができれば、必然的に地方での経済活性化が見込めるので、場所を選ばず就職活動がなくなり、地元での就職も増えると考えます。
宮崎県	福岡県	九州産業大学	地元で説明会等をする際企業側が場所までの主要な（～時発の...という行き先のバスに乗るなど）。これは地方の公共交通機関がグーグルマップ等で反映されず時刻表等でいちいち確認をしないといけず、足踏みをしてしまうケースがあるからである。
宮崎県	宮崎県	宮崎国際大学	合同説明会を多く開く
宮崎県	宮崎県	宮崎公立大学	公共交通機関の充実
			企業説明会だけではなく、学校に来てもらって説明が聞けるととても参考になります。実際に私の学校ではキャリアの授業の一環として、実際に会社の方が企業がどんなことをしているのかなど、その企業のことについての生の声を聞くことができるので、このような機会はとても有り難いと感じます。また、学生の中にはアルバイトをしながら企業説明会などに参加できない方もいるので、そういう学生にとってこのような取り組みはとても有り難いと思います。
宮崎県	宮崎県	九州保健福祉大学	一人暮らしの手当が出る 旅行補助
熊本県	宮崎県	九州保健福祉大学	大学内で皆が情報を得やすい環境をつくる。企業側からの金銭的な援助(大学生は奨学金を借りている人も多いため)。
熊本県	福岡県	福岡大学	他業種の支店などを多く出す！
熊本県	沖縄県	名桜大学	世界遺産をもっとアピールして、観光客を呼ぶ。それに伴う職業が増えればいい。
			就職などで上京するのはやはり、大企業が多くあつたり、給料が地元と比べて高いということがあるので地元にも大企業を誘致したり、給料のアップをはかっていくと地元就職を希望する人が多くなってくると思う。
			また、企業が大学側と連携をとり企業のアピールを大学1年の頃からしていたらその企業に就職したいという意識が出てくると思う。
熊本県	熊本県	熊本県立大学	仕事と私生活が両立出来るような雇用整備と娯楽など楽しめる施設があるとうい。
熊本県	熊本県	熊本県立大学	県外進学者向けの合同企業説明会を各都道府県で開催する。
熊本県	熊本県	東海大学	熊本には、市内中心地には上通りや下通、熊本城といった繁華街や観光地があり、郊外には阿蘇や天草といった美しい自然があるので、その部分を全面的にPRしていく。熊本県出身で紅白歌合戦にも出演したWANIMAというバンドのファンを狙った広告や採用情報サイトを作る。今行われている再開発事業など地元の変わり様をPRする。
熊本県	福岡県	西南学院大学	金銭的な支援があれば、志望する人も増えると思います。(奨学金、医療費、自動車など)
			圧倒的に地元で育って地元が大好きな人間が多く、企業の規模感や就職する人材（出身大学が同じであるなど）の幅が限られているため自分のステップアップ・その後の仕事の広がりや想像し辛い所が私が地元で就職をしたいと考えない理由です。自分が仕事をして身につけられるスキルや人脈の広げやすさなど次のキャリアアップが望める企業であれば就職したいと考えられます。就職して働くことをしたくない学生がいない学生にとってそのキャリアアップの想像ができることのアピールは有効だと考えます。
			また、地域の人間に囚われず全国へ働きかける企業であることに私は魅力を感じる為、web説明会の充実が必須だと考えます。
熊本県	熊本県	東城大学	WebセミナーやWeb選考を実施する
佐賀県	佐賀県	西九州大学	交通費や宿泊費の割引キャンペーンなど行う
佐賀県	福岡県	福岡大学	様々な業界の職を増やす
			東京、大阪、名古屋だけでなくもっとセミナーをする範囲を広げるべきだと思う。交通費がかかって仕方ない。もっと考えるべきだとおもう。九州、北海道は特に大変だ。就活生にとっても希望しやすいようにせめて5都市、東京、名古屋、大阪、福岡、北海道で実施すべきだと思う。
佐賀県	福岡県	福岡大学	地元を離れたい人の理由として都会に行きたいというだけでなく、親を離れて一人暮らしをしたいという理由に感じます。そこで、親が心配しなくても大丈夫なセキュリティ完備、新卒でも無理をしなくても大丈夫な値段の賃貸物件が多いと嬉しい
			多分野の地元企業の人が同じ場所に集まって企業説明会を行う。現在、少し行われているが、IT系や建築系だけだったので、私の専門の農学部に関係したところも含め、色々な企業が来てほしいと思う。
佐賀県	佐賀県	佐賀大学	また、交通費がかさむことが嫌な人や、就職時期に地元に変える人にとって、WEBセミナーはとても良いものだったので、地元企業も増やしてほしい。
佐賀県	大分県	大分大学	合説やインターンなどの遠方の参加者に対しての交通費の支給

佐賀県	佐賀県	筑紫女学大学	ただの説明会ではなく、地元歴史的な話や地元の有名な食べ物などを食べるなどの企画があると参加する人が増えると考えます。堅苦しくもない。
佐賀県	熊本県	熊本大学	Uターン就職を前提とした奨学金(返済なし)
大分県	沖縄県	名桜大学	地方出身の田舎暮らしだとどうしても都会の利便性や慣れが強いので、負けないくらい都会化すると地元就職したいという可能性は上がると思う。
大分県	大分県	日本文理大学	大分は交通があまり良くない(空港、JR共に)ので、交通費の改善やダイヤなどを見直してくれたらいいと思う
大分県	長崎県	長崎大学	大手企業の支店ができること。
大分県	熊本県	熊本大学	Web説明会を積極的に開催する。説明会開催場所を地元と大都市に絞る。
大分県	大分県	大分大学	Uターンや地元就職の人を優先的に選考してくれると選択肢に入れやすいとおもう。
長崎県	長崎県	長崎純心大学	都会にしか事業所がない企業を誘致してみてもどうかと考える。
長崎県	長崎県	長崎ウエスレヤン大学	地元で就職したくても働きたい企業が地元になれば、上京して就職するしかないだろう。
長崎県	長崎県	長崎大学	地元で希望職種を増やす
長崎県	熊本県	熊本大学	大学で企業説明会を頻繁に行う
長崎県	長崎県	長崎大学	他大学の学生にもインターンシップに参加しやすいように広く広報する。他県でも説明会を行う。
長崎県	長崎県	長崎大学	住宅補助があればいいと思う。空き家問題が深刻化しつつあるので、それと組み合わせて何かできないかと思う。
長崎県	鹿児島県	鹿児島大学	私の地元は田舎の方にあり、どこかに移動するために数時間以上かかってしまうので、地元で就職を希望する人を増やすためにまず交通の便をもっと良くする必要があります。そして、将来スキルが身につく、様々なチャンスが与えられるといった企業は少なく、大学を卒業していなくても働くことができるというような職場の方が多く、勤務する会社は少し遠くにあっても基本的に在宅ワークで定期的に会社に通うこともできるなどというような融通が効くような企業があれば、地元での就職を希望する人も少しは増えるのではないかと思います。
長崎県	長崎県	長崎外国語大学	公共交通機関が改善されれば地元就職する人が増えると思う。
長崎県	沖縄県	沖縄国際大学	企業誘致。長崎県は地震や洪水などの自然災害が起こりにくいため、企業にとっても場所的にはいいと思う。
長崎県	熊本県	崇城大学	家族からの影響が1番大きいと思うので、家族、両親も巻き込むようなアピールが必要だと思う。
福岡県	鹿児島県	鹿児島大学	自分で決めるような人に対しては、地元で企業説明会があることを知らせることがまず必要だと考えます。
福岡県	福岡県	九州産業大学	若い頃から地元愛を強くできるような教育をする。
福岡県	福岡県	福岡大学	福利厚生を充実させること
福岡県	福岡県	福岡大学	福岡は地元愛がなぜか強い。それを分析することでアイデアが生まれると思いました。
福岡県	長崎県	長崎国際大学	福岡でのイベントや、大学個別の企業セミナーなどに地元の企業が参加する。
福岡県	福岡県	九州産業大学	日本にまだ上陸していないお店の出店や首都圏にある有名なお店の出店、地方の町の活性化を行うこと。
福岡県	福岡県	福岡大学	長い目でみることにすると、地元をもっと活性化させて、千葉のディズニーランドや、大阪のUSJのように代表するテーマパークを作ったりそれこそ美味しい名産物を増やすなど、人が多くなって、住みやすい環境が整えば、自ずと人は増えると思います。人が増えると、経済も回ると思うので、色々別の問題も出てくると思いますが、今で言う東京のように日本の最先端を行くことが出来ると思います。
福岡県	宮崎県	宮崎大学	地方出身であると大学進学時に地方から関東などで出ることが多い、その中で都会の便利さや企業の多さに気づくので地元就職の可能性は低くなると思う。そのため地方の大学や企業の活性化の増せがいいと思う。さらに関東に在学している生徒が地元企業のために準備するときにお金もかかるためウェブ説明会のアピールを増やす。利用している人もいるが、多くはないと思う。
福岡県	福岡県	福岡工業大学	知らない企業の説明がでも聞いているとためになることも多いが楽しい、魅力的だと思えることが特に多かった。
福岡県	福岡県	福岡大学	知らしい説明会のところもあつたが楽しかったり雰囲気でも数人の入社一年目などのルーキーが出演する学校にボランティアの方が断然見えて楽しかったの、そういう説明会づくりをすれば視聴者も増えると思う。
福岡県	福岡県	福岡工業大学	そうすると知らない企業でも地元企業なら見てみようかなという気持ちになると思う。
福岡県	福岡県	福岡工業大学	地元に住む魅力や将来の両親の老後についての話などを考えるべき
福岡県	福岡県	中村学園大学	地元へ帰ってきたら住民税が少しくなる
福岡県	福岡県	久留米大学	地元で多年齢のつながりをつくる機会が増えること。私はボランティア活動を通して地域の人と親交を持ち、その影響で県内での就職を希望している。地元で働きたいと思うには、仕事以外のつながりや魅力が必要だと思う。地元の学生が多く進学する学校にボランティアやイベント等の募集を出して、在学している時から地元の人の関係を築いていくと、地元思考になるのではないかと考える。
福岡県	福岡県	福岡工業大学	地元で就職したいが、Webで新卒の就職情報を探す際に、細かいエリア(市や区)を絞った検索ができず、情報を手に入れる機会が少ないため、地元就職が難しいという状況があると感じている。市や最寄り駅で検索できる機能の追加や、公民館等でその地区の合同企業説明会を開催するなど、地元で就職活動するための情報を学生が手に入れやすい状況を作る必要があると考える。
福岡県	福岡県	九州大学	地元でもっとインターンシップや会社の説明会に参加できる機会が増えれば良いと思います。東京や大阪でしか開催しない企業がとても多く、金銭的に負担がかかります。
福岡県	福岡県	中村学園大学	地元でのイベント、祭りを活性化させる。
福岡県	福岡県	九州産業大学	地元だと一人暮らしを始めた時家賃の6割を補助する
福岡県	福岡県	北九州市立大学	地域型一般職の採用枠をつくることだと考えます。例えば明治安田生命さんのmyra制度は地元で働け、転勤がない点や育児休暇などの制度の充実、夫の転勤に合わせた勤務地に移動願いが出せる点など大変素晴らしいと考えます。
福岡県	福岡県	北九州市立大学	大都市化する
福岡県	福岡県	福岡女子大学	大手企業の支社や営業所があるだけでは志望者はそれほど上がらない。なぜなら都会と田舎では、説明会やセミナーなど情報を得るための機会にそもそもの格差があるからだ。WEBセミナーなど、遠隔地での受講が可能になる取り組みも増えては来ているものの、まだ数としては少ない。関東に拠点を置く企業が全国に向けて配信する形だけではなく、地方を拠点とする企業が他の地方の学生に向けて(地域にとらわれずに)情報を発信する機会が増えれば良いと思う。
福岡県	福岡県	九州産業大学	宣伝活動をもっと積極的に進めたいと思う。
福岡県	福岡県	福岡女子大学	食堂ご飯つきのような福利厚生が充実した企業を増やす
福岡県	福岡県	北九州市立大学	私は北九州市に住んでいるが、企業説明会などは博多に比べて少なく、また開催しても場所も小舎である。北九州市は5市が合併したのだから、企業説明会は、その5市にならなくて、今でいう各区の企業説明会をその区で行うとより多くの企業を身近に感じ、就職を考えるのではないかと考える。
福岡県	福岡県	福岡大学	市内就職の場合、一人暮らしの住宅手当の充実をアピールする。
福岡県	福岡県	福岡大学	合同説明会や個別説明会でもっと地元就職のブースを増やす。その地方団体のトップなどが出てきて話をするなど、担当課に任せきりにしない。
福岡県	福岡県	福岡女子大学	交通費の就活生割引などがあるといいい支援になると思う。
福岡県	沖縄県	宮崎大学	現金3000円プレゼント、または移れるインターンシップをすること。
福岡県	福岡県	福岡大学	県毎のブースを作る
福岡県	福岡県	国際医療福祉大学	気軽に参加できる地元企業の見学会を行って欲しいです。
福岡県	長崎県	長崎国際大学	企業数を増やす
福岡県	福岡県	北九州市立大学	まずは地元愛を持たせるために小さい頃からの教育を行う。
福岡県	福岡県	中村学園大学	マイナビなどからDM等を送って地元で説明会があることを知らせる
福岡県	福岡県	福岡女子大学	ここまで立派に生まれ育った地元で貢献して自分の地元を活性化させて誇りをもちたくないか、と呼びかける
福岡県	佐賀県	佐賀大学	アイデアではなく改善していただきたい点 実際私の周りには地元就職を希望している人が多いのですが、そもそも企業さんを見つけづらい点があります。特に芸術系の学生はカテゴリーの選択肢の幅が広すぎて、通知で届く企業紹介が煩わしく感じています。私と私の周りの意見ですが、アイデアというか改善していただきたい点になります。 美術系の学生用の就活サイトはありますが、正直なところ登録企業数が少ない点と専門性に特化した企業が多く他の就活サイトに劣るところがあります。デザイン会社、広告代理店、舞台美術などは専門サイトの方が見つけやすいのかもしれませんが、中小企業の広報だったり建築会社の中のデザイン部だったり、こちらのサイトで全企業さんの採用ページを見てデザイン部があることを把握するのはかなりの時間がかかっています。検索の効率化という点もありますが、例えば「デザイン」と検索した場合に「欧美的なデザインの事務所です」というような文章が検索で引っかかって、調べたい職種とは違う企業さんが出てきてしまうのを避けていただきたいのです。部署の項目を作るなどとして、 ・勤務地別に分けた企業説明会を行う。 ・職種のバリエーションを増やす ・地元出身者に対して優先的に先行を行う ・地元から離れたところに進学していて、地元就職を希望する者に交通費の補助をする ・リモートワークの促進
福岡県	長崎県	長崎大学	自治会による支援を増やすこと
福岡県	福岡県	九州大学	処遇面でのサポートをする
海外	宮城県	東北大学	広告等による認知度の向上を図る
海外	神奈川県	横浜国立大学	幅広いグローバルネットワークを構築する 自分自身が誇れる仕事であることを伝える 大手企業のような仕事環境やスキルを習得できる こうしたことで、他者からの評価を気にする人でも地元就職の道を考えるのではないかと思います。
海外	東京都	第一工業大学(東京上野)	UJTは普通で東京に行くこと、それ終わってから地元で教育を受けることになる。